

令和7年度（2025年度）

教 育 要 覧



高崎市教育委員会

高 崎 市 民 憲 章

高崎は、古代から上毛三山を背景に、関東と甲信越をむすぶ交通と産業の中心としてひらけたまちです。

私たち高崎市民は、このまちを愛し、さらにあすを開くために、豊かな自然と香り高い文化とともに、心のふれあいを大切にするまち、働きがいのある産業のまち、子供たちの未来を考えるまちへの道しるべとして、ここに市民憲章を定めます。

た のしく明るいふれあいのまち
か い適で緑ゆたかなまち
さ ん業の活力あふれるまち
き よう育と文化を大切にするまち
し あわせがみんなに広がるまち

昭和60年7月26日制定

高 崎 市 歌

黒崎 親厚 作詞
塚田 佳男 作曲

日に映ゆる
青雲の
建設の
こぞりたつ
燃えさかる
わが高崎市

観音山に
光り飛ぶ朝
希望をかかげ
市民ぞわれら
いぶきあらたに
いざや担わん

晴れ渡る
平和よび
躍進の
人みな
盛りあがる
わが高崎市

北関東は
にじ立つところ
旗はためきて
抱負はたかし
力を合わせ
振い興さん

花ひらく
烏川
歌ごえも
睦みあう
はつらつの
わが高崎市

文化つちかい
流るるほとり
たかくあがれり
人の和きよく
生氣あふるる
ながく讃えん

昭和36年7月18日制定

はじめに

本市は、広大な関東平野の北端に位置する群馬県を代表する都市です。美しい自然環境と活力ある都市機能が融合した多様性と個性的な文化のあるまちとしての魅力をより一層高めるとともに、「人・モノ・情報」が集積する活力あるまちづくり、市民に寄り添ったきめ細かな支援が充実したまちづくりを進めています。平成29年10月には、国の特別史跡である山上碑・多胡碑・金井沢碑が、「上野三碑」としてユネスコの「世界の記憶」に登録され、本市の宝が世界の宝となりました。このことは、高崎市の魅力をより高め、夢や希望を未来につなぐ大きなエネルギーとなっています。

本市では、「教育と人づくり」を基本方針の一つに掲げて新しいまちづくりに取り組んでおり、「高崎市教育大綱」、「高崎市教育行政方針」等に基づき、一人ひとりの子どもたちや市民に寄り添う教育行政の充実を図っています。また、子どもたちがいじめのない環境で健やかに、伸びやかに、個性豊かに育つことを願い、“すべては子どもたちのために”を合言葉とし、学校や地域社会で守り育てる環境の整備を進めています。さらに、子どもたちの命を守るための危機管理の強化、子どもたちや保護者、教職員、地域が誇れる学校教育の充実、子どもたちを守る福祉との連携、子育てや親としての在り方など家庭教育の充実、市民の自己啓発のための生涯教育の充実、歴史文化の学習や人生を豊かにするためのスポーツの推進・振興等を通して、「教育都市高崎」の創造を目指しています。

この教育要覧は、本市教育委員会が取り組んでいる様々な施策や事業の現状をとりまとめるとともに、各施設の統計資料等も掲載しています。多くの皆様にご高覧いただき、ご活用いただければ幸いに存じます。

令和7年10月

高崎市教育委員会

教育長 小林 良江

目 次

高崎市の概況	1
高崎市の概況	2
高崎市の位置	3
合併に関する沿革	3
高崎市の都市宣言	4
高崎市教育大綱	5
教育総務	15
教育委員会教育長及び委員	16
令和7年度教育行政方針	18
教育委員会機構図	20
事務分掌	21
令和7年度教育委員会所属別・職名別職員数一覧表	23
令和7年度一般会計当初予算	24
教育費予算の概要	24
学校施設状況	26
令和6年度整備実施状況	34
社会教育	37
社会教育委員会議	38
生涯学習を推進する体制	41
生涯学習推進事業	44
社会教育活動の推進体制	48
社会教育活動推進事業	50
公民館	53
図書館	58
文化財	65
文化財保護	66
歴史民俗資料館	70
観音塚考古資料館	71
かみつけの里博物館	72
榛名歴史民俗資料館	73
吉井郷土資料館	74
多胡碑記念館	75
学校教育	77
令和7年度高崎市の学校教育	79
学校・幼稚園の教育目標	82
令和7年度児童数・生徒数・教職員数・学級数一覧表	88
教育センター	92
高崎市立高崎経済大学附属高等学校	94
健康教育	95
学校保健	96
学校体育	99
学校給食	102

高崎市の概況

高崎市の概況

高崎市の位置

合併に関する沿革

高崎市の都市宣言

高崎市教育大綱

高 崎 市 の 概 況

高崎市は、いわゆる関八州の西北、鶴が舞う姿に似た群馬県の心臓部にあたり、関東平野もようやく尽きて、山岳地帯に入ろうとする接壤部に位置し、南東から北西へと細長い形を成しています。南東部は関東平野の一部を形成する平坦地である一方、北西部はゆるやかな丘陵地から自然豊かな山々に囲まれた山間地を有しており、東京から100キロメートルの地点にあつて東京上信越間の関所的な位置にあります。

歴史的には、中世に和田義信が赤坂の地に和田城を築城し、近世に入ると箕輪城にいた井伊直政が和田の地に移り、高崎と改められました。北関東の要衝の地を占め、中山道の高崎、倉賀野二宿がありここに三国、草津（信州）、日光例幣使街道が集まり、陸上・河川交通や商業が盛んになり城下町として発達し、江戸時代には「お江戸見たけりゃ高崎田町」と言われるほど繁栄し町の基礎が築かれました。

近代に入ると、明治5年東京鎮台の分営が旧城内に置かれ、同17年、高崎15連隊として軍都となりました。同年、上野―高崎間の鉄道が全面開通、その後、昭和9年までに信越線、両毛線、上越線、八高線が開通したほか、私鉄の上野鉄道（上信電鉄）の高崎―下仁田間が明治30年に開通するなど、現在の交通拠点都市としての基盤と商工業発展の基盤が着々と整備されました。

明治33年4月1日市制を施行し、初代市長に矢島八郎が就任、県下にさきがけて上水道の整備として剣崎浄水場が完成しました。昭和2年4月には都市計画施行都市として指定を受け、積極的に各種の都市基盤整備を進めました。

昭和20年の終戦と同時に、比較的軽微ですんだ戦災の復興に努め、都市計画事業を推進し、伝統ある商工業の復興をはじめ、交通、教育、観光事業などあらゆる面に新しい歩みを続け、同27年には現在の高崎経済大学の前身である市立短期大学が開校しました。

昭和30年代には町村合併促進法に基づき周辺5村を合併、その後も市域の拡大を図り、平成5年5月には人口24万人の都市に成長しました。その間、工業団地造成による工場誘致や問屋団地の誕生などにより、首都圏の経済成長の一翼を担いながら発展してきました。

昭和57年上越新幹線の開業、同60年関越自動車道の全線開通、平成4年上信越自動車道の開通、同9年長野新幹線の開通により、本市は交流拠点都市としての地位を不動のものとししました。また、平成23年には北関東自動車道が全線開通し、同27年には北陸新幹線が友好交流都市である金沢市まで延伸開通し、全国的に見ても極めて恵まれた交通の要衝となりました。

芸術・文化面では、市民の浄財により完成した群馬音楽センターをはじめ、総合文化センター、高崎シティギャラリー、高崎市美術館、高崎市タワー美術館などを有し、広く芸術文化活動の場として利用されています。また、多くの歴史的価値の高い文化財を有し、特に「上野三碑」は平成29年にユネスコ「世界の記憶」に登録されました。さらに令和元年9月に、新しい都市文化を創造・発信する高崎芸術劇場が開館しました。

また、アメリカのバトルクリーク市、ブラジルのサントアンドレ市、中国の承德市、チェコのプルゼニ市、フィリピンのモンテンルパ市と姉妹友好都市提携を結び、5都市との姉妹友好都市関係を通して市民・行政の国際感覚の向上や文化向上などを目指し、国際交流を図っています。

平成18年1月23日に高崎市、倉渕村、箕郷町、群馬町、新町の5市町村による合併、同年10月1日の榛名町、同21年6月1日の吉井町との合併により、人口は37万人を超え群馬県を代表する都市となりました。また、同23年4月1日には中核市へ移行し、さらなる発展を続けています。

高 崎 市 の 位 置



市役所の位置	東経	139 度 00 分
	北緯	36 度 19 分
	海拔	97.1 メートル
市の面積	459.16 平方キロメートル	

合併に関する沿革

明治33年 4月 1日	市制施行
昭和 2年 4月 1日	群馬郡塚沢村、片岡村合併
昭和14年10月 1日	群馬郡佐野村合併
昭和26年 4月 1日	群馬郡六郷村合併
昭和30年 1月20日	群馬郡新高尾村の一部、中川村、碓氷郡八幡村、豊岡村合併
昭和30年 8月 1日	群馬郡長野村合併
昭和31年 9月30日	群馬郡大類村、多野郡八幡村合併
昭和32年 8月 1日	群馬郡岩鼻村の一部合併
昭和38年 3月31日	群馬郡倉賀野町合併
昭和40年 9月 1日	群馬郡群南村合併
平成18年 1月23日	群馬郡倉渕村、箕郷町、群馬町、多野郡新町合併
平成18年10月 1日	群馬郡榛名町合併
平成21年 6月 1日	多野郡吉井町合併

高崎市の都市宣言

核兵器廃絶平和都市宣言

私たち高崎市民は、ふるさと高崎を愛し、しあわせがみんなに広がるまちづくりを、未来への道しるべとしています。

しかし、いま私たちの生活に大きな暗い影をおとしているものがあります。それは、人類を滅亡におとしめる核兵器です。この核兵器の廃絶こそ、私たち高崎市民の願いです。

私たちは、平和を愛するすべての国の人々とともに、真の永久平和を実現することを決意し、ここに「核兵器廃絶平和都市」を宣言します。

昭和 61 年 3 月 5 日制定

人権尊重都市宣言

人はだれでも、一人ひとりかけがえのない存在として尊重され、豊かに、健康で幸せな生活を営む権利をもっています。この基本的人権は、いかなる理由があっても侵害されるものではありません。

わが国では、日本国憲法に明示されている基本的人権の確立のため、人権擁護のさまざまな努力が続けられてきました。いまや、地球規模の交流時代の中で、人権の尊重がいつそう強い社会的要請にまで高まっています。

私たちは、すべての市民の人権を等しく保障するために、平和及び人権尊重について、共に学び行動し、明るい民主的社会の実現を図る必要があります。

ここに、私たち市民は、憲法のかかげる平和及び人権の確立とその擁護のための活動を推進し、人と人とのふれあいを大切にし、いたわりの心がゆきわたる市民生活の充実した高崎市を築くために「人権尊重都市」を宣言します。

平成 7 年 11 月 30 日制定

生涯学習都市宣言

わたくしたち高崎市民は 生きとし生けるものが 共に生き 自然と人間と経済の調和する
文化の香り高い 豊かなまちづくりをめざします ひとりひとりが 自らの人間性を高めるため
生きがいのある人生を求めるため あすをひらく意欲に燃えて 生涯学びつづけるよう努めます
ここに いつでも どこでも だれでも たのしく学べるまち 「生涯学習都市高崎」を宣言します。

平成 7 年 12 月 2 日制定

こども都市宣言

明日の高崎、そして世界を担うのは、子どもたちです。

市民が育て、守ってきた伝統や精神、自然環境を受け継ぎ、子どもたち一人ひとりが、たくましく心豊かに成長することは、わたしたち高崎市民の願いです。

この願いを実現するために、わたしたちは安心して子どもを産み育てることができるまちづくりに取り組み、子どもの人権を尊重し、子どもたちが様々な可能性に挑戦できる社会をつくっていきます。

高崎市民がともに力を合わせ、大きな心で子どもを見守り、家庭、学校をはじめ地域社会全体で子どもを育てていくことを決意し、ここに「こどもをはぐくむ都市高崎」を宣言します。

平成 23 年 4 月 1 日制定

高崎市教育大綱

～たくましく、すすんで未来を切り開く

子どもの育成を目指して～

令和4年12月

高崎市

1 大綱策定の趣旨

教育大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づいて教育基本法に規定する基本的な方針を参酌して、市長が総合的な教育施策の目的や方針を定めるものです。

2 教育に関する基本方針

本市では、「教育と人づくり」を基本方針の一つに掲げて新しいまちづくりに取り組んでおり、一人ひとりの子どもたちや市民に寄り添う教育行政の充実を図っています。また、子どもたちがいじめのない環境で健やかに、伸びやかに、個性豊かに育つため、学校や地域社会で守り育てる環境を整えることが大事であると考えています。

そこで、子どもたちの命を守る危機管理の強化、子どもたちや保護者、地域が誇れる学校教育の充実、子どもたちを守る福祉との連携、子育てや親としてのあり方など家庭教育の充実、市民の自己啓発のための生涯教育の充実、歴史文化の学習や人生を豊かにするためのスポーツの推進などにより「教育都市高崎」の創造を目指していきたいと考えています。

3 大綱の対象期間

この大綱が対象とする期間は、令和5年度から令和9年度までとします。

4 教育大綱の施策の視点

1 生涯学び続け、心豊かにたくましく生きぬく子どもの育成

確かな学力の向上を図るため、きめ細かな指導や授業づくりを行っていきます。地域の協力を得て「学力アップ大作戦」や「中学生休日学習相談ステーション」を展開するとともに、児童生徒の英語力の向上やICTの有効活用に取り組み、児童生徒が負担なく気軽に学ぶことができる環境づくりを積極的に推進します。

また、豊かな人間性の育成を図るため、価値ある体験活動を実践するとともに、家庭や地域と連携して地域に根ざした特色ある学校づくりに努め、地域とともに歩む学校づくりを推進します。

いじめ防止においては、子どもたちが安心して生活できる学校づくりのため、いじめゼロに向けて「いじめ防止プログラム」を推進し、いじめの根絶に取り組んでいきます。

2 子どもたちを守る取組の推進

子どもたちが安心して学校生活や家庭生活を送ることができるよう福祉との連携を推進します。関係機関等との連携を強化し、子ども一人ひとりの実態に応じた支援を行っていきます。

3 子どもたちの心身の健康と体力の向上

子どもたち一人ひとりが健康課題に気づき、考え、行動することができるようきめ細かな健康教育を推進します。また、子どもたちの体力の向上と丈夫な体づくりを積極的に支援していきます。さらには、地場産物を取り入れた特色ある学校給食を提供するとともに、給食を通して望ましい食習慣の形成を図っていきます。

榛名林間学校榛名湖荘では、榛名の豊かな自然を活用した自然体験活動や集団宿泊体験活動を推進します。

4 安全で多機能な教育環境づくりの推進

快適な学習環境の中で児童生徒が安全に意欲的な学校生活を送れるよう、引き続き施設整備に取り組むとともに、災害等に強い学校づくりを推進していきます。

また、環境や地域性に配慮し、弾力的な集団活動が可能となる施設づくり、地域住民の活動の場としての学校づくりに取り組んでいきます。

5 地域力を育む社会教育の充実

市民一人ひとりの主体的な学習活動が地域づくりに生かされ、地域力を育む生涯学習社会が創造されるよう、高崎学検定の実施など学習機会や学習情報を提供し、市民ニーズに対応したさまざまな支援を行っていきます。また、誰もが快適な学習環境で学べるよう公民館を始めとする社会教育施設の整備に努めていきます。

図書館においては、利用者サービスの向上と図書館資料の収集の充実を図り、「市民自らの学び」への支援と情報センターとしての役割を推進します。

6 歴史や文化の薫り高い文化環境づくりの推進

考古、歴史、民俗、建築など、各種文化財の調査研究活動を充実させて保護を進め、文化財に親しむ環境づくりを推進します。

展示施設における収集保管、展示教育活動を充実させ、魅力ある学びの場を提供します。

重要遺跡の発掘調査や史跡の保存整備を実施し、地域の誇りとなる文化財の保護と活用を通じて、本市の歴史資産の価値を広く発信することに努めます。

7 個人の意欲や能力を尊重したスポーツの推進

市民が気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりを推進し、さまざまなスポーツレクリエーションの機会を提供することで、体力の向上や健康で心豊かな暮らしの実現に寄与するとともに、競技力の向上や指導者の育成を図ります。

また、スポーツによるさまざまな交流や国際大会を始めとした大規模大会の誘致を通じて、子どもたちの夢を育み、内面の成長に向けて働きかけるとともに、国際感覚やフェアプレーの精神などを醸成し、豊かな人間性の育成を図ります。

5 重点施策

本市では、教育大綱の施策の視点を実現するために、その対象とする期間において、次に掲げる重点施策を推進します。

(1) 学力向上への取組

◇ 地域の協力を得た学習会等の実施

保護者や地域ボランティアによる全小中学校区における放課後と土・日曜日を活用した学習会「学力アップ大作戦」、退職教員や大学生等を講師とした公民館等を会場とする中学生対象の学習相談「中学生休日学習相談ステーション」を実施します。

◇ 英語指導助手（ＡＬＴ）を効果的に活用した英語教育の充実

全小中学校に配置されたＡＬＴを活用し、小学校入学からネイティブの英語に触れながら英語に親しませたり、授業を充実させたりすることを通じて、高い英語力を持った児童生徒の育成を目指します。

◇ ＩＣＴを効果的に活用した授業づくりの推進

１人１台タブレット端末の効果的な活用により、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に推進し、子どもたちの学力向上につなげます。

(2) いじめ対策の更なる強化

◇ 学校における「いじめ防止プログラム」の推進

市立幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校および高等学校全９３校園において、高崎市独自のいじめ防止に特化した組織的・計画的な取組を推進します。

◇ 「いじめ防止担当教諭」を核とした横断的・機動的な取組

高崎市独自のいじめ防止担当教諭を核とした横断的な取組により、教職員間の共通理解を深化させるとともに、機動的な対応を目指します。

◇ 子ども主体の取組の推進・支援

「いじめ防止こども会議」や「中学生リーダー研修会」等を通じ、児童生徒がいじめ防止に主体的に取り組む気運を醸成するとともに、いじめ防止に取り組む児童生徒のネットワークづくりを支援します。

◇ 全市を挙げての取組

市長をトップに、市議会議長、警察署長、医師、弁護士、健全育成団体、保護者等を構成員とした「高崎市いじめ防止推進協議会」の機能を生かし、いじめのないまちづくりを進めます。

(3) 福祉と連携した取組の推進

◇ ヤングケアラーＳＯＳの推進

さまざまな事情により家事や介護、幼いきょうだいの世話などを行っている子どもたちが、子どもらしい生活を送れるよう、サポーターを派遣し、一人ひとりの状況に合わせた支援を行います。

◇ スクールソーシャルワーカー（ＳＳＷ）を活用した支援の充実

学校だけでは解決が難しい問題について、ＳＳＷがさまざまな調整や福祉サービスに関する情報提供を行い、学校とＳＳＷが連携して該当家庭を支援していきます。

(4) 多様な教育環境の充実

◇ 「気になる子」対策

幼稚園において特別な支援を必要とする「気になる子」の教育環境の充実を図るため、補助教諭の配置など、きめ細やかな教育に対応するための各園の取組を支援していきます。

◇ 不登校対策の推進

子どもたちの社会的な自立を援助するため、教育相談や教育支援センターでの支援を通して不登校対策を推進します。

◇ 読書活動の推進

司書教諭、学校図書館指導員を核とし、中央図書館との連携のなか、子どもたちの読書活動を推進します。

◇ 学校保健活動の推進

医師会、歯科医師会及び薬剤師会との連携のもと、学校保健活動を推進します。

◇ 部活動の充実

部活動の教育的重要性に鑑み、一層の充実を図ります。なお、種目等によっては部活動指導員や外部指導者を配置する等、適切な配慮を行います。

◇ 魅力ある学校給食

自校給食の特性を生かして、地産多消で魅力ある学校給食の提供を推進していきます。

◇ 児童の自然体験活動

榛名林間学校榛名湖荘において、市内の全小学5年生を対象として自然体験活動を実施します。

◇ 人材育成の充実

すべての子どもたちの可能性を引き出すために、教職員の資質能力の向上、人材育成への支援を行っていきます。

◇ 学校施設の整備

既存施設の維持補修を重点的に進めていきます。

| | |---------------| | (5) 文化財の保護と活用 | |---------------|

◇ 史跡等の保護と活用

ユネスコ「世界の記憶」に登録された上野三碑をはじめ、史跡や重要文化財の保護と活用に取り組めます。

また、歴史的建造物の保護を支援します。

◇ 展示施設の充実

展示施設の運営を通じ、生涯学習や学校教育における学びの場を提供します。

◇ 重要遺跡の調査と史跡の保存整備

多胡碑周辺遺跡や上野国分尼寺跡といった重要遺跡の調査を進めるとともに、箕輪城跡、日高遺跡などの史跡整備を進め、活用に向けて取り組めます。

(6) スポーツの振興

◇ 高崎の資源を生かしたスポーツイベントの開催

榛名湖など、本市の資源を生かした参加型スポーツイベントを開催します。

◇ 大型スポーツイベントの開催誘致

高崎アリーナや宇津木スタジアム、清水善造メモリアルテニスコートなどの新しい施設とともに既存施設も活用し、国内外を問わずスポーツイベントを積極的に誘致します。

教 育 総 務

教育委員会教育長及び委員

令和 7 年度教育行政方針

教育委員会機構図

事 務 分 掌

令和 7 年度教育委員会所属別・職名別職員数一覧表

令和 7 年度一般会計当初予算

教育費予算の概要

学 校 施 設 状 況

令和 6 年度整備実施状況

教育委員会教育長及び委員

- 1 教育委員会は、教育行政の基本方針や重要施策、事項について審議し、意思を決定する合議制の機関で、教育長及び4人の委員で組織されています。
- 2 教育長は、人格が高潔で、教育行政に関し識見を有するもののうちから、市長が市議会の同意を得て任命します。任期は3年です。教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表します。
- 3 委員は、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するもののうちから、市長が市議会の同意を得て任命します。任期は4年です。



教育長
小林 良江



教育長職務代理者
塩野 有希



委員
新井 英夫



委員
横田 裕正



委員
吉原 奈穂子

職 名	氏 名	職 業	任 期
教 育 長	小 林 良 江	—	R7. 10. 6 ~ R10. 10. 5
教育長職務代理者	塩 野 有 希	行政書士	職務代理者 委 員 R7. 10. 1 ~ R8. 9. 30 R4. 10. 2 ~ R8. 10. 1
委 員	新 井 英 夫	医 師	R5. 10. 1 ~ R9. 9. 30
委 員	横 田 裕 正	会社役員	R6. 10. 1 ~ R10. 9. 30
委 員	吉 原 奈穂子	会社役員	R7. 10. 2 ~ R11. 10. 1

○歴代教育長

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
石 橋 栄太郎	S27. 11. 1	S27. 12. 21	網 中 正 昭	H 4. 10. 6	H 8. 10. 5
中 沢 宗 弥	S27. 12. 22	S31. 9. 30	砂 田 威 夫	H 8. 10. 6	H12. 10. 5
〃	S31. 10. 1	S35. 9. 30	〃	H12. 10. 6	H16. 10. 5
内 藤 由己男	S35. 9. 30	S39. 9. 30	〃	H16. 10. 6	H20. 10. 5
〃	S39. 10. 6	S43. 10. 5	中 島 雅 利	H20. 10. 6	H23. 5. 18
〃	S43. 10. 6	S46. 4. 30	飯 野 眞 幸	H23. 5. 19	H24. 10. 5
市 川 三 郎	S46. 6. 19	S47. 10. 5	〃	H24. 10. 6	H28. 10. 5
小 島 俊 作	S47. 10. 6	S51. 10. 5	〃	H28. 10. 6	R 1. 10. 5
〃	S51. 10. 6	S55. 10. 5	〃	R 1. 10. 6	R 4. 10. 5
中 野 敏 宗	S55. 10. 6	S59. 10. 5	〃	R 4. 10. 6	R 5. 6. 30
〃	S59. 10. 6	S63. 10. 5	小 林 良 江	R 5. 10. 1	R 7. 10. 5
茂 田 治 男	S63. 10. 6	H 4. 10. 5	〃	R 7. 10. 6	R10. 10. 5

○歴代教育委員

氏 名	就任年月日	退任年月日	氏 名	就任年月日	退任年月日
阿 部 与一郎	S27. 10. 5	S31. 9. 30	武 井 誠 司	S61. 10. 2	H 2. 10. 1
吉 田 文 子	S27. 10. 5	S31. 9. 30	富 岡 昭 晴	S62. 10. 1	H 3. 9. 30
田 中 順 二	S27. 10. 5	S31. 9. 30	水 内 昌 二	S62. 10. 1	H 3. 9. 30
橋 爪 良 全	S27. 10. 5	S31. 9. 30	茂 田 治 男	S63. 10. 6	H 4. 10. 5
石 橋 栄太郎	S27. 11. 1	S27. 12. 21	吉 村 久	H 2. 10. 2	H 6. 10. 1
関 口 市 吉	S27. 11. 1	S30. 5. 1	馬 場 敏 夫	H 2. 10. 2	H 6. 10. 1
〃	S30. 5. 13	S31. 9. 30	中 澤 董 之	H 3. 10. 1	H 7. 9. 30
中 沢 宗 弥	S27. 12. 22	S31. 9. 30	竹 内 健	H 4. 10. 1	H 8. 9. 30
〃	S31. 10. 1	S35. 9. 30	網 中 正 昭	H 4. 10. 6	H 8. 10. 5
〃	S38. 10. 1	S40. 5. 2	岡 村 晶 夫	H 6. 10. 2	H10. 10. 1
岸 芳 男	S31. 10. 1	S32. 9. 30	児 玉 三 郎	H 6. 10. 2	H10. 10. 1
根 岸 雄 助	S31. 10. 1	S33. 9. 30	石 橋 英 男	H 7. 10. 1	H11. 9. 30
小 川 嘉重郎	S31. 10. 1	S34. 9. 30	加 藤 隆	H 8. 10. 1	H12. 9. 30
栗 本 正 彦	S31. 10. 1	S35. 9. 30	砂 田 威 夫	H 8. 10. 6	H12. 10. 5
中 島 千 代	S32. 10. 30	S36. 10. 29	〃	H12. 10. 6	H16. 10. 5
長谷川 浩	S34. 10. 1	S38. 9. 30	〃	H16. 10. 6	H20. 10. 5
発 地 清	S34. 8. 11	S38. 8. 10	松 本 修 平	H10. 10. 2	H13. 10. 1
武 井 俊 夫	S35. 10. 1	S39. 9. 30	富 岡 恵美子	H10. 10. 2	H14. 10. 1
内 藤 由己男	S35. 10. 1	S39. 9. 30	勝 田 紀 男	H11. 10. 1	H13. 3. 18
〃	S35. 10. 6	S43. 10. 5	金 井 功	H12. 10. 1	H16. 9. 30
〃	S43. 10. 6	S46. 4. 30	山 崎 學	H13. 5. 17	H19. 9. 30
井 上 卯一郎	S36. 12. 23	S40. 12. 22	八 木 議 廣	H13. 10. 2	H17. 10. 1
田 中 憲 三	S38. 10. 1	S42. 9. 30	小 山 八重子	H14. 10. 2	H18. 10. 1
富 田 昭 子	S39. 10. 6	S43. 10. 5	廣 田 智 朗	H16. 10. 1	H20. 9. 30
天 田 壮	S40. 9. 22	S43. 8. 5	小 見 勝 榮	H17. 10. 2	H21. 10. 1
平 山 林 吉	S42. 10. 1	S46. 4. 16	豊 泉 正 子	H18. 10. 2	H22. 10. 1
須 賀 潔	S42. 10. 1	S46. 9. 30	古 川 雅 子	H19. 10. 1	H23. 9. 30
百 瀬 玉 雄	S43. 10. 6	S46. 9. 30	三 村 治	H20. 10. 1	H24. 9. 30
原 一 雄	S43. 10. 6	S47. 10. 5	中 島 雅 利	H20. 10. 6	H23. 5. 18
市 川 三 郎	S46. 6. 19	S47. 10. 5	丸 茂 豊	H21. 10. 2	H25. 10. 1
田 角 嘉 治	S46. 10. 1	S50. 9. 30	大 山 華 子	H22. 10. 2	H26. 10. 1
八 木 昭	S46. 10. 1	S50. 9. 30	飯 野 眞 幸	H23. 5. 19	H24. 10. 5
松 浦 幸 雄	S47. 10. 6	S51. 10. 5	〃	H24. 10. 6	H28. 10. 5
小 島 俊 作	S47. 10. 6	S51. 10. 5	大 山 碩 也	H23. 10. 1	H27. 9. 30
〃	S51. 10. 6	S55. 10. 5	横 田 衛	H24. 10. 1	H28. 9. 30
荻 原 千 代	S49. 10. 1	S53. 9. 30	高 井 和 雄	H25. 10. 2	H29. 10. 1
大河原 忠 司	S50. 10. 1	S54. 9. 30	木 村 めぐみ	H26. 10. 2	H30. 10. 1
早 川 和 夫	S50. 10. 1	S54. 9. 30	乾 宏 行	H27. 10. 1	R 1. 9. 30
石 井 敬之助	S51. 12. 23	S55. 12. 22	竹 内 一 普	H28. 10. 1	R 2. 9. 30
千 葉 照 源	S53. 10. 2	S57. 10. 1	清 水 久 美	H29. 10. 2	R 3. 10. 1
佐 藤 有 道	S54. 10. 1	S58. 9. 30	塚 田 展 子	H30. 10. 2	R 4. 10. 1
赤 尾 幸 市	S54. 10. 1	S58. 9. 30	重 田 誠	R 1. 10. 1	R 5. 9. 30
中 野 敏 宗	S55. 10. 6	S59. 10. 5	神 宮 嘉 一	R 2. 10. 1	R 6. 9. 30
〃	S59. 10. 6	S63. 10. 5	田野内 明 美	R 3. 10. 2	R 7. 10. 1
須 永 孝	S55. 12. 23	S59. 12. 22	塩 野 有 希	R 4. 10. 2	在任中
佐 藤 好 三	S57. 10. 2	S61. 10. 1	新 井 英 夫	R 5. 10. 1	在任中
佐 藤 量	S58. 10. 1	S62. 9. 30	横 田 裕 正	R 6. 10. 1	在任中
滝 澤 淳	S58. 10. 1	S62. 9. 30	吉 原 奈穂子	R 7. 10. 2	在任中
真 下 正 夫	S61. 10. 2	H 2. 10. 1			

令和7年度（2025年度）

高崎市教育行政方針

高崎市教育委員会

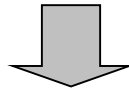
教育行政方針の位置付け

高崎市の教育に関する基本方針

本市では、「教育と人づくり」を基本方針の一つに掲げて新しいまちづくりに取り組んでおり、一人ひとりの子どもたちや市民に寄り添う教育行政の充実を図っています。また、子どもたちがいじめのない環境で健やかに、伸びやかに、個性豊かに育つため、学校や地域社会で守り育てる環境を整えることが大事であると考えています。

そこで、子どもたちの命を守る危機管理の強化、子どもたちや保護者、地域が誇れる学校教育の充実、子どもたちを守る福祉との連携、子育てや親としてのあり方など家庭教育の充実、市民の自己啓発のための生涯教育の充実、人生を豊かにするためのスポーツの推進などにより「教育都市高崎」の創造を目指していきたいと考えています。

「高崎市教育大綱」より

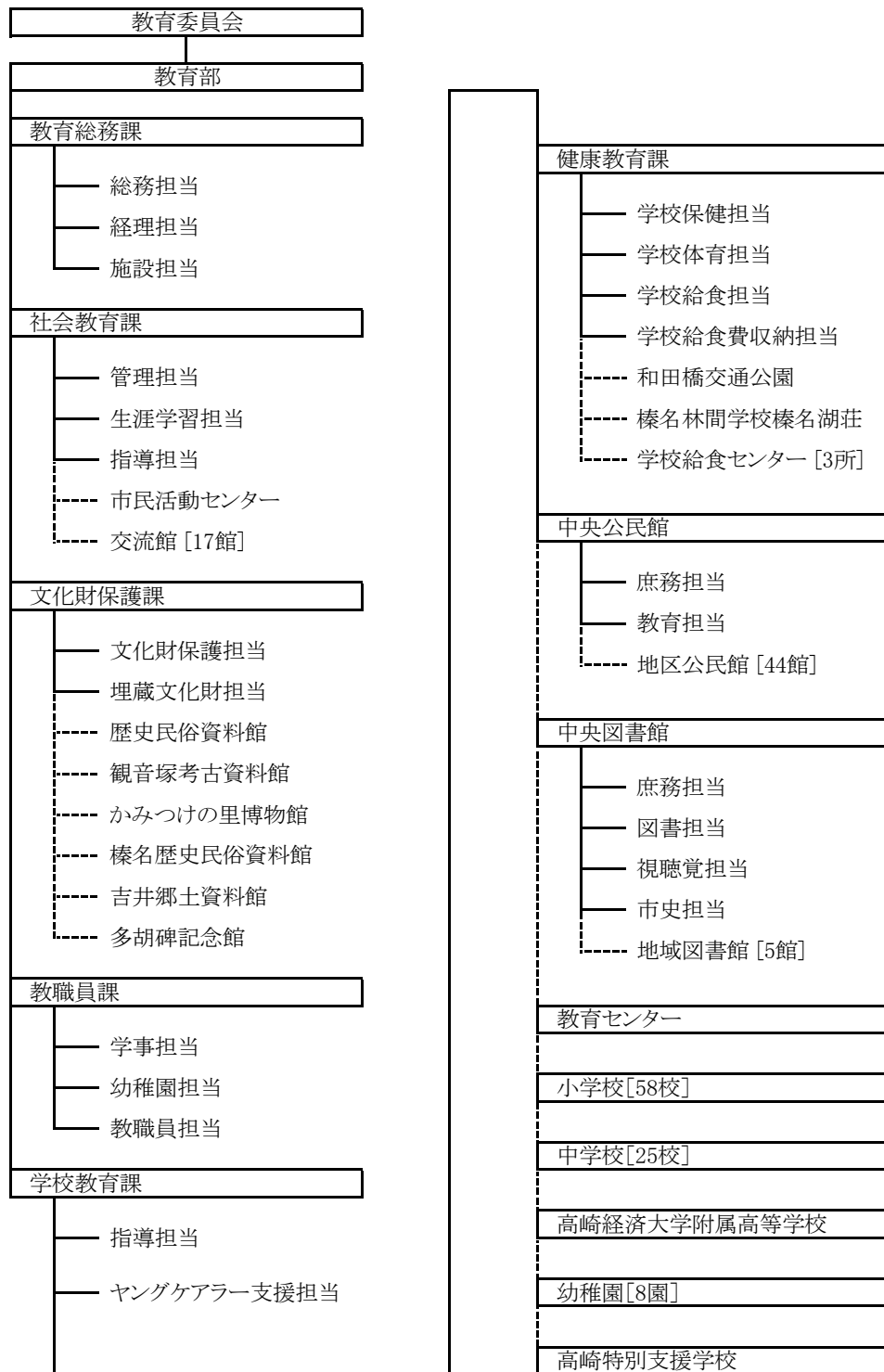


《教育行政方針》により当該年度の事業を具体化

《教育行政方針》では、「教育大綱」に掲げる基本方針に基づいた教育行政を推進するため、「教育大綱」に掲げる重点施策のほか、高崎市教育委員会が取り組む様々な施策と個別の事業を具体的に示しています。

「高崎市教育大綱」……総合教育会議（市長と教育委員会による会議）で
定めた高崎市の総合的な教育施策の目的や方針

教育委員会機構図



事 務 分 掌

課 名	事 務 分 掌
教育総務課	(1) 秘書に関すること。 (2) 公印、文書及び広報に関すること。 (3) 教育行政に関する相談に関すること。 (4) 教育委員会の会議に関すること。 (5) 総合教育会議に関すること。 (6) 市議会及び市の他の執行機関との連絡に関すること。 (7) 事務局全般に関する事務の企画及び各課の連絡調整に関すること。 (8) 条例、規則等に関すること。 (9) 市費負担職員(市費負担教育職員を除く。)の人事、服務、研修及び福利厚生に関すること。 (10) 市費負担職員の給与及び報酬に関すること。 (11) 予算及び決算の総括に関すること。 (12) 市立の小学校、中学校、特別支援学校及び幼稚園(以下「学校」という。)の予算の編成、令達及び執行に関すること。 (13) 学校施設の整備及び維持管理に関すること。 (14) 学校の用に供する財産の取得に関すること。 (15) 教育財産の総括管理に関すること。 (16) 教育施設整備についての連絡調整に関すること。 (17) 高崎市立高崎経済大学附属高等学校(以下「附属高等学校」という。)の設置及び廃止に関すること。 (18) 附属高等学校の用に供する財産の管理に関すること。 (19) その他他課の所管に属さないこと。
社会教育課	(1) 生涯学習の推進及び総合調整に関すること。 (2) 社会教育委員に関すること。 (3) 成人教育及び家庭教育に関すること。 (4) 新生活運動の推進に関すること。 (5) 社会教育関係団体の指導育成に関すること。 (6) 人権教育に関すること。 (7) 視聴覚教育に関すること。 (8) 図書館、公民館、高崎市市民活動センター及び交流館に関すること。
文化財保護課	(1) 文化財保護普及事業に関すること。 (2) 文化財調査委員に関すること。 (3) 指定文化財の維持管理に関すること。 (4) 史跡地の維持管理に関すること。 (5) 史跡整備等に関すること。 (6) 文化施設(社会教育課所管の社会教育施設を除く。)に関すること。 (7) 埋蔵文化財と土地開発との調整に関すること。 (8) 埋蔵文化財の発掘調査に関すること。 (9) 高崎市歴史民俗資料館、高崎市観音塚考古資料館、かみつけの里博物館、高崎市榛名歴史民俗資料館、高崎市吉井郷土資料館及び多胡碑記念館に関すること。
教職員課	(1) 学齢簿に関すること。 (2) 児童、生徒等の就学及び転退学に関すること。 (3) 授業料、保育料等に関すること。 (4) 通学区域に関すること。 (5) 就学奨励及び就学援助に関すること。 (6) 学校の設置及び廃止に関すること。 (7) 学校の公印に関すること。 (8) 学級編制に関すること。 (9) 県費負担職員(市費負担教職員を含む。)の人事、服務、給与(市費負担教育職員を除く。)、研修及び福利厚生に関すること。 (10) 高崎市教育センターに関すること。 (11) 附属高等学校の職員の任免に関すること。 (12) 公立及び私立幼稚園に関すること。 (13) その他学校教育に関すること。

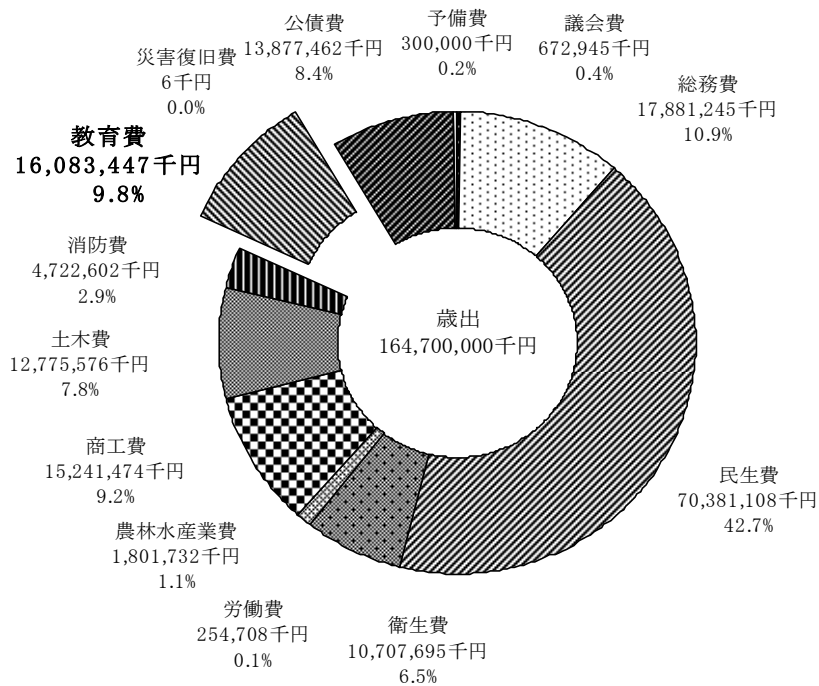
学校教育課	(1) 学校経営及び教育活動の指導助言に関すること。 (2) 学校の組織編成及び教育課程に関すること。 (3) 学力向上に関すること。 (4) 高崎市教育センターに関すること。 (5) 公立大学法人高崎経済大学との連携その他の高等学校教育に関する関係機関との連絡調整等に関すること。 (6) 児童、生徒等の支援に関すること。 (7) その他学校教育に関すること。
健康教育課	(1) 学校の健康教育に関すること。 (2) 学校保健に関すること。 (3) 学校体育に関すること。 (4) 学校給食に関すること。 (5) 学校の環境衛生に関すること。 (6) 学校施設の防災等に関すること。 (7) 学校体育施設開放に関すること。 (8) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関すること。 (9) 高崎市和田橋交通公園に関すること。 (10) 高崎市榛名林間学校榛名湖荘に関すること。 (11) 学校保健、学校体育及び学校給食関係団体との連絡に関すること。
公民館	(1) 生涯学習活動の振興に関すること。 (2) 公民館の管理運営及び使用に関すること。 (3) 公印の管理に関すること。 (4) 公民館で行う事業の企画実施に関すること。 (5) 各種団体機関等との連絡に関すること。 (6) その他公民館の設置目的達成に必要な事項に関すること。 上記(1)～(6)のほか、中央公民館においては次の事務を分掌する。 (7) 公民館相互の連絡調整及び事業の推進に関すること。 (8) 公民館運営審議会に関すること。 (9) 公民館所掌に係る歳入歳出に関すること。 (10) 公民館職員の研修に関すること。 (11) 学習情報提供及び相談に関すること。 (12) 全市にわたる事業及び個々の公民館で処理することが不適当と認められる事業に関すること。
図書館	(1) 予算、決算及び他の会計事務並びに調査統計に関すること。 (2) 施設の維持管理並びに物品の出納保管及び処分に関すること。 (3) 文書、公印及び企画広報に関すること。 (4) 図書館資料（図書、記録、文書、官報、郷土、行政、新聞、雑誌、美術品、視聴覚等）の収集、選択、分類、受入、整理、保管及び除籍に関すること。 (5) 図書館資料の館内及び館外での閲覧、貸出及び返却に関すること。 (6) 図書館資料に関する調査相談及び情報提供並びに図書館間の相互貸借に関すること。 (7) 図書館資料の寄贈及び寄託に関すること。 (8) 市史に関すること。 (9) 社会教育機関、ボランティア団体、学校、公民館図書室等との連絡調整に関すること。 (10) その他図書館に関すること。 上記(1)～(10)のほか、中央図書館においては次の事務を分掌する。 (11) 図書館相互の連絡調整及び事業の推進に関すること。 (12) 高崎駅市民サービスセンターとの連絡調整に関すること。 (13) 新図書館の建設に関すること。 (14) 全市にわたる事業及び各地域館で処理することが不適当と認められる事業に関すること。

令和7年度
教育委員会
所屬別・職
名別職員数
—一覧表—

※教育長は含まない(令和7年4月1日現在)

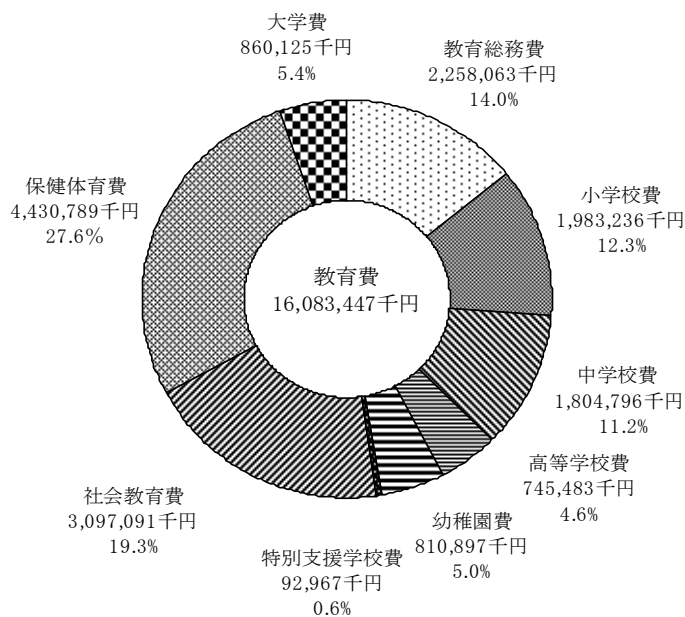
[illegible]

令和7年度一般会計当初予算

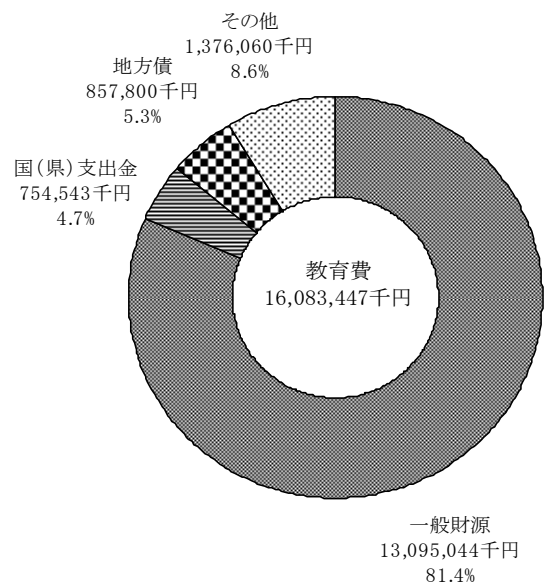


教育費予算の概要

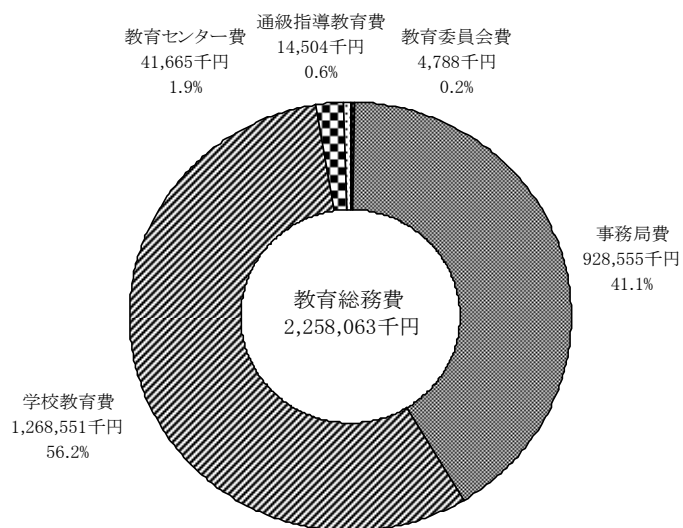
1 項別構成図



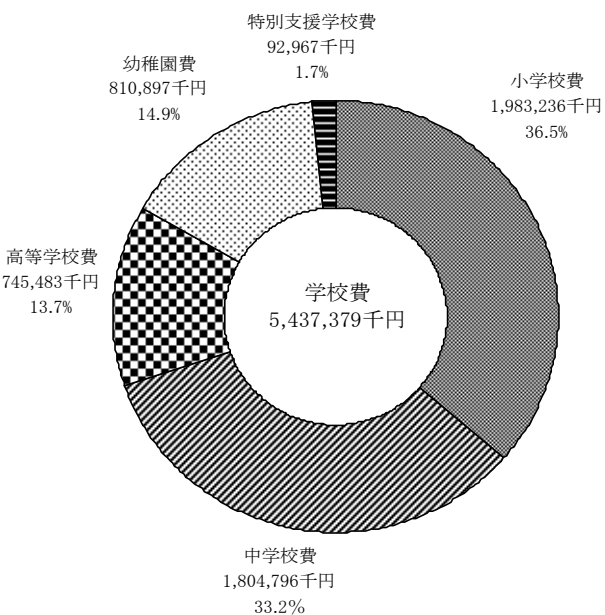
2 財源別構成図



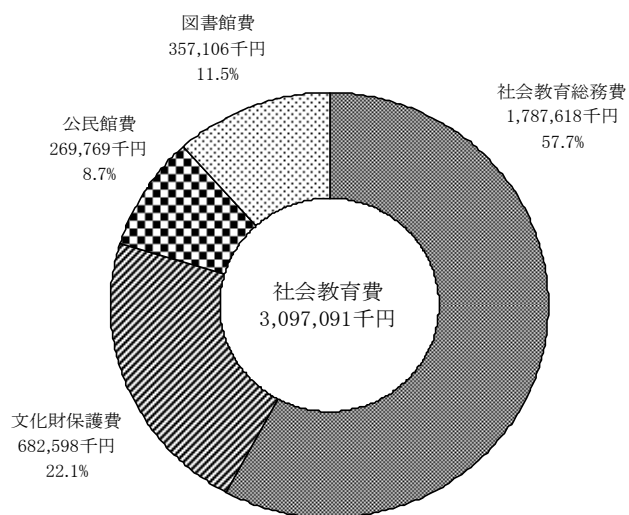
3 教育総務費



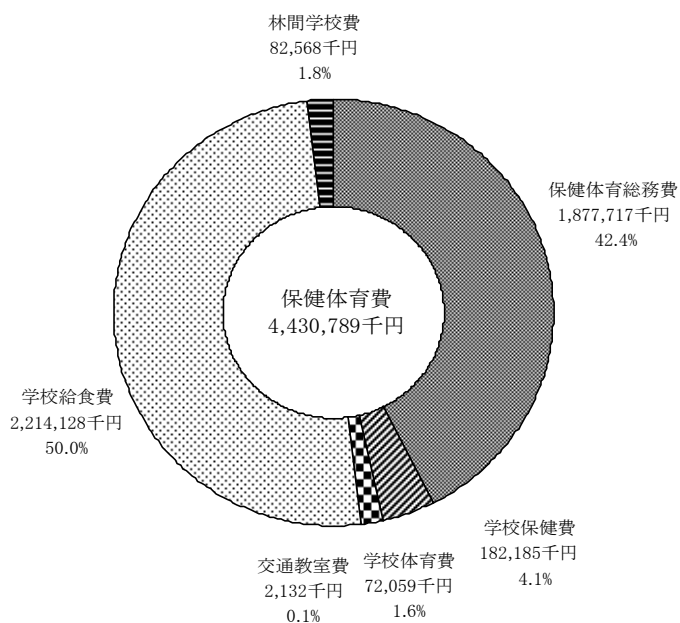
4 学校費(大学費を除く)



5 社会教育費



6 保健体育費



学 校 施 設 状 況

【小学校】

区分 学校名	児童数		学級数		校舎面積(m ²)							
		特学		特学	鉄筋 コンクリート造	鉄骨造 その他	木造	合計	必要 面積	整備資 格面積	危険 校舎	非木 造率
中央	260	10	15	3	5,260	136	16	5,412	4,153	0	0	99
北	258	10	15	3	5,191	64	0	5,255	4,217	0	0	100
南	234	6	14	2	3,190	155	0	3,345	3,984	639	0	100
東	304	12	14	2	3,459	84	0	3,543	4,217	674	0	100
西	347	13	15	3	4,853	117	0	4,970	4,385	0	0	100
塚沢	443	23	20	4	5,782	125	0	5,907	5,114	0	0	100
片岡	336	12	14	2	5,284	102	26	5,412	4,217	0	0	99
寺尾	286	20	15	3	3,897	251	0	4,148	4,152	0	0	100
佐野	920	36	37	7	5,818	612	9	6,439	7,911	1,472	0	99
六郷	465	12	20	2	5,483	110	0	5,593	5,152	0	0	100
城南	111	2	7	1	2,959	470	0	3,429	2,921	0	0	100
城東	630	19	25	4	6,141	98	0	6,239	6,018	0	0	100
新高尾	427	22	21	6	6,237	34	0	6,271	4,740	0	0	100
中川	390	16	15	3	4,861	66	0	4,927	4,385	0	0	100
八幡	438	29	20	6	4,500	302	0	4,802	4,908	106	0	100
豊岡	428	16	18	3	4,784	169	0	4,953	4,946	0	0	100
長野	406	12	18	3	3,749	151	0	3,900	4,591	0	0	100
大類	267	4	13	2	3,924	133	0	4,057	3,984	0	0	100
南八幡	322	19	15	3	4,230	113	0	4,343	4,385	42	0	100
倉賀野	521	30	22	4	5,370	276	0	5,646	5,488	0	0	100
岩鼻	359	14	16	3	4,628	99	0	4,727	4,385	0	0	100
京ヶ島	445	16	20	3	4,264	156	0	4,420	4,946	526	0	100
滝川	267	9	14	2	3,478	119	0	3,597	3,984	387	0	100
東部	678	29	28	5	5,697	894	0	6,591	6,364	0	0	100
中居	458	15	19	3	7,639	88	0	7,727	4,946	0	0	100
北部	256	4	12	1	4,263	66	0	4,329	3,816	0	0	100
西部	247	8	13	2	4,851	75	0	4,926	3,984	0	0	100
乗附	245	8	13	2	3,958	66	0	4,024	3,748	0	0	100
浜尻	330	11	14	2	4,565	31	0	4,596	4,217	0	0	100
矢中	314	14	17	5	5,124	21	0	5,145	4,553	0	0	100

令和7年5月1日現在

屋内運動場 (㎡)			給食室 (㎡)	校地面積 (㎡)				1学級 平均 児童数 (人)	1人当り 校舎 面積 (㎡)	1人当り 屋内 面積 (㎡)	1人当り 校地 面積 (㎡)	1人当り 運動場 面積 (㎡)	プール 保有
保有 面積	必要 面積	整備資 格面積		建物 敷地	運動場	借用 その他	合計						
725	919	194	225	8,416	13,855	323	22,594	20.8	20.8	2.8	86.9	53.3	○
919	919	0	243	9,072	5,740	0	14,812	20.7	20.4	3.6	57.4	22.2	○
797	919	122	217	6,756	7,427	0	14,183	19.0	14.3	3.4	60.6	31.7	○
797	919	122	174	5,080	8,019	0	13,099	24.3	11.7	2.6	43.1	26.4	○
759	919	160	250	7,847	9,988	0	17,835	27.8	14.3	2.2	51.4	28.8	○
1,049	1,215	166	249	8,607	8,495	0	17,102	26.3	13.3	2.4	38.6	19.2	○
945	919	0	249	11,188	5,822	0	17,010	27.0	16.1	2.8	50.6	17.3	○
919	919	0	205	8,079	10,137	0	18,216	22.2	14.5	3.2	63.7	35.4	○
1,049	1,215	166	249	7,567	6,128	3,746	17,441	29.5	7.0	1.1	19.0	6.7	○
978	1,215	237	280	9,433	6,132	0	15,565	25.2	12.0	2.1	33.5	13.2	○
797	894	97	200	4,548	5,924	0	10,472	18.2	30.9	7.2	94.3	53.4	○
1,049	1,215	166	257	8,969	10,629	0	19,598	29.1	9.9	1.7	31.1	16.9	○
1,049	1,215	166	212	6,954	8,703	0	15,657	27.0	14.7	2.5	36.7	20.4	○
919	919	0	250	4,908	5,840	1,975	12,723	31.2	12.6	2.4	32.6	15.0	○
919	1,215	296	225	6,155	9,071	367	15,593	29.2	11.0	2.1	35.6	20.7	○
942	1,215	273	230	6,145	10,667	0	16,812	27.5	11.6	2.2	39.3	24.9	○
2,011	919	0	228	7,532	8,376	1,768	17,676	26.3	9.6	5.0	43.5	20.6	○
919	919	0	228	5,513	9,360	0	14,873	23.9	15.2	3.4	55.7	35.1	○
919	919	0	187	6,618	7,934	125	14,677	25.3	13.5	2.9	45.6	24.6	○
1,049	1,215	166	234	3,891	7,382	3,308	14,581	27.3	10.8	2.0	28.0	14.2	○
1,001	919	0	230	7,105	11,026	337	18,468	26.5	13.2	2.8	51.4	30.7	○
919	1,215	296	240	4,917	8,730	0	13,647	25.2	9.9	2.1	30.7	19.6	○
919	919	0	196	4,883	11,485	857	17,225	21.5	13.5	3.4	64.5	43.0	○
1,215	1,215	0	240	11,514	11,787	0	23,301	28.2	9.7	1.8	34.4	17.4	○
1,074	1,215	141	280	14,811	12,769	0	27,580	27.7	16.9	2.3	60.2	27.9	○
725	919	194	243	9,744	7,745	65	17,554	22.9	16.9	2.8	68.6	30.3	○
725	919	194	241	8,697	13,759	1,491	23,947	21.7	19.9	2.9	97.0	55.7	○
1,297	919	0	237	9,518	8,275	140	17,933	21.5	16.4	5.3	73.2	33.8	○
757	919	162	240	8,411	6,866	0	15,277	26.6	13.9	2.3	46.3	20.8	○
797	1,215	418	250	11,470	10,074	0	21,544	25.0	16.4	2.5	68.6	32.1	○

区分 学校名	児童数		学級数		校舎面積(㎡)							
		特学		特学	鉄筋 コンクリート造	鉄骨造 その他	木造	合計	必要 面積	整備資 格面積	危険 校舎	非木 造率
城山	51	12	7	3	3,435	55	0	3,490	2,043	0	0	100
鼻高	53	1	6	1	3,184	56	0	3,240	1,875	0	0	100
倉渕	69	0	5	0	2,213	601	0	2,814	2,314	0	0	100
箕輪	409	17	18	4	690	64	5,124	5,878	5,395	0	0	13
車郷	81	1	7	1	3,465	46	0	3,511	2,636	0	0	100
箕郷東	487	17	20	3	3,684	142	51	3,877	5,320	1,443	0	99
金古	370	16	17	3	3,738	71	0	3,809	5,066	1,257	0	100
国府	436	13	18	2	3,774	83	0	3,857	4,591	734	0	100
堤ヶ岡	525	14	21	3	6,441	531	0	6,972	5,895	0	0	100
上郊	288	14	15	3	3,507	52	0	3,559	4,859	1,300	0	100
金古南	424	28	20	5	4,577	65	0	4,642	4,908	266	0	100
桜山	765	41	32	7	6,619	0	0	6,619	7,801	1,182	0	100
新町第一	293	18	15	3	4,973	103	0	5,076	4,859	0	0	100
新町第二	216	10	11	2	3,716	104	0	3,820	2,804	0	0	100
下室田	67	2	6	1	2,222	66	0	2,288	2,256	0	0	100
中室田	22	1	5	1	1,787	6	73	1,866	1,494	0	0	96
上室田	11	1	4	1	1,954	67	34	2,055	1,494	0	0	98
里見	150	8	8	2	2,444	137	74	2,655	2,804	149	0	97
久留馬	182	11	9	3	4,065	10	0	4,075	2,804	0	0	100
下里見	158	9	9	2	2,939	10	10	2,959	3,040	81	0	99
宮沢	26	0	5	0	1,704	97	54	1,855	1,326	0	0	97
吉井	336	12	15	2	3,916	120	0	4,036	4,217	181	0	100
吉井西	224	11	14	4	2,957	55	10	3,022	3,444	422	0	99
多胡	38	1	6	1	1,309	99	0	1,408	1,875	467	0	100
入野	103	7	8	2	1,947	194	0	2,141	2,804	663	0	100
馬庭	85	2	8	2	2,033	94	0	2,127	2,636	509	0	100
南陽台	101	4	8	2	2,238	0	0	2,238	2,804	566	0	100
岩平	41	2	6	1	1,752	0	0	1,752	1,875	123	0	100
合計	17,403	724	842	158	230,722	8,111	5,481	244,314	234,050	13,189	0	95

屋内運動場(㎡)			給食室 (㎡)	校地面積(㎡)				1学級 平均 児童数 (人)	1人当り 校舎 面積 (㎡)	1人当り 屋内 面積 (㎡)	1人当り 校地 面積 (㎡)	1人当り 運動場 面積 (㎡)	プール 保有
保有 面積	必要 面積	整備資 格面積		建物 敷地	運動場	借用 その他	合計						
725	894	169	224	8,479	12,345	0	20,824	9.8	68.4	14.2	408.3	242.1	○
725	894	169	198	8,416	8,184	0	16,600	10.4	61.1	13.7	313.2	154.4	○
825	894	69	0	6,424	8,552	0	14,976	13.8	40.8	12.0	217.0	123.9	○
1,045	1,215	170	286	7,535	3,227	11,922	22,684	28.0	14.4	2.6	55.5	7.9	○
571	894	323	0	3,325	7,671	2,019	13,015	13.3	43.3	7.0	160.7	94.7	○
861	1,215	354	0	11,000	10,200	0	21,200	27.6	8.0	1.8	43.5	20.9	○
949	1,215	266	0	6,190	7,159	631	13,980	25.3	10.3	2.6	37.8	19.3	○
892	1,215	323	0	9,044	7,325	1,015	17,384	26.4	8.8	2.0	39.9	16.8	○
1,068	1,215	147	0	11,754	7,328	0	19,082	28.4	13.3	2.0	36.3	14.0	○
892	919	27	0	4,645	6,365	3,786	14,796	22.8	12.4	3.1	51.4	22.1	○
892	1,215	323	0	9,032	11,877	0	20,909	26.4	10.9	2.1	49.3	28.0	○
1,256	1,215	0	237	15,154	11,304	0	26,458	29.0	8.7	1.6	34.6	14.8	○
919	919	0	224	7,136	11,729	0	18,865	22.9	17.3	3.1	64.4	40.0	○
848	894	46	251	4,257	14,228	0	18,485	22.9	17.7	3.9	85.6	65.9	○
1,000	894	0	311	4,822	6,561	324	11,707	13.0	34.1	14.9	174.7	97.9	○
789	894	105	0	5,359	8,163	0	13,522	5.3	84.8	35.9	614.6	371.0	○
830	894	64	0	5,533	5,486	0	11,019	3.3	186.8	75.5	1,001.7	498.7	○
707	894	187	0	6,398	4,320	831	11,549	23.7	17.7	4.7	77.0	28.8	○
1,113	894	0	259	7,458	9,386	2,400	19,244	28.5	22.4	6.1	105.7	51.6	○
830	894	64	261	5,991	7,416	1,308	14,715	21.3	18.7	5.3	93.1	46.9	○
830	894	64	0	5,086	6,210	9,165	20,461	5.2	71.3	31.9	787.0	238.8	○
1,007	919	0	0	9,887	7,226	0	17,113	24.9	12.0	3.0	50.9	21.5	○
741	919	178	0	8,666	8,528	0	17,194	21.3	13.5	3.3	76.8	38.1	○
547	894	347	0	2,887	3,088	0	5,975	7.4	37.1	14.4	157.2	81.3	○
637	894	257	0	4,995	3,681	0	8,676	16.0	20.8	6.2	84.2	35.7	○
612	894	282	0	4,772	6,753	0	11,525	13.8	25.0	7.2	135.6	79.4	○
992	894	0	0	10,859	9,211	0	20,070	16.2	22.2	9.8	198.7	91.2	○
586	894	308	0	5,283	5,227	0	10,510	7.8	42.7	14.3	256.3	127.5	○
52,628	58,476	7,978	9,240	434,735	486,895	47,903	969,533	24.4	14.0	3.0	55.7	28.0	58

【中学校】

区分 学校名	生徒数		学級数		校舎面積 (㎡)								屋内運動場 (㎡)		
		特学		特学	鉄筋 コンクリート造	鉄骨造 その他	木造	合計	必要 面積	整備資 格面積	危険 校舎	非木 造率	保有 面積	必要 面積	整備資 格面積
第一	232	9	11	2	5,185	279	0	5,464	3,517	0	0	100	1,282	1,138	0
高松	463	15	18	3	5,755	44	0	5,799	5,633	0	0	100	1,408	1,138	0
並榎	304	11	12	3	5,502	0	0	5,502	4,871	0	0	100	1,191	1,138	0
豊岡	296	7	12	3	4,191	498	0	4,689	4,489	0	0	100	800	1,138	338
中尾	506	23	20	4	7,269	171	0	7,440	6,459	0	0	100	967	1,138	171
長野郷	332	7	13	2	5,569	193	0	5,762	4,871	0	0	100	1,020	1,138	118
大類	426	10	17	3	6,485	164	0	6,649	5,465	0	0	100	1,020	1,138	118
塚沢	604	10	20	2	5,668	20	0	5,688	6,105	417	0	100	1,349	1,476	127
片岡	316	16	13	3	5,095	126	0	5,221	4,657	0	0	100	859	1,138	279
佐野	575	14	21	3	6,905	0	0	6,905	6,113	0	0	100	1,377	1,476	99
南八幡	183	5	8	2	3,522	0	0	3,522	3,517	0	0	100	988	1,138	150
倉賀野	283	10	13	3	4,627	109	0	4,736	4,333	0	0	100	1,001	1,138	137
高南	425	16	16	4	5,807	0	0	5,807	6,112	305	0	100	887	1,138	251
寺尾	155	8	9	3	4,602	557	0	5,159	3,517	0	0	100	991	1,138	147
八幡	371	11	14	3	5,620	159	0	5,779	5,137	0	0	100	1,020	1,138	118
矢中	280	10	11	2	4,550	348	0	4,898	4,489	0	0	100	1,020	1,138	118
倉渕	63	3	4	1	1,998	19	1,057	3,074	2,561	0	0	66	1,052	1,138	86
箕郷	523	17	19	3	7,391	82	0	7,473	5,953	0	0	100	1,137	1,138	1
群馬中央	641	26	24	5	7,170	0	0	7,170	7,162	0	0	100	1,817	1,476	0
群馬南	753	27	28	6	5,535	104	0	5,639	6,977	1,338	0	100	1,441	1,476	35
新町	262	12	11	2	4,711	193	0	4,904	3,841	0	0	100	1,285	1,138	0
榛名	343	21	14	3	4,898	299	0	5,197	4,657	0	0	100	4,430	1,138	0
吉井中央	238	10	10	2	5,881	66	0	5,947	4,165	0	0	100	1,139	1,138	0
吉井西	126	9	8	3	3,124	0	0	3,124	2,998	0	0	100	1,100	1,138	38
入野	110	2	5	1	2,368	198	0	2,566	2,662	0	0	100	986	1,138	152
合計	8,810	309	351	71	129,428	3,629	1,057	134,114	120,261	2,060	0	99	31,567	29,802	2,483

令和7年5月1日現在

武道場 (㎡)	給食室 (㎡)	校地面積(㎡)				1学級 平均 生徒数 (人)	1人当り 校舎 面積 (㎡)	1人当り 屋内 面積 (㎡)	1人当り 校地 面積 (㎡)	1人当り 運動場 面積 (㎡)	プール 保有
		建物 敷地	運動場	借用 その他	合計						
400	254	11,251	10,884	257	22,392	24.8	23.6	5.5	96.5	46.9	○
373	255	9,280	14,775	0	24,055	29.9	12.5	3.0	52.0	31.9	○
415	240	7,655	12,823	0	20,478	32.6	18.1	3.9	67.4	42.2	○
400	256	10,096	11,587	0	21,683	32.1	15.8	2.7	73.3	39.1	○
400	261	8,385	14,211	0	22,596	30.2	14.7	1.9	44.7	28.1	○
381	186	10,192	16,029	0	26,221	29.5	17.4	3.1	79.0	48.3	○
400	246	13,977	9,374	0	23,351	29.7	15.6	2.4	54.8	22.0	○
394	289	8,021	11,139	0	19,160	33.0	9.4	2.2	31.7	18.4	○
412	219	4,254	1,077	11,447	16,778	30.0	16.5	2.7	53.1	3.4	○
408	240	5,835	12,311	0	18,146	31.2	12.0	2.4	31.6	21.4	○
412	227	5,765	7,737	0	13,502	29.7	19.2	5.4	73.8	42.3	○
400	249	10,654	17,407	1,236	29,297	27.3	16.7	3.5	103.5	61.5	○
381	262	10,905	15,729	1,356	27,990	34.1	13.7	2.1	65.9	37.0	○
398	250	9,074	11,968	0	21,042	24.5	33.3	6.4	135.8	77.2	○
400	245	13,822	9,779	0	23,601	32.7	15.6	2.7	63.6	26.4	○
384	230	10,360	12,299	0	22,659	30.0	17.5	3.6	80.9	43.9	○
423	620	7,599	9,624	884	18,107	20.0	48.8	16.7	287.4	152.8	○
450	278	17,446	10,712	2,232	30,390	31.6	14.3	2.2	58.1	20.5	○
707	229	14,542	16,544	0	31,086	32.4	11.2	2.8	48.5	25.8	○
515	0	9,640	17,328	5,041	32,009	33.0	7.5	1.9	42.5	23.0	○
0	252	8,801	10,615	0	19,416	27.8	18.7	4.9	74.1	40.5	○
1,202	242	13,309	23,382	0	36,691	29.3	15.2	12.9	107.0	68.2	○
0	0	12,707	14,450	0	27,157	28.5	25.0	4.8	114.1	60.7	○
0	0	13,748	9,970	0	23,718	23.4	24.8	8.7	188.2	79.1	○
0	0	5,393	10,667	4,729	20,789	27.0	23.3	9.0	189.0	97.0	○
9,655	5,530	252,711	312,421	27,182	592,314	31.6	14.7	2.8	61.8	30.5	25

【特別支援学校】

区分 学校名	児童生徒数		学級数	校舎面積 (㎡)								屋内運動場 (㎡)		
				鉄筋 コンクリート造	鉄骨造 その他	木造	合計	必要 面積	整備資 格面積	危険 校舎	非木 造率	保有 面積	必要 面積	整備資 格面積
高崎 特別 支援	小	116	24	3,097	695	0	3,792	7,583	3,791	0	100	371	932	561
	中	39	10											

【幼稚園】

区分 学校名	園児数	学級数	校舎面積 (㎡)								屋内運動場 (㎡)		
			鉄筋 コンクリート造	鉄骨造 その他	木造	合計	必要 面積	整備資 格面積	危険 校舎	非木 造率	保有 面積	必要 面積	整備資 格面積
高崎	10	3	1,003	23	0	1,026	725	0	0	100	0	0	0
南八幡	18	3	1,126	21	0	1,147	725	0	0	100	0	0	0
倉賀野	34	3	1,213	23	0	1,236	725	0	0	100	0	0	0
塚沢	47	4	1,221	41	0	1,262	725	0	0	100	0	0	0
倉渕	3	3	0	48	727	775	725	0	0	6	0	0	0
吉井	24	3	0	882	0	882	725	0	0	100	0	0	0
吉井西	19	3	0	574	0	574	725	151	0	100	0	0	0
かぶら	10	3	7	404	8	419	725	306	0	98	0	0	0
合計	165	25	4,570	2,016	735	7,321	5,800	457	0	88	0	0	0

【高等学校】

区分 学校名	生徒数	学級数	校舎面積 (㎡)								屋内運動場 (㎡)		
			鉄筋 コンクリート造	鉄骨造 その他	木造	合計	必要 面積	整備資 格面積	危険 校舎	非木 造率	保有 面積	必要 面積	整備資 格面積
高経大 附属	828	24	9,340	616	0	9,956	10,698	392	0	100	3,383	2,267	0

武道場 (㎡)	給食室 (㎡)	校地面積(㎡)				1学級 平均 生徒数 (人)	1人当り 校舎 面積 (㎡)	1人当り 屋内 面積 (㎡)	1人当り 校地 面積 (㎡)	1人当り 運動場 面積 (㎡)	プール 保有
		建物 敷地	運動場	借用 その他	合計						
0	135	6,937	2,222	1,677	10,836	4.8	24.5	2.4	69.9	14.3	○
						3.9					

武道場 (㎡)	給食室 (㎡)	校地面積(㎡)				1学級 平均 園児数 (人)	1人当り 校舎 面積 (㎡)	1人当り 屋内 面積 (㎡)	1人当り 校地 面積 (㎡)	1人当り 運動場 面積 (㎡)	プール 保有
		建物 敷地	運動場	借用 その他	合計						
0	110	1,827	1,766	165	3,758	3.3	102.6	0.0	375.8	176.6	
0	114	1,963	1,586	0	3,549	6.0	63.7	0.0	197.2	88.1	
0	105	2,145	1,800	167	4,112	11.3	36.4	0.0	120.9	52.9	
0	113	1,868	1,132	411	3,411	11.8	26.9	0.0	72.6	24.1	
0	0	4,096	1,004	0	5,100	1.0	258.3	0.0	1,700.0	334.7	
0	0	2,242	2,388	590	5,220	8.0	36.8	0.0	217.5	99.5	
0	0	1,510	990	0	2,500	6.3	30.2	0.0	131.6	52.1	
0	0	1,117	1,005	0	2,122	3.3	41.9	0.0	212.2	100.5	
0	442	16,768	11,671	1,333	29,772	6.6	44.4	0.0	180.4	70.7	0

武道場 (㎡)	給食室 (㎡)	校地面積(㎡)				1学級 平均 生徒数 (人)	1人当り 校舎 面積 (㎡)	1人当り 屋内 面積 (㎡)	1人当り 校地 面積 (㎡)	1人当り 運動場 面積 (㎡)	プール 保有
		建物 敷地	運動場	借用 その他	合計						
564	0	24,558	37,652	0	62,210	34.5	12.0	4.1	75.1	45.5	

*率は小数点第一位を四捨五入。但し、99.5%以上100%未満のものについては例外的に切捨(99%)で表示。

令和6年度整備実施状況

補修・改修工事

(1) 小学校

(単位：円)

学 校 名	主 要 工 事 名	件数	工事請負費
中 央 小 学 校	駐車場外灯更新工事	2	1,303,500
北 小 学 校	トイレ洋式化工事	8	14,085,500
南 小 学 校	普通教室棟トイレ屋根漏水補修工事	3	1,778,700
東 小 学 校	教室床補修工事	7	1,519,100
西 小 学 校	高圧ケーブル更新工事	7	6,212,800
塚 沢 小 学 校	体育館バック幕交換工事	3	452,199
片 岡 小 学 校	トイレ洋式化工事	6	20,171,800
寺 尾 小 学 校	職員室空調機更新工事	3	1,279,300
佐 野 小 学 校	東校舎3階4年算数教室空調機設置工事	10	9,610,205
六 郷 小 学 校	プール補修工事	5	2,274,800
城 南 小 学 校	トイレ洋式化工事	6	11,675,400
城 東 小 学 校	校長室空調機更新工事	5	1,876,600
新 高 尾 小 学 校	体育館照明LED化工事	5	9,017,470
中 川 小 学 校	防犯カメラ用ハードディスクレコーダー改修工事	3	634,700
八 幡 小 学 校	職員室外床補修工事	6	1,815,000
豊 岡 小 学 校	給水管更新工事	7	22,788,700
長 野 小 学 校	保健室空調機更新工事	8	5,722,200
大 類 小 学 校	体育館軒裏天井材交換工事	5	1,146,530
南 八 幡 小 学 校	職員室西側空調機更新工事	3	2,630,265
倉 賀 野 小 学 校	教室内塗装補修工事	4	1,082,400
岩 鼻 小 学 校	防犯カメラ用ハードディスクレコーダー改修工事	6	4,581,500
京 ケ 島 小 学 校	給水管切回し工事	3	1,178,100
滝 川 小 学 校	2階ゆうあい教室空調機設置工事	6	2,189,000
東 部 小 学 校	管理棟2階屋根漏水補修工事	6	5,410,900
中 居 小 学 校	体育館照明LED化工事	3	10,256,400
北 部 小 学 校	保健室空調設備補修工事	3	1,867,800
西 部 小 学 校	体育館照明LED化工事	5	2,382,600
乗 附 小 学 校	職員室空調改修工事	4	1,552,100
浜 尻 小 学 校	プール補修工事	4	946,000
矢 中 小 学 校	給水管漏水補修外工事	4	3,007,400
城 山 小 学 校	トイレ洋式化工事	3	12,096,700
鼻 高 小 学 校	トイレ洋式化工事	5	12,656,600
倉 渕 小 学 校	トイレ洋式化工事	4	14,471,050
箕 輪 小 学 校	学習室2空調機改修工事	1	143,000
車 郷 小 学 校	非常外部階段塗装改修工事	8	3,132,800
箕 郷 東 小 学 校	高圧ケーブル更新工事	4	2,929,300
金 古 小 学 校	校舎外壁等改修工事	8	42,462,200
国 府 小 学 校	東校舎北面外壁補修工事	4	3,575,000
堤 ケ 岡 小 学 校	廊下長尺シート張替工事	2	741,400
上 郊 小 学 校	高圧気中負荷開閉器及び高圧ケーブル更新工事	9	4,989,300
金 古 南 小 学 校	高圧気中負荷開閉器及び高圧ケーブル更新工事	6	3,242,910
桜 山 小 学 校	教室漏水補修工事	5	3,400,100
新 町 第 一 小 学 校	北側ブロック塀改修工事	2	1,452,000
新 町 第 二 小 学 校	2階廊下床張替工事	3	944,900
下 室 田 小 学 校	体育館照明LED化工事	2	852,610
中 室 田 小 学 校	トイレ洋式化工事	4	9,848,300
上 室 田 小 学 校	トイレ洋式化工事	6	10,621,600
里 見 小 学 校	トイレ洋式化工事	4	3,091,000
久 留 馬 小 学 校	非常放送設備改修工事	1	1,265,000

下里見小学校	防犯カメラ用ハードディスクレコーダー改修工事	3	306,900
宮沢小学校	トイレ洋式化工事	1	4,504,280
吉井小学校	校長室空調機更新工事	3	983,070
吉井西小学校	遊具補修及び撤去工事	6	2,565,200
多胡小学校	トイレ洋式化工事	4	9,817,500
入野小学校	-	0	0
馬庭小学校	東校舎1階教室空調機設置工事	2	891,000
南陽台小学校	トイレ洋式化工事	5	10,566,380
岩平小学校	トイレ洋式化工事	3	6,587,900
合	計	258	318,586,969

(2) 中学校

(単位：円)

学 校 名	主 要 工 事 名	件数	工事請負費
第一中学校	高圧引込交流負荷開閉器更新工事	4	2,359,500
高松中学校	トイレ洋式化工事	4	1,289,060
並榎中学校	校内放送設備改修工事	3	1,520,360
豊岡中学校	校舎外壁等改修工事	7	42,959,180
中尾中学校	受水槽定水弁交換工事	5	2,058,083
長野郷中学校	体育館照明LED化工事	3	9,842,800
大類中学校	校舎外壁等改修工事	6	52,614,100
塚沢中学校	体育館空調設備設置工事	9	38,272,130
片岡中学校	消火管更新工事	5	20,001,388
佐野中学校	南校舎2階第3会議室窓硝子補修工事	1	113,300
南八幡中学校	消火栓配管漏水補修工事	1	151,800
倉賀野中学校	プール循環ろ過装置補修工事	1	52,050
高南中学校	ガスメーター交換工事	4	1,491,360
寺尾中学校	図書室西側屋根漏水補修工事	2	1,419,000
八幡中学校	防犯カメラ用ハードディスクレコーダー改修工事	3	845,900
矢中中学校	体育館照明LED化工事	3	1,686,960
倉渕中学校	屋外トイレ洋式化工事	5	3,069,748
箕郷中学校	プールシャワー止水栓改修工事	3	611,600
群馬中央中学校	空調機更新工事	11	5,649,600
群馬南中学校	体育館電気設備改修工事	11	73,874,900
新町中学校	ブロック塀他補修工事	5	2,742,300
榛名中学校	体育館パラペット剥落危険箇所補修工事	13	12,139,600
吉井中央中学校	北校舎東側東面屋根漏水補修工事	4	3,022,800
吉井西中学校	トイレ洋式化工事	3	8,015,700
入野中学校	体育館空調設備設置工事	5	40,021,100
合	計	121	325,824,319

(3) 特別支援学校

(単位：円)

学 校 名	主 要 工 事 名	件数	工事請負費
高崎特別支援学校	ガラス入替工事	15	18,719,800

(4) 幼稚園

(単位：円)

幼 稚 園 名	主 要 工 事 名	件数	工事請負費
高崎幼稚園	物置移設工事	2	1,444,300
南八幡幼稚園	消防設備改修工事	4	348,700
倉賀野幼稚園	トイレ改修工事	1	792,000
塚沢幼稚園	遊具補修工事	2	389,400
倉渕こども園	-	0	0
吉井幼稚園	北門扉改修工事	2	1,567,500
吉井西幼稚園	消防設備改修工事	1	440,000
かぶら幼稚園	トイレ改修工事	3	975,700
合	計	15	5,957,600

社 会 教 育

社会教育委員会議

生涯学習を推進する体制

生涯学習推進事業

社会教育活動の推進体制

社会教育活動推進事業

公 民 館

図 書 館

社会教育委員会議

社会教育委員は、社会教育法に基づき置くことができ、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言する職務（社会教育法第 17 条）を担っている。そのため、社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会に対する答申、建議等を社会教育委員の会議により行っている。

1 委員の構成

社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者の中から、教育委員会が委嘱する。委員の定数は 20 人以内で、任期は 2 年となっている。

社会教育委員一覧

(1) 学校教育の関係者

氏 名	所 属 団 体 等	備 考
高橋 健一	高崎市中学校長会	

(2) 社会教育の関係者

氏 名	所 属 団 体 等	備 考
小澤 由宏	高崎市 P T A 連合会	
久保 洋子	高崎市スポーツ協会	
瀧川 幸恵	高崎市文化協会	

(3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者

氏 名	所 属 団 体 等	備 考
林 いずみ	高崎市家庭教育推進協議会	

(4) 学識経験者

氏 名	所 属 団 体 等	備 考
樋口 哲郎	高崎市議会教育福祉常任委員会	
野矢 洋一	高崎市市長会	
落合 みどり	ガールスカウト日本連盟元常置委員長	
志村 隆雄	元東京福祉大学非常勤講師	
岩下 尚義	上武大学准教授	
今井 邦枝	高崎健康福祉大学教授	
小池 美千子	倉渕地区選出委員	
川浦 俊一	箕郷地区選出委員	
結城 裕子	群馬地区選出委員	
清水 秀美	新町地区選出委員	
廣瀬 幸夫	榛名地区選出委員	
齋藤 哲司	吉井地区選出委員	

(5) 公募した市民

氏 名	所 属 団 体 等	備 考
小柴 孝子		
横山 知子		

(令和 7 年 7 月 1 日現在 男性 9 人 女性 10 人)

2 委員の職務

社会教育委員は、社会教育法第 17 条の規定に基づき、次の職務を行う。

- (1) 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- (2) 定時または臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
- (3) 前 2 号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

また、社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができるほか、教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

3 活動状況

教育委員会より諮問「学び」を通じて親子が成長し、活躍できるための家庭支援の方策についてを受け、調査・研究を行い、令和 7 年 3 月教育委員会に答申した。

審議内容等については、次のとおりである。

令和 6 年度審議内容（全体会 3 回 小委員会 4 回）

開 催 日	会 議 名	内 容
令和 6 年 5 月 22 日	第 3 回小委員会	視察についての経過報告 「西部地区社会教育研究大会」「群馬県社会教育研究大会」事例発表及び発表者について 令和 5・6 年度社会教育委員会議のスケジュール
7 月 1 日	第 4 回全体会	委嘱状交付 副議長の選出 昨年度までの経過及び第 3 回小委員会の報告 社会教育委員について
9 月 20 日	第 4 回小委員会	答申作成に向けての意見交換
10 月 30 日	第 5 回小委員会	答申作成に向けて
11 月 27 日	第 5 回全体会	第 4 回、第 5 回小委員会の報告 答申作成に向けた意見交換
令和 7 年 1 月 22 日	第 6 回小委員会	答申作成について
3 月 11 日	第 6 回全体会	第 6 回小委員会の報告 答申について

4 これまでの助言等

社会教育委員会がこれまで行ってきた助言等は、次の一覧のとおりである。

社会教育委員の助言の一覧

年 度	内 容	助言の 種 類	諮問の期日	助言の期日
平成 14 年度	社会教育施設の整備充実と相互連携のあり方について	答 申	平成 13 年 7 月 6 日	平成 15 年 6 月 27 日
平成 16 年度	社会教育施設における市民参加・参画のあり方について	答 申	平成 15 年 7 月 1 日	平成 17 年 3 月 30 日
平成 18 年度	地域における「子ども教室」と「子育てサークル支援」の充実方策について	答 申	平成 17 年 7 月 1 日	平成 19 年 4 月 12 日
平成 20 年度	今後の公民館施設の課題について	意見具申	—	平成 21 年 4 月 21 日
平成 22 年度	公民館活動における食育の具体的方策について	答 申	平成 21 年 7 月 10 日	平成 23 年 4 月 19 日
平成 24 年度	「孤立しがちな子育て中の親への支援」～親の元気が子どもに夢を・地域に活力を与えることを期待して～	提 言	—	平成 25 年 4 月 23 日
平成 26 年度	「世代を超えて地域づくりに参画する人づくり支援」～人々の想いをつなぎ、誰もが住みよい地域づくりを目指して～	提 言	—	平成 27 年 3 月 19 日
平成 28 年度	若者の地域参加を促す社会教育の役割と支援	答 申	平成 27 年 9 月 14 日	平成 29 年 3 月 9 日
平成 30 年度	未来を担う子ども達が、人を思いやれる豊かな心を持てるための家庭教育支援について	答 申	平成 29 年 9 月 14 日	平成 31 年 3 月 18 日
令和 2 年度	「生涯にわたって学び、生きがいを持って誰もが地域づくりに参加できる方策」について	答 申	令和元年 9 月 30 日	令和 3 年 3 月 18 日
令和 6 年度	「学び」を通じて親子が成長し、活躍できるための家庭支援の方策について	答 申	令和 3 年 9 月 27 日	令和 7 年 3 月 17 日

※ 上記一覧は平成 14 年度以降のものを掲げる。

※ 昭和 47 年度から平成 12 年度までの諮問・答申等は平成 13 年度版『教育要覧』に掲載

※ 高崎市におけるこれまでの社会教育委員活動については『高崎市社会教育委員会助言集』（平成 16 年 3 月発行）を参照のこと。

生涯学習を推進する体制

1 生涯学習推進本部

(1) 目的と所掌事務

生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律（平成2年法律第71号）の理念にのっとり、生涯学習推進本部（以下「本部」という。）、生涯学習推進協議会及び生涯学習推進員を置いている。

本部は、高崎市における生涯学習に関する施策を総合的かつ効果的に推進することを目的とし、次に掲げる事務を所掌する。

- ① 生涯学習推進協議会及び生涯学習推進員に関すること。
- ② 生涯学習の推進に関する諸施策の企画並びに関係機関及び関係団体等との相互の連携及び調整に関すること。
- ③ その他生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

(2) 組織

本部は、本部長、副本部長及び本部員をもって構成する。本部長は市長を、副本部長は教育長を、本部員は部長職の職員をもって充てる。

2 生涯学習推進協議会

(1) 目的と所掌事務

本市の生涯学習に関する施策について、広く市民の意見を求めるとともに、次に掲げる事項について審議し、本部に提言することを目的として、生涯学習推進協議会を置いている。

- ① 生涯学習推進活動における手引書等の進行管理に関すること。
- ② 生涯学習推進員の支援に関すること。
- ③ 生涯学習推進本部が必要とする事項
- ④ その他生涯学習の推進に必要な事項

(2) 組織

生涯学習推進協議会の委員の定数は20人以内で任期は2年とし、各種団体の代表者及び学識経験者等で構成する。また必要に応じて小委員会を設けている。

(3) 生涯学習まちづくり賞の選考

公民館長から推薦のあった個人または団体について、本部長の求めに応じて審査を行い、身近な地域活動等を通じて生涯学習によるまちづくりに功績があった方々を生涯学習フェスティバルにおいて表彰している。

3 生涯学習推進員

生涯学習推進員は、各種団体、学習グループ、社会教育関連施設等と連携を取りながら地域住民の学習を支援し、学習成果を地域に生かし、また学習者同士、学習者と地域を繋ぐ役割を担っている。推進員の任期は2年で、地区公民館長の推薦により、小学校区ごとに3人が本部長から委嘱さ

れている。

(1) 生涯学習推進研究大会

地域の人間関係を育み、家庭、学校、公民館などの社会教育に関連する施設、地域の各種団体、NPO、企業などの連携を深める学習や活動など、様々な生涯学習活動の研究を通じて地域力を高めていくことを目的に開催している。

※ 令和6年度実績

開催日 令和6年12月14日（土）

会場 高崎市市民活動センター・ソシアス

内容 第1ブロック、第5ブロックの生涯学習推進員及び公民館職員による事例研究発表

(2) 生涯学習推進員連絡会議

市内を7つのブロックに分け、各ブロックから選出された連絡員により構成される。生涯学習推進事業を受託し、推進員相互の連絡調整を図っている。

4 社会教育関係団体

社会教育関係団体は、「法人である与否とを問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするもの（社会教育法第10条）」で、本市では市民への情報提供や団体相互の交流あるいは連携などに寄与するため、自主的に学習活動している社会教育関係団体を各団体からの求めに応じて登録しており、令和7年4月1日現在36団体が登録している。登録の期間は3か年で、登録にあたっては団体の申請を受け、社会教育委員会議の意見を聞いて登録の可否を決定する。また、各団体の社会教育関連事業を支援するための研修を実施している。

※ 令和6年度実績

開催日 令和6年6月25日（火）

会場 高崎市役所 第31会議室

内容 講演 「高崎の紅板締め」

講師 吉村 晴子 氏（染色家）

5 共催・後援・協賛

「高崎市教育委員会の共催等に係る事務取扱要領」に基づき、高崎市教育委員会以外のものが実施する教育、学術、文化等の行事で、申請されたものに対し、教育委員会がその振興のために共催し、後援し、又は協賛する。

(1) 共催等の対象

- ① 社会教育活動としての講演会、研究会、競技会、展覧会、その他催し物であること。
- ② 行事の目的、内容などが社会教育全般の進展に貢献するもので、社会教育的効果が大きいと認められるもの（特定の利害に関わる政治活動、宗教活動及び営利を目的とする行事は除く）。

(2) 行事の範囲等

- ① 高崎市内で開催する行事であること及び行事の中心が高崎市民であり、かつその対象が高崎市民であること。

② 市内の特定地域、特定の人に限定されことなく、市民の誰でも参加・鑑賞できるものであること。

③ 事業の実施について、責任の持てる団体の行事であり、安全対策をしていること。

(3) 令和6年実績（社会教育課取扱分）

- | | | |
|--------|----------------------|------|
| ① 共催 | 第36回烏川溪谷ロードレース大会 他 | 5件 |
| ② 後援 | 第29回西関東アンサンブルコンテスト 他 | 134件 |
| ③ 教育長賞 | 第33回水墨画振興展 他 | 14件 |

生涯学習推進事業

1 生涯学習情報及び機会の提供

本市では、学習者が自ら学習機会を選択し、自主的に学習を進めることができるよう、学習情報の提供に努めている。

- (1) 市民の生涯学習を支援するための各種学習情報の収集や提供
- (2) 公民館等が実施する各種講座等の情報の提供
- (3) 子ども活動デー・インフォメーションを通じた生涯学習関連施設等が実施する事業の広報
- (4) 生涯学習たかさきの作成
- (5) まなびネットたかさきの運営
- (6) 小中学校の特別教室の地域開放への支援

2 出前講座

出前講座は、市民の学習活動の支援と行政情報の公開を推進している。平成13年2月からは前橋市との連携を開始し、令和7年4月1日現在では、企業編を含む101のメニューを揃え、利用の促進を図っている。

※ 令和6年度実績	実施回数	153回
	参加者数	3,893人

3 生涯学習フェスティバル

(1) 趣 旨

本市は、平成7年12月に生涯学習都市宣言を行い、その理念の普及・促進を図るとともに、市民一人ひとりの学習の成果が生かされるまちづくりを目指してきた。近年は、多様な地域の課題に向き合うための学習活動を通して、地域力を育み、市民一人ひとりが主体となる地域づくりや人づくりに取り組んでいる。本フェスティバルは、誰もが生涯学習活動に参加する機会の提供、また、各地域での地域づくりを紹介する場として行う生涯学習の祭典である。市民が生涯学習活動始めるきっかけとなり、新たな生涯学習社会を創造することを目的として開催している。

(2) 令和6年度実績

- ① 開催日 令和6年12月14日（土）
- ② 会 場 高崎市市民活動センター・ソシアス
- ③ テーマ 「つながることで 学ぶ楽しさ 限りなき！」
- ④ 内 容

※ 生涯学習の発表

※ 表彰式 生涯学習まちづくり賞表彰 個人の部：5人 団体の部：2団体
社会教育功労者表彰 17人 1団体
高崎学博士認定 3人

- ※ 高崎学検定関連シンポジウム
- ※ 高崎市生涯学習推進研究大会
- ※ 学習情報コーナー
- ※ 資料・パネル展示

4 たかさき子ども活動デーの推進

(1) 目的

平成 14 年に完全実施された学校週 5 日制に対応するため、子どもたちに豊かな心や生きる力が育まれるように、土曜日を「たかさき子ども活動デー」として、家庭、地域、関係団体、行政が一体となってその環境づくりに取り組むことを目的とする。

(2) 施策

「地域の子どもは地域で育てる」を合言葉に、市民への啓発を図り、地域や各種団体の連携を呼びかける。また、「子ども活動デー・インフォメーション」等の定期的な発刊により、情報提供を推進し、子どもの活動を支援している。

5 まなびネットたかさき

まなびネットたかさきは、インターネットを利用した生涯学習情報システムで、市内で行われている学びをテーマとした催し物や講座、サークル活動などの情報を発信している。平成 22 年 6 月から運用を開始し、令和 6 年度は、毎月およそ 28,000 回のサイトへのアクセスがあった。

6 地域人材登録活用事業

(1) 目的

市民の学習ニーズに応じて人材の活用を図り、市民の自主的な生涯学習活動を支援することを目的とする。

(2) 事業内容

- ① 市民の地域活動の指導者となりうる高崎市内外の優れた知識・技能を有する者を、社会教育講師の名称で登録すること。
- ② 登録情報の変更・取消に関すること。
- ③ 登録した情報を活用すること。
- ④ 社会教育講師を市民の求めに応じて派遣すること。
- ⑤ その他、教育委員会が必要と認めること。

(3) 講師登録

講師登録者は社会教育講師とし、講師対象者は次のとおりとする。

- ① 心身ともに健康で、社会教育講師としての活動が可能なこと。
- ② 高崎市内の社会教育関連施設等及びその他の行政機関等において、登録しようとする内容について講師としての指導実績があること。
- ③ 政治活動、宗教活動又は営利活動を行わないこと。

(4) 令和6年度実績

① 社会教育講師研修会

日 時 令和6年6月26日(水) 午前10時～正午

会 場 高崎市市民活動センター・ソシアス 活動室

内 容 「声の力で信頼されるあなたに～声の科学と実践簡単トレーニング～」

② 登録講師数 118 人

③ 派遣申請数 193 件

④ 受講者数 5,874 人 (延べ)

内訳 (指導内容種別)

指 導 分 野	主 な 指 導 内 容	申請件数
まちづくり	まちづくり講話、防災、高崎学	8
福祉	手話	1
環境	布ぞうり	1
生活	コミュニケーション、自分史、写真、終活、整理整頓、料理、手工芸	21
子育て	子育て講話、親子あそび・ダンス	29
健康増進	エクササイズ、フィットネス、ウォーキング、健康講話、健康体操、ヨガ	61
スポーツ	ダンス、ユニバーサルスポーツ	8
芸術・文化・音楽	絵画、音楽、書道・ペン習字、芸能、フラワーアレンジメント	58
ことば・文学	ことば (日本語・英語)、よみきかせ・朗読・昔語り、古典文学、俳句	5
歴史	郷土史・古文書	1
合 計		193

内訳 (受講者別)

対 象 者	主 な 利 用 団 体	申請件数
乳幼児親子	幼稚園、保育園、子育て支援センター、児童館、子育てサロン	48
児童・生徒	学童クラブ、育成会、PTA	42
大人	生涯学習推進員、学習・ボランティア団体	17
高齢者	町内会、いきいきサロン	86
合 計		193

7 高崎学検定

高崎学検定は、本市の生涯学習推進事業の一環として、高崎の歴史や文化、自然、産業、生活などを総合的に学び、「高崎を知り、高崎を愛し、高崎を創る」ための生涯学習活動とまちづくり活動に役立てることを目的としている。

(1) 高崎学検定講座

高崎学検定の周知と、市民の生涯学習を支援するための講座を実施した。

講 座 名	実施日	参加者数
石碑で知る高崎の歴史 －群馬地域を訪ねて－	令和6年6月8日	91
高崎の山車行事 －地域の人びとがつくった歴史と民俗－	令和6年7月20日	73
高崎芸術劇場が継承するもの、進化させるもの	令和6年9月14日	66
旧新町紡績所の価値 －製糸と絹紡績－	令和7年3月8日	95

(2) 高崎散歩

高崎学検定で出題された場所を、講師と一緒に散策しながら学ぶ講座を実施した。

講 座 名	実施日	参加者数
八幡地域の寺社を巡る	令和6年11月22日	26

(3) 第12回高崎学検定実績

日 時 令和6年10月26日（土）

会 場 高崎市市民活動センター・ソシアス、高崎市総合保健センター

受検者 79人 （申込者87人）

8 陶芸体験施設牛伏窯

陶芸体験施設牛伏窯は、人と自然とのふれあいの場を通して、市民の生涯学習活動を支援するとともに地域観光の振興を図ることを目的として設置された陶芸体験施設で、子どもから大人まで学習する機会を設け、多種多様な生涯学習の一環として市民の文化レベルを高めることを目的としている。

(1) 施設の概要

- ① 名称 高崎市陶芸体験施設牛伏窯
- ② 所在地 高崎市吉井町多比良 4402 番地
- ③ 構造等 鉄骨造平屋建瓦葺、延床面積 75.25 m²

(2) 事業内容

陶芸教室、陶芸体験教室の運営

(3) 令和6年度実績

- ① 年間利用者数 982人
- ② 陶芸教室・体験教室開催日数 220日
- ③ 陶芸教室（月4回）参加人数 437人
- ④ 陶芸体験教室（1回）参加人数 536人



陶芸体験施設牛伏窯

社会教育活動の推進体制

1 人権教育推進会議

本市では、人権教育を推進するにあたり、高崎市人権教育推進会議を設置し、全市的視野に立ち各関係者の意見を聴取し、より適切な具体的方法について研究協議を行っている。

(1) 基本目標

基本的人権尊重の精神が市民生活の中で具現化されるよう、市民の人権問題に対する正しい理解と認識を深め、人権感覚の育成を図り、市民一人ひとりが相互に尊重し合う、人権が確立された社会の創造を目指すことを基本目標としている。

(2) 基本方針

様々な学習機会や地域活動を通して市民一人ひとりの人権感覚が磨かれ、人権尊重の精神が日常生活の中で生かされるよう、学習・啓発の方法を工夫するとともに、各機関との連携を密にした総合的な人権教育の推進に努めることを基本方針としている。

(3) 重点施策

① 人権教育指導者養成のために

社会教育関係団体人権教育指導者養成講座において、地域社会で人権教育を積極的に推進していくことのできる指導者を養成し、その資質の向上を図る。

② 多様な学習機会の充実を図るために

公民館等の社会教育施設において、「心豊かな地域づくりのための懇談会」や「公民館人権教育推進講座」を中心に、地域の実情に応じた人権に関する多様な学習機会の充実を図る。

③ 参加者の学習意欲を高めるために

市職員と教職員向けの研修会において、積極的に学習に取り組めるような参加体験型の学習プログラムを充実させ、指導方法の改善に努める。

2 家庭教育推進協議会

家庭、地域社会、学校及び行政が一体となって家庭教育支援のための取組を協議し、きめ細やかな家庭教育支援を図ることを目的として、本市では家庭教育推進協議会（以下「協議会」という。）を設置して、さまざまな子育て講座を計画し、実施している。

(1) 基本目標

協議会は子どもの健やかな成長を願い、家庭の教育力の向上を図るため、全ての親やこれから親となる若い世代に対して、きめ細やかな家庭教育の支援を推進することを基本目標としている。

(2) 所掌事務

協議会は、家庭教育の推進のため、次に掲げる事務を所掌する。

- ① 家庭教育推進事業の計画及び評価に関すること。
- ② 関係機関及び関係団体との連絡調整に関すること。
- ③ 子育て支援者の資質向上を担う人材育成への支援に関すること。
- ④ その他目的達成のために必要と認められること。

3 新生活運動協議会

本市では、市民が自らの創意と良識により、物心両面にわたって、日常生活をより民主的、合理的、文化的に高めることを目指して新生活運動協議会（以下「協議会」という。）を設置している。

（１）新生活運動の目的

生活課題を自ら発見し自主的努力によって解決しようとする新生活運動をますます活発にすることによって、健康で住みよい地域社会の建設に寄与することを目的としている。

（２）主な事業

協議会では、次に掲げる事業を実施している。

- ① 新生活運動申し合わせ事項の普及
- ② まちづくりモデル地区事業
- ③ 生活学校運動助成事業

社会教育活動推進事業

1 人権文化創造事業

本市では、「人権尊重都市宣言」を通して基本的人権尊重の精神を市のすみずみまで浸透させ、「民主的で思いやりの心がゆきわたる高崎」を実現するために、市民を対象にあらゆる機会を活用して人権文化創造の推進を図っている。

(1) 人権教育の推進

- ① 心豊かな地域づくりのための懇談会（市内各公民館で実施）
- ② 公民館人権教育推進講座（市内各公民館で実施）
- ③ 人権標語・人権啓発絵画コンクール（市内児童生徒対象）
- ④ 人権フェスティバル in たかさき（人権男女共同参画課と共催）
- ⑤ 出前講座（『人権』ってなんだろう）

(2) 人権教育指導者の養成と確保

- ① 行政関係職員人権研修会（職員課）
- ② 公民館等新任職員に対する人権研修会
- ③ 社会教育関係団体人権教育指導者養成講座

(3) 啓発資料の有効活用

- ① 人権啓発カレンダーを作成し全児童生徒及び社会教育施設等を通して市民へ配布
- ② 人権標語・人権啓発絵画コンクール入選作品等の展示（市役所 1 階ロビー、たかさき人権プラザ）
- ③ 人権啓発ビデオ、DVD の貸出

2 交流館事業

この事業は、各交流館において開催する教室、講座等の各種事業を通して、地域住民の生涯学習の振興及び人権教育の推進を図ることを目的としており、人権教育講座（各交流館で年に 5 回開催）、生涯学習活動、地域交流活動、伝統文化芸能活動などを開催している。

交流館一覧

施設名	所在地	電話	設置年度 (建設年度)	敷地面積	延面積
寺尾交流館	寺尾町 116 番地 3	325-5514	昭和 43 年 (53)	298.19 m ²	149.92 m ²
乗附交流館	乗附町 3375 番地 1	327-0121	昭和 50 年 (49)	266.87 m ²	135.80 m ²
上ノ山交流館	石原町 2088 番地 1	327-3945	昭和 51 年 (50)	403.28 m ²	135.00 m ²
剣崎交流館	剣崎町 995 番地 1	343-4318	昭和 51 年 (50)	615.73 m ²	135.00 m ²

小坂山交流館	石原町 3137 番地 1	325-2301	昭和 52 年 (51)	308.29 m ²	135.00 m ²
根小屋交流館	根小屋町 2083 番地 1	325-2349	昭和 52 年 (51)	530.67 m ²	175.50 m ²
浜川交流館	浜川町 623 番地 3	343-8730	昭和 53 年 (52)	588.89 m ²	135.00 m ²
八幡交流館	八幡町 1013 番地 3	344-1972	昭和 55 年 (54)	503.00 m ²	135.00 m ²
南部交流館	若松町 321 番地 2	323-2590	昭和 60 年 (59)	263.69 m ²	240.00 m ²
石津交流館	倉渚町川浦 3404 番地	378-3101	昭和 49 年 (48)	327.27 m ²	172.70 m ²
保渡田交流館	保渡田町 121 番地 3	373-6733	昭和 48 年 (47)	615.64 m ²	177.19 m ²
金古交流館	金古町 448 番地 1	373-5309	昭和 54 年 (53)	682.14 m ²	147.10 m ²
三ツ寺交流館	三ツ寺町 58 番地 1	373-5334	昭和 54 年 (53)	1,080.31 m ²	147.10 m ²
新町第 9 区 交流館	新町 1192 番地 4	0274- 42-7993	昭和 59 年 (46)	480.52 m ²	151.72 m ²
中里見交流館	中里見町 450 番地 1	374-0043	昭和 51 年 (50)	1,721.92 m ²	432.21 m ²
里見交流館	中里見町 1276 番地 1	374-2312	昭和 42 年 (H1)	467.03 m ²	217.11 m ²
高浜交流館	高浜町 1971 番地 2	343-9972	昭和 61 年 (61)	832.35 m ²	194.74 m ²

3 家庭教育事業

本市では、子どもの健やかな成長を願い、家庭の教育力の向上を図るために、全ての親やこれから親となる若い世代に対して、きめ細かな家庭教育の支援を推進することを目的として、さまざまな事業を実施している。

- (1) 就学時健康診断等の機会を活用した子育て講座
- (2) 乳幼児期子育て講座
- (3) 幼児期子育て講座
- (4) 次世代の親となる高校生等の子育て体験講座
- (5) 子育て支援者のレベルアップを図るための子育て支援スキルアップ講座
- (6) 子育て中の保護者のレベルアップを図るための子育てスキルアップ講座
- (7) その他の機会を活用した子育て講座

4 新生活運動

本市では、生活課題を自ら発見し自主的努力によって解決しようとする新生活運動を活発にすることによって、健康で住みよい地域社会の建設に寄与することを目的とした様々な事業を実施している。

(1) 申し合わせ事項の普及

新生活運動の日常的推進（冠婚葬祭などの簡素化）として、新生活運動協議会や区長会、公民館を中心に普及を行っている。

(2) まちづくりモデル地区事業

明るく住みよいまちにしていきたいという市民によるまちづくりへの取組を支援するため、市内の7地区をまちづくりモデル地区に指定し、事業に対し助成している。

令和7年度まちづくりモデル地区名

- | | |
|--------------|------------|
| ・ 上中居町第1町内会 | ・ 一ツ谷町町内会 |
| ・ 下大島町町内会 | ・ 山名町中央町内会 |
| ・ 中尾団地町内会 | ・ 中里見4区町内会 |
| ・ 吉井町第36区町内会 | |

(3) 生活学校運動助成事業

市内の生活学校では、住み良い地域を目指して、リサイクル運動の推進、美しい町づくり、消費生活に関する学習及び環境問題の改善活動等に取り組んでいる。

- ・ 矢中生活学校

5 視聴覚教育・視聴覚ライブラリー

本市の学校教育及び社会教育における視聴覚教育の振興を図るため、視聴覚教材・教具等の選定、整備、貸出及び視聴覚教育に関する講座や講習会を開き、さまざまな学習活動を支援している。

(1) 視聴覚教育の充実

視聴覚教育技術者連盟による初心者向けのパソコン講習会（群馬県共通16ミリ映写操作技術認定等を含む。）やスマホ写真活用講習会、夏休み子ども映画会等を開催し、本市の視聴覚教育の充実を図っている。

(2) 視聴覚ライブラリーの活性化

高崎市視聴覚ライブラリーが所蔵する16ミリフィルム、DVD等を視聴覚ライブラリー教材目録に記載し、市民が活用しやすいよう努めている。

なお、視聴覚教材・教具の貸出は、平成25年4月より市民活動センターで行っている。

公 民 館

現在 45 館の公民館（令和 7 年 4 月 1 日現在）が設置されており、地域の特色と住民の学習要求に対応しながら、「心豊かな活力ある人づくり・地域づくり」を重点テーマに掲げ、創意にみちた活動に努めている。

1 公民館の施設・事務機器整備事業

生涯学習の推進を図る拠点として、公民館利用者に安全で快適な学習環境を提供するため、公民館施設、設備等の補修整備及び事務機器整備を行った。

- （１）利用者に快適な学習環境を提供するため、大類公民館他 11 館の空調設備更新工事を行った。
- （２）利用者の安全確保のため、吉井公民館他 1 館の消防設備移設工事を行った。
- （３）快適に利用していただくため、中央、城山公民館のトイレ洋式化工事を行った。
- （４）岩鼻公民館玄関縦手摺取付工事他 4 件の補修整備工事を行った。
- （５）一体型印刷機 2 台（南、金古南足門公民館）、電子複写機 3 台（片岡、中川、西部公民館）を購入した。

2 公民館運営審議会委員

（１）学校教育の関係者

氏 名	所 属 団 体 等	備 考
関 喜史	高崎市小学校長会	

（２）社会教育の関係者

氏 名	所 属 団 体 等	備 考
根本 真太郎	公益社団法人高崎青年会議所	
品川 正和	高崎市 P T A 連合会	
串田 昭光	高崎ユネスコ協会	
三澤 憲一	高崎観光ガイドの会	
小高 広大	特定非営利活動法人 Next Generation	

（３）家庭教育の向上に資する活動を行う者

氏 名	所 属 団 体 等	備 考
小屋 美香	育英短期大学教授	
内田 祥子	高崎健康福祉大学准教授	

（４）学識経験者

氏 名	所 属 団 体 等	備 考
樋口 哲郎	高崎市議会教育福祉常任委員会	
櫻井 登	高崎市市長会	
小見 勝栄	学童クラブ園長、元教育委員長	
植原 孝行	元群馬大学講師	
原田 和之	倉渕地区選出委員	
山口 美千世	箕郷地区選出委員	
秋山 美和子	群馬地区選出委員	
丸茂 ひろみ	新町地区選出委員	
上條 ちづ子	榛名地区選出委員	
品田 佳江	吉井地区選出委員	

(5) 公募した市民

氏 名	所 属 団 体 等	備 考
田口 和江		
福島 幸子		

(令和7年8月1日現在 男性11人・女性9人)

3 公民館の主な事業 (令和6年度事業)

※ [] 内は、実施公民館数・講座数

1 ライフアップ推進事業

高齢者、健康、家庭教育、環境、防災・防犯、人権等の社会的な課題に関する学習機会を提供した。

(1) 子育て支援・家庭教育充実事業

現代社会の課題である子育てや家庭教育をテーマに、子育ての支援、家庭教育の充実を目指した。

[43 公民館・89 講座]

(2) 少年少女体験活動支援事業

ポスター教室や書道教室、料理教室等、夏休みを中心に子ども向けの体験活動を行った。

[41 公民館・129 講座]

(3) 社会課題を考える事業

近年の社会的な課題である高齢者、健康、環境、防災・防犯、人権等をテーマに、地域の実態に即した事業を展開した。

[45 公民館・371 講座]

2 キャリアデザイン支援事業

生きがいのある人生設計を考え、個々の能力や個性の開発に挑戦できる学習機会を提供した。

(1) 子どもや親子の課題体験教室

子どもや親子が様々な体験活動を通して、新たな自分発見ができることを目指した。

[42 公民館・92 講座]

(2) 日本文化や外国文化の理解講座

文化体験や国際的な交流等を通して、日本や外国の文化（音楽、食事、古典等）への理解を深めた。

[44 公民館・142 講座]

(3) 情報社会への対応教室

スマートフォン等の使い方を学ぶ講座を通して、デジタルリテラシーの向上を図った。

[35 公民館・59 講座]

(4) 地域伝統文化継承教室

地域の伝統文化を大切に、次世代につなげていく活動の促進を図った。

[21 公民館・35 講座]

(5) 能力開発や職業意識の高揚講座

趣味・教養的な講座（ものづくり、料理、園芸等）により、一人ひとりの個性を伸ばすとともに、能力を高めることを目指した。

[40 公民館・157 講座]

3 地域づくり支援・ボランティア養成事業

地域に受け継がれている伝統や文化を発展させるために、公民館として支援するとともに、地域で活動するボランティアを養成する事業を推進した。

[45 公民館・119 講座]

4 図書ボランティア活動支援事業

公民館図書活動の充実・発展を図る事業として、図書の貸し出しと読み聞かせを行った。また、公民館図書ボランティア等を対象にした講座を実施した。

[42 公民館]

5 なやみごと相談事業

中央公民館において、家庭や職場、地域で生じる様々な悩みごとに対して、カウンセリングの専門研修を修了したボランティア相談員がカウンセリングを実施した。 [1 公民館]

6 子ども支援事業

図書の貸し出しや各種事業を通して、地域の子どもたちが安全で楽しく遊べる居場所を提供することにより、子どもの健全な育成支援に努めた。 [4 公民館]

7 人権教育推進事業（社会教育課との連携）

人権問題に対する学習意欲の向上と正しい理解を深めるよう、公民館人権教育推進講座や「心豊かな地域づくりのための懇談会」を開催した。 [45 公民館]

8 白バラ教室（高崎市選挙管理委員会からの受託事業）

民主政治の健全な発展のための活動として、明るい選挙の推進、政治倫理化の推進を図るため、白バラ教室を開催し啓発に努めた。 [45 公民館]

4 令和6年度高崎市公民館利用状況

(令和6年4月～令和7年3月)

No.	館 名	主催事業		共催事業		貸館事業		図書活動 (読み聞かせ等)		図書活動			子ども支援事業		市受入事業		利用人員合計 (A)+(B)+(C)+ (D)+(E)+(F)+ (G)
		回数	利用人員 (A)	回数	利用人員 (B)	回数	利用人員 (C)	回数	利用人数 (D)	貸出 回数	貸出 冊数	利用人員 (E)	回数	利用人数 (F)	回数	利用人数 (G)	
1	中央	156	4,500	29	1,204	3,767	53,467								524	18,078	77,249
2	倉渕	59	927	2	2,000	391	3,728	0	0	340	3,685	1,233			189	2,565	10,453
3	箕郷	60	1,013	8	462	1,324	13,297	23	168	23	884	88			89	2,798	17,826
4	新町	60	995	5	330	1,423	13,366								25	740	15,431
5	榛名	42	908	4	2,655	1,219	9,757								83	1,346	14,666
6	吉井	67	1,947	0	0	1,445	10,822								25	162	12,931
7	片岡	55	944	31	1,276	1,010	8,904	47	384	47	732	267			43	279	12,054
8	佐野	50	723	5	2,111	1,031	11,617	0	0	62	1,159	582			11	351	15,384
9	六郷	55	1,039	6	155	1,485	12,704	22	787	49	1,853	448			7	205	15,338
10	城東	49	861	3	881	1,163	9,543	18	76	91	1,110	458			7	77	11,896
11	新高尾	41	777	18	1,516	1,010	9,049	17	151	144	1,845	700			12	290	12,483
12	中川	42	749	2	30	928	7,366	32	1,428	105	1,059	657			22	455	10,685
13	八幡	44	485	6	154	879	6,344	12	21	279	1,657	840			32	1,147	8,991
14	豊岡	42	924	4	98	888	7,499	8	254	96	1,071	619			5	181	9,575
15	長野	42	575	18	815	936	8,075	49	98	148	1,991	1,196			7	445	11,204
16	大類	37	463	19	1,399	928	7,450	24	143	58	1,536	899			7	185	10,539
17	南八幡	58	1,074	4	2,010	1,022	8,961	6	161	99	1,636	880			6	239	13,325
18	岩鼻	47	814	5	92	460	4,174	80	2,677	148	1,072	952			5	160	8,869
19	倉賀野	56	1,207	3	68	1,002	9,870	0	0	285	18,989	6,330			1	89	17,564
20	東部	42	817	7	564	1,566	14,287	0	0	239	1,416	814			8	152	16,634
21	京ヶ島	41	492	5	1,324	492	5,900	19	413	49	561	449			11	234	8,812
22	滝川	43	729	14	1,563	497	5,225	0	0	49	935	447			6	201	8,165
23	中居	61	1,162	21	1,143	1,471	14,779	11	381	195	1,688	1,048			50	418	18,931
24	西	43	471	3	186	1,079	8,939	0	0	49	665	395			4	190	10,181
25	城南	72	1,294	1	4	639	5,690	0	0	99	673	498			0	0	7,486
26	寺尾	47	811	6	371	1,272	8,956	18	214	41	380	275			51	121	10,748
27	塚沢	42	880	2	49	944	9,292	34	683	238	917	343			1	8	11,255
28	西部	39	664	2	105	1,025	8,135	39	2,843	250	1,777	968			4	145	12,860
29	乗附	56	694	40	2,517	874	7,573	22	1,331	49	1,043	455			2	9	12,579
30	北部	61	611	4	356	1,090	9,831	6	112	47	1,902	803			7	264	11,977
31	城山	54	962	11	687	1,325	10,859	9	112	49	558	282			2	80	12,982
32	浜尻	41	632	1	13	848	7,232	9	109	99	978	439			1	23	8,448
33	矢中	47	994	10	1,596	746	7,597	19	87	105	874	444			28	201	10,919
34	鼻高	41	738	3	528	394	3,236	0	0	100	938	519			4	101	5,122
35	南	132	1,799	1	17	797	7,859	31	841	50	1,300	637			31	526	11,679
36	東	60	1,163	1	14	1,298	11,832	13	565	219	5,373	1,034			3	30	14,638
37	北	58	827	3	110	1,872	17,213	19	35	238	1,846	775			11	133	19,093
38	城址	43	772	3	82	943	8,986	30	33	235	1,783	1,572			13	124	11,569
39	金古	136	1,515	2	470	805	6,149	7	82	214	2,057	922	234	3,053	3	40	12,231
40	国府	86	1,078	2	184	766	6,735	24	271	237	2,171	960	181	3,125	2	94	12,447
41	堤ヶ岡	69	973	22	582	992	7,928	22	527	238	4,016	1,524	195	3,527	11	102	15,163
42	上郊	84	1,475	2	473	502	4,613	41	355	238	2,244	1,156	238	2,702	4	167	10,941
43	金古南足門	49	703	13	789	664	7,042	25	601	241	1,798	910			3	904	10,949
44	下里見	56	852	1	49	846	8,272	11	169	50	732	503			3	1,030	10,875
45	久留馬	46	1,050	1	295	823	7,567	22	331	187	632	440			2	866	10,549
合 計		2,611	45,083	353	31,327	46,881	437,720	769	16,443	5,779	79,536	34,761	848	12,407	1,365	35,955	613,696

5 公民館施設

(令和7年4月1日現在)

NO	施設名	所在地	電 話	職員		設置年度 (建設年度)	敷地面積 (㎡)	延面積(㎡)
				館長	主事			
1	中央公民館	末広町27	庶務担当 322-5071 教育担当 322-8605	1	7	昭和23年(58)	3,146.00	3,112.22
2	倉 渚 公 民 館	倉渚町三ノ倉303	378-3113	1	1	昭和46年(平24)	—	1,023.49
3	箕 郷 公 民 館	箕郷町西明屋421-3	371-3152	1	1	昭和47年(46)	3,475.00	951.56
4	新 町 公 民 館	新町2271-1	0274-20-2300	1	1	昭和49年(平18)	1,725.75	867.77
5	榛 名 公 民 館	上里見町1072-1	374-5252	1	1	昭和33年(平6)	20,694.00	686.00
6	吉 井 公 民 館	吉井町吉井285-2	387-3553	1	1	昭和43年(42)	1,600.00	577.00
7	片 岡 公 民 館	片岡町3-4-9	322-7491	1	1	昭和43年(62)	666.43	385.56
8	佐 野 公 民 館	上佐野町919-1	322-8507	1	1	昭和44年(62)	1,370.78	422.09
9	六 郷 公 民 館	筑縄町54-6	361-9191	1	1	昭和34年(55)	981.72	439.59
10	城 東 公 民 館	東町172-11	322-6195	1	1	昭和43年(54)	997.28	416.76
11	新高尾公民館	日高町536-2	362-2931	1	1	昭和34年(49)	900.50	414.99
12	中 川 公 民 館	小八木町1117	361-9460	1	1	昭和33年(63)	1,824.81	464.72
13	八 幡 公 民 館	八幡町422-11	343-2900	1	1	昭和33年(令元)	1,068.93	498.48
14	豊 岡 公 民 館	中豊岡町170-2	325-7842	1	1	昭和33年(54)	1,064.19	411.42
15	長 野 公 民 館	南新波町265	343-2905	1	1	昭和34年(52)	1,240.00	427.25
16	大 類 公 民 館	柴崎町1263-1	352-3462	1	1	昭和32年(50)	1,303.48	429.34
17	南八幡公民館	山名町167-1	346-5587	1	1	昭和34年(平29)	1,660.73	498.46
18	岩 鼻 公 民 館	栗崎町409-3	346-4982	1	1	昭和34年(48)	1,455.82	428.04
19	倉 賀 野 公 民 館	倉賀野町1691-1	346-2214	1	1	昭和33年(51)	805.66	787.70
20	東 部 公 民 館	貝沢町333	361-2651	1	1	昭和50年(平24)	1,422.00	499.03
21	京ヶ島公民館	京目町44-5	352-3410	1	1	昭和50年(50)	1,075.68	430.20
22	滝 川 公 民 館	下滝町776-1	352-6075	1	1	昭和40年(51)	1,525.46	426.40
23	中 居 公 民 館	中居町3-21-1	352-9154	1	1	昭和53年(52)	1,000.05	427.64
24	西 公 民 館	並榎町190-1	322-1949	1	1	昭和54年(53)	1,292.85	442.95
25	城 南 公 民 館	下和田町3-6-3	325-2804	1	1	昭和54年(53)	447.00	417.98
26	寺 尾 公 民 館	石原町3892-17	323-5449	1	1	昭和56年(55)	1,004.91	432.95
27	塚 沢 公 民 館	飯玉町74-1	361-7981	1	1	昭和57年(56)	851.25	420.43
28	西 部 公 民 館	金井淵町35-3	343-6094	1	1	昭和57年(56)	1,563.81	409.01
29	乗 附 公 民 館	八千代町4-2-7	322-1257	1	1	昭和58年(57)	898.98	442.14
30	北 部 公 民 館	下小墺町657-1	343-8042	1	1	昭和59年(58)	1,218.95	457.33
31	城 山 公 民 館	城山町2-16-2	325-0605	1	1	昭和60年(59)	1,000.00	415.45
32	浜 尻 公 民 館	浜尻町209-4	363-3861	1	1	昭和61年(60)	747.81	414.95
33	矢 中 公 民 館	矢中町153	352-8671	1	1	昭和62年(61)	850.00	400.29
34	鼻 高 公 民 館	鼻高町33-5	322-9100	1	1	昭和63年(62)	991.74	429.15
35	南 公 民 館	八島町110-27	324-8059	1	1	平成 3年(平2)	471.87	485.25
36	東 公 民 館	弓町119-9	328-3030	1	1	平成12年(平11)	750.03	450.08
37	北 公 民 館	昭和町170-1	326-0417	1	1	平成13年(平20)	2,514.03	480.74
38	城 址 公 民 館	柳川町13-1	325-8111	1	1	平成13年(平12)	889.24	450.66
39	金 古 公 民 館	金古町1278-2	373-6907	1	1	平成17年(52)	2,060.00	605.15
40	国 府 公 民 館	引間町203-11	372-1603	1	1	平成17年(56)	960.89	514.08
41	堤ヶ岡公民館	棟高町2567-1	372-0332	1	1	平成17年(54)	1,000.00	598.44
42	上 郊 公 民 館	保渡田町2101-1	373-6786	1	1	平成17年(57)	1,514.64	520.70
43	金古南足門公民館	足門町930-5	373-0409	1	1	平成17年(63)	2,385.00	499.93
44	下 里 見 公 民 館	下里見町427-1	374-1615	1	1	平成24年(平23)	2,501.41	484.86
45	久 留 馬 公 民 館	高浜町2395	343-7011	1	1	平成31年(平30)	2,561.00	496.65

図 書 館

1 建物の概要

	中央図書館	箕郷図書館	群馬図書館	新町図書館	榛名図書館	山種記念 吉井図書館
所在地	高松町 5 番地 28	箕郷町西明屋 299 番地 1	足門町 1667 番地 1	新町 3126 番地	下室田町 900 番地 4	吉井町吉井 285 番地 5
構造	鉄骨造 免震 構造 6 階建 5・6 階部分 (総合保健セ ンターとの複 合施設)	鉄筋コンクリ ート造 2 階建	鉄筋コンクリ ート造 2 階建 (一部 地下 1 階)	鉄骨造 平屋建	鉄骨造 2 階建 2 階部分 (福祉会館、 地域活動支援 センター、児 童館との複合 施設)	鉄骨造 2 階建
延床	5,983.17 m ² (専用部分)	552.17 m ²	1,738.00 m ²	1,012.28 m ²	852.97 m ² (2 階部分)	420.45 m ²
駐 車 場	総合保健セン ターと共用 11,564.01 m ² 400 台	敷地内 160 m ² 11 台 文化財事務所 地内 150 m ² 10 台 薬師堂前 80 m ² 4 台	500 m ² 25 台	教育会館、長 寿センターと 共有 342.4 m ² 30 台	施設で共有 60 台	専用 4 台 吉井公民館共 有 20 台

2 開館日・開館時間

中央図書館	箕郷図書館 新町図書館	群馬図書館 榛名図書館 山種記念吉井図書館
・火曜日～金曜日 午前 10 時～午後 8 時 ・土、日、月曜及び祝日法に規定 する休日 午前 10 時～午後 5 時	・水曜日～金曜日 午前 10 時～午後 7 時 ・土、日、月曜及び祝日法に規定 する休日 午前 10 時～午後 5 時	・火曜日～金曜日 午前 10 時～午後 7 時 ・土、日曜及び祝日法に規定する 休日 午前 10 時～午後 5 時

3 休館日

中央図書館	箕郷図書館 新町図書館	群馬図書館 榛名図書館 山種記念吉井図書館
・年末年始 ・館内整理日 (館長が定める毎月の うちの 1 日) ・特別整理期間 (春・秋それぞれ 10 日以内で、館長が定める日)	・毎週火曜日 ・年末年始 ・館内整理日 (館長が定める毎月の うちの 1 日) ・特別整理期間 (春・秋それぞれ 10 日以内で、館長が定める日)	・毎週月曜日 ・年末年始 ・館内整理日 (館長が定める毎月の うちの 1 日) ・特別整理期間 (春・秋それぞれ 10 日以内で、館長が定める日)

4 図書館施設の案内

中央図書館

施設名称	階別	施設内容
物流室	1 階	自動仕分機 (17 仕分)
自動出納書庫	1・2 階	1・5・6 階に出納ステーション 約 40 万点収容可能
一般図書エリア	5 階	一般図書 約 102,500 点
ティーンズエリア	〃	約 18,400 点
児童図書エリア	〃	児童図書約 20,000 点 絵本約 15,600 点 紙芝居約 690 点 児童用閲覧席 37 席
おはなしの部屋	〃	読み聞かせ 収容人数約 40 人 スタートブック約 880 点
授乳室	〃	ベッド ソファ・テーブル式 流し台
地域資料・参考図書エリア	〃	郷土資料・辞書・辞典等 約 16,900 点
研究個室	〃	5 室
対面朗読室	〃	テーブル 1 台 椅子 4 脚
データベースコーナー	〃	4 席 データベース 8 種
新聞・雑誌エリア	〃	新聞 29 紙 雑誌 233 誌 ソファ 21 席 椅子 10 席
公開書庫	〃	一般図書約 112,200 点 小谷文庫約 4,500 点 田島文庫約 1,800 点
予約本コーナー	〃	予約資料 約 2,800 点収容可能
静寂読書室	〃	6 席
閲覧席	〃	社会人用閲覧席 40 席 窓部閲覧席 43 席
自動貸出機	5・6 階	5 階 4 台 6 階 2 台
視聴覚エリア	6 階	CD 約 19,600 点 DVD 約 20,200 点 ビデオ約 330 点
シアターブース	〃	ビデオ・DVD 対応デッキ 7 台、DVD 対応デッキ 3 台
試聴コーナー	〃	スタンディングタイプ 3 台
地域資料・行政資料保存庫	〃	市史編さん資料 行政資料等
学習室	〃	65 席 (うち、インターネットパソコン 4 席)
給水コーナー	〃	カウンター
学習コーナー	〃	テーブル 12 台 椅子 24 席
多目的室	〃	DVD 上映会等行事 約 30 人収容可能

箕郷図書館

施設名称	階別	施設内容
一般開架	1 階	一般図書・郷土資料 約 23,600 点 児童書 約 6,500 点 YA 約 1,000 点 CD・DVD・ビデオ 約 3,300 点
新聞雑誌コーナー	〃	新聞 7 紙 雑誌 42 誌 県内住宅地図
幼児コーナー	〃	絵本 約 4,700 点 紙芝居 約 320 点
視聴覚コーナー	〃	ビデオ・CD/DVD 一体デッキ 2 台 CD/DVD デッキ 2 台
書庫	〃	収容能力 約 9,000 点
会議室	〃	会議室兼資料室
電話帳コーナー	〃	県内電話帳 公衆電話
学習・閲覧コーナー	2 階	辞書・辞典・叢書・年鑑等 約 2,200 点 椅子 37 席

群馬図書館

施設名称	階別	施設内容
一般開架	1 階	郷土資料・行政資料等 約 3,000 点 児童図書 約 14,300 点 CD・DVD・ビデオ 約 6,200 点
新聞雑誌コーナー	〃	新聞 7 紙 雑誌 65 誌
参考図書（カウンター内）	〃	各種辞書・辞典・地図・県内電話帳
閲覧席	〃	椅子 8 席 丸机 2 台 8 席
視聴覚コーナー	〃	ビデオ・DVD 一体デッキ 1 台 DVD デッキ 1 台 CD デッキ 2 台
おはなしコーナー	〃	絵本 約 9,900 点 紙芝居 約 600 点
視聴覚室	〃	椅子 48 席 長机 6 台
一般開架	2 階	一般図書 約 67,500 点
レファレンス学習コーナー	〃	42 席
書庫	地階	収容能力 約 54,000 点

新町図書館

施設名称	階別	施設内容
一般開架	1 階	一般図書・郷土資料 約 52,000 点
新聞雑誌コーナー	〃	新聞 7 紙 雑誌 56 誌 7 席
参考図書コーナー	〃	各種辞書・事典・地図等
街道絵図コーナー	〃	中山道・街道等資料 約 100 点
児童書コーナー	〃	児童図書 約 11,700 点 絵本 約 4,400 点 紙芝居 約 600 点 長机 1 台 4 席 丸机 1 台 2 席
おはなしの部屋	〃	絵本 約 2,600 点
視聴覚コーナー	〃	CD・DVD 約 6,100 点 ビデオ・CD・DVD 一体デッキ 2 台
学習・閲覧コーナー	〃	長机 5 台 20 席 椅子 6 席
多目的室	〃	長机 6 台 6 席 一人用机 3 席
書庫	〃	収容能力 約 33,000 点

榛名図書館

施設名称	階別	施設内容
一般図書コーナー	2 階	一般図書 約 34,290 点
新聞雑誌コーナー	〃	新聞 7 紙 雑誌 38 誌 長机 1 台 4 席 ソファ席 13 席
地域資料・参考図書コーナー	〃	郷土資料 約 4,090 点 各種参考図書 約 550 点
おはなしの部屋	〃	絵本(赤)約 520 点 大型絵本 約 70 点
児童コーナー	〃	絵本(青)約 5,450 点 紙芝居 約 750 点 児童図書 約 9,300 点 楕円・丸机 3 台 12 席 丸椅子 10 席
視聴覚コーナー	〃	ビデオ・CD・DVD 等 約 2,790 点 ビデオ・DVD 一体デッキ 3 台 DVD デッキ 1 台
閲覧・学習コーナー	〃	長机 5 台 33 席 椅子 17 席
書庫	〃	収容能力 約 40,000 点

山種記念吉井図書館

施設名称	階別	施設内容
一般開架	1 階	児童図書 約 13,400 点 ビデオ・CD・DVD 等 約 2,400 点
幼児コーナー	〃	絵本 約 8,900 点 紙芝居 約 400 点

視聴覚コーナー	1 階	ビデオ・DVD一体デッキ 1 台
閲覧	〃	小椅子 9 席
書庫	〃	収容能力 約 10,000 点
一般開架	2 階	一般図書 約 28,200 点 郷土資料 約 600 点
新聞雑誌コーナー	〃	新聞 7 紙 雑誌 44 誌
学習・閲覧コーナー	〃	長椅子 4 (3 人掛×3、4 人掛×1) 長机 3 台 3 席 学習席 9 席

5 蔵書数

(1) 図書資料 分類別 所蔵点数

令和 7 年 3 月 31 日現在 (単位:冊)

		総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術
中 央 図書館	一般	17,136	24,289	44,098	94,611	37,277	41,524	18,381	50,762
	児童	1,678	1,021	4,194	5,468	8,463	3,338	1,978	4,340
公民館	一般	173	792	961	1,362	892	2,653	490	1,249
	児童	87	166	397	281	1,050	391	146	821
駅サービス センター	一般	148	634	1,328	1,283	625	892	333	527
	児童	14	10	36	36	127	35	20	36
箕 郷 図書館	一般	627	1,081	2,604	3,071	2,361	2,754	1,050	2,856
	児童	173	137	472	553	1,153	558	380	538
群 馬 図書館	一般	3,298	4,050	10,032	11,659	7,345	7,849	3,335	9,036
	児童	548	402	1,784	2,069	3,482	1,440	1,050	1,743
新 町 図書館	一般	2,548	2,455	7,919	8,051	4,646	5,081	2,093	6,237
	児童	631	263	1,223	1,132	2,213	769	502	1,956
榛 名 図書館	一般	766	836	2,569	3,806	3,208	4,635	1,528	3,903
	児童	380	161	976	1,014	2,119	871	593	940
山種記念 吉井図書館	一般	941	1,251	4,240	3,755	1,994	2,562	958	3,120
	児童	701	208	1,535	1,256	2,347	795	552	1,100
合 計		29,849	37,756	84,368	139,407	79,302	76,147	33,389	89,164

		言語	文学	絵本	紙芝居	洋書	郷土資料	その他	合 計
中 央 図書館	一般	8,447	130,315	0	0	1,175	46,297	0	514,312
	児童	1,469	36,537	29,237	1,016	2,140	1,224	0	102,103
公民館	一般	173	22,654	0	0	1	414	0	31,814
	児童	134	6,669	19,708	948	0	17	0	30,815
駅サービス センター	一般	155	9,035	0	0	0	0	0	14,960
	児童	8	199	1,008	0	0	0	0	1,529
箕 郷 図書館	一般	630	11,101	0	0	19	3,569	0	31,723
	児童	214	3,976	6,292	334	93	0	0	14,873
群 馬 図書館	一般	1,477	41,080	0	0	193	4,146	0	103,500
	児童	566	12,029	14,182	914	180	0	0	40,389
新 町 図書館	一般	1,576	25,880	0	0	32	4,711	0	71,229
	児童	426	8,240	9,437	830	465	0	0	28,087
榛 名 図書館	一般	573	20,953	0	0	0	4,747	0	47,524
	児童	251	6,803	9,745	752	50	0	0	24,655
山種記念 吉井図書館	一般	675	12,146	0	0	0	2,883	0	34,525
	児童	409	7,267	10,560	655	27	0	0	27,412
合 計		17,183	354,884	100,169	5,449	4,375	68,008	0	1,119,450

※ 録音図書 (2,701 点)・点字図書 (1,838 点) は含まない。

(2) 視聴覚資料 種類別 所蔵点数

令和7年3月31日現在 (単位: 点)

	カセット	C D	ビデオ	CD-ROM	D V D	合 計
中央図書館	1	56,162	3,728	25	21,184	81,100
箕郷図書館	7	2,051	152	0	1,520	3,730
群馬図書館	2	5,405	947	0	1,862	8,216
新町図書館	0	4,358	45	0	2,158	6,561
榛名図書館	0	1,547	253	0	1,264	3,064
山種記念吉井図書館	0	1,866	3	0	1,726	3,595
合 計	10	71,389	5,128	25	29,714	106,266

6 図書事業の概要

(1) 年間来館者数 (単位: 人)

中央図書館	513,238
箕郷図書館	32,500
群馬図書館	82,916
新町図書館	33,087
榛名図書館	30,274
山種記念吉井図書館	34,824
合 計	726,839

(2) 年間新規利用登録者 (単位: 人)

区 分	一 般	学 生	児 童	合 計
中央図書館	2,939	262	681	3,882
公民館	25	0	4	29
駅サービスセンター	170	7	18	195
箕郷図書館	145	8	58	211
群馬図書館	412	42	132	586
新町図書館	204	9	56	269
榛名図書館	136	10	38	184
山種記念吉井図書館	99	0	42	141
合 計	4,130	338	1,029	5,497

(3) 年間貸出人数 (単位: 人)

区 分	一 般	学 生	児 童	合 計
中央図書館	285,600	8,936	29,402	323,938
公民館	7,573	314	886	8,773
駅サービスセンター	36,103	585	1,394	38,082
箕郷図書館	17,625	469	2,377	20,471
群馬図書館	41,701	1,049	4,989	47,739
新町図書館	21,748	417	1,632	23,797
榛名図書館	11,948	315	1,180	13,443
山種記念吉井図書館	16,122	333	2,221	18,676
合 計	438,420	12,418	44,081	494,919

(4) 年間資料貸出点数

(単位：点)

区 分	図 書		図書計	視聴覚	合 計
	一般書	児童書			
中央図書館	659,254	318,248	977,502	254,615	1,232,117
公民館	14,319	8,896	23,215	1,808	25,023
駅サービスセンター	69,612	15,997	85,609	7,333	92,942
箕郷図書館	44,960	29,846	74,806	11,219	86,025
群馬図書館	102,728	72,632	175,360	26,785	202,145
新町図書館	50,052	27,736	77,788	14,875	92,663
榛名図書館	28,681	18,628	47,309	7,391	54,700
山種記念吉井図書館	36,039	30,801	66,840	9,390	76,230
合 計	1,005,645	522,784	1,528,429	333,416	1,861,845

(5) 団体貸出の年間利用状況

	利用団体数	利用点数(点)
中央図書館	69	4,829
箕郷図書館	9	1,716
群馬図書館	20	3,034
新町図書館	6	632
榛名図書館	16	659
山種記念吉井図書館	11	1,853
合 計	131	12,723

(6) 学校連携の年間利用状況

(単位：件)

区 分	連携パック	相談による貸出	合 計
中央図書館	139	114	253
箕郷図書館	32	24	56
群馬図書館	25	30	55
新町図書館	33	13	46
榛名図書館	45	24	69
山種記念吉井図書館	28	27	55
合 計	302	232	534

(7) 障がい者サービスの年間利用状況

	利用件数(件)	利用点数(点)
録音図書(カセットテープ)	3	15タイトル 70
録音図書(デージー)	22	22タイトル 22
合 計	25	37タイトル 92

(8) 年間予約リクエスト数

(単位：件)

	図 書	視聴覚	合 計
中央図書館	238,957	50,087	289,044
公民館	2,646	61	2,707
駅サービスセンター	3,736	800	4,536
箕郷図書館	2,068	681	2,749
群馬図書館	3,309	963	4,272
新町図書館	2,183	643	2,826
榛名図書館	998	225	1,223
山種記念吉井図書館	1,431	181	1,612
合 計	255,328	53,641	308,969

(9) 年間資料複写数 (単位：枚)

中央図書館	13,149
箕郷図書館	365
群馬図書館	454
新町図書館	391
榛名図書館	263
山種記念吉井図書館	93
合 計	14,715

7 市史資料整理

高崎市制施行 100 周年記念事業として行われてきた『新編高崎市史』編さん事業終了に伴い、当事業で収集された資料の整理保存作業を継続して実施した。

また、歴史的 content についての調査、質問等への対応、行政文書の選別収集と保管等を行った。

(1) 市史編さん事業で収集した資料の整理

『新編高崎市史』の刊行に伴って収集された資料、図版、寄贈・購入資料および写真の整理とこれらの目録の作成

(2) 収集資料の公開

① 目録の整備と中央図書館窓口での閲覧

② 公開資料のデジタルデータ化を推進中

(3) その他の業務

① 史資料所蔵者からの寄贈を受入れ（歴史資料 8 件）

② 高崎市役所（本庁・各支所）の廃棄予定の行政文書の中から歴史的価値が認められる行政文書を選別収集し、保存

③ 市内外からの歴史的 content に関する質問等への対応と市史資料の利用についての許認可等事務

文 化 財

文 化 財 保 護

歴史民俗資料館

観音塚考古資料館

かみつけの里博物館

榛名歴史民俗資料館

吉井郷土資料館

多胡碑記念館

文化財保護

1 高崎市の文化財

指定・登録文化財件数（令和7年4月1日現在）

種 類	国指定・登録	県指定	市指定	合 計
特 別 史 跡	3	0	0	3
重 要 文 化 財	9	34	149	192
重 要 無 形 文 化 財	0	0	1	1
重要有形民俗文化財	1	1	35	37
重要無形民俗文化財	0	1	28	29
史 跡	12	12	93	117
名 勝	0	0	1	1
天 然 記 念 物	1	6	17	24
登 録 有 形 文 化 財	22	1	0	23
合 計	48	55	324	427

2 文化財調査委員活動

教育委員会の諮問に応じ、文化財に関する事項を調査研究し、これらの事項に関し教育委員会に意見を具申することを目的として設置した。

- （１）設置年月日 昭和39年7月20日
- （２）構 成 学識経験者7人（令和7年4月1日現在）
- （３）活 動 状 況 令和6年度は、指定文化財の審議等や、文化財保護賞候補者の選定を行った。

3 文化財保護賞

次の者を文化財保護賞に決定した。

- （１）かみつけの里博物館ボランティア会（代表者 梅山 富美夫）
国指定史跡「保渡田古墳群」を構成する八幡塚古墳に設置する埴輪の制作、校外学習での勾玉づくり指導、上郊小学校児童による古代米づくり、古墳ガイド、古墳の除草作業などの活動を、かみつけの里博物館と協力しながら継続してきた。
- （２）上豊岡の茶屋本陣保存会（代表者 岸 方子）
県指定史跡「上豊岡の茶屋本陣・オザシキノニワ」の見学者対応や、建物・庭の管理清掃に取り組み、文化財の郷土理解と保護に貢献した。

4 市内文化財所在調査

市内に所在する指定文化財について、その所在や保存・管理状況を確認するための調査を実施した。

- （１）県指定重要文化財 4件
- （２）県指定史跡 3件
- （３）県指定天然記念物 4件
- （４）市指定重要文化財 51件
- （５）市指定重要有形民俗文化財 11件

- (6) 市指定重要無形民俗文化財 1 件
- (7) 市指定史跡 24 件
- (8) 市指定天然記念物 4 件
- (9) 国指定登録有形文化財 2 件

5 埋蔵文化財発掘調査

令和 6 年度は、開発に伴う試掘を主とする市内遺跡調査、多胡碑周辺遺跡範囲確認調査、上野国分尼寺跡範囲確認調査、倉賀野浅間山古墳範囲確認調査、遺跡詳細分布調査、出土遺物保存処理事業、土木工事に伴う遺跡の記録保存のための発掘調査 7 件と整理作業 8 件を実施した。

遺 跡 名	期間・原因・面積・費用	調査の成果等
市内遺跡	- 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 - 開発に伴う試掘（確認）調査 - 個人住宅建設 7,470.69 m² 15,904 千円	- 試掘調査 60 件 - 個人住宅建設に伴う発掘調査 2 件
多胡碑周辺遺跡 14 次	- 令和 6 年 7 月～令和 7 年 2 月 - 範囲確認調査 219 m² 4,404 千円	(発掘調査) - 古代区画溝
上野国分尼寺跡 8 次	- 令和 6 年 11 月～令和 7 年 3 月 - 範囲確認調査 55 m² 3,679 千円	(発掘調査) - 寺院北東部の調査
倉賀野浅間山古墳 3 次	- 令和 6 年 7 月～令和 6 年 9 月 - 範囲確認調査 30 m² 1,405 千円	(発掘調査) - 倉賀野浅間山古墳外堀確認調査
遺跡詳細分布調査	- 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 5,119 千円	遺跡地図刊行
出土遺物保存処理	- 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 1,151 千円	保存処理実施資料 10 点
下滝沢向遺跡 2 次	- 令和 6 年 4 月 - 特別支援学校増設 19.45 m² 1,602 千円	(発掘調査) - 中世溝跡 (整理作業) - 発掘調査報告書刊行
菅谷高畑遺跡	- 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 - 土地区画整理（菅谷高畑） 4,834 千円	(整理作業) - 発掘調査報告書刊行
下滝遺跡群	- 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 - 高崎スマート IC 産業団地造成 1,948 m² 12,221 千円（繰越） 83,463 千円（現年）	(発掘調査) - 古墳～古代堅穴建物、中世城館跡 (整理作業) - 過年度分整理

若田金堀塚遺跡	- 令和6年4月～令和7年3月 - 若田浄水場沈殿池更新工事 6,506 千円	(整理作業) - 過年度分整理
東町遺跡 8 次	- 令和6年4月～令和7年3月 - 労使会館建替事業 2,784 千円	(整理作業) - 発掘調査報告書刊行
中豊岡藤川遺跡	- 令和6年4月～令和7年3月 - 豊岡だるま駅設置 1,712 千円	(整理作業) - 過年度分整理
下之城遺跡群 13 次	- 令和6年4月～令和7年2月 - 土地区画整理（高操跡地） 618.67 m² 9,493 千円	(発掘調査) - 古墳時代竪穴建物、中世井戸
棟高遺跡群 24 次	- 令和6年4月～令和7年3月 - 土地区画整理（中央第二） 1,000 m² 9,829 千円	(発掘調査) - 古墳時代畠、古代掘立柱建物
井出遺跡群	- 令和6年4月～令和7年3月 - 浜川運動公園拡張整備 5,001 千円	(整理作業) - 過年度分整理
宿横手樋口遺跡 7 次	- 令和6年4月～令和7年3月 - 道路築造（宿横手大沢線） 40 m² 2,502 千円	(発掘調査) - 古墳時代水田
若田村前遺跡 7 次	- 令和6年6月～令和6年9月 - 道路改良工事 80 m² 9,220 千円	(発掘調査) - 古墳時代竪穴建物
問屋町四丁目遺跡	- 令和6年4月～令和7年3月 - 用排水路事業 104 m² 2,726 千円	(発掘調査) - 中近世溝、西沖屋敷外郭北辺堀 (整理作業) - 過年度分整理、発掘調査報告書刊行

6 史跡保存整備

令和6年度は、国指定史跡日高遺跡と箕輪城跡を対象に史跡保存整備を実施し、上野国多胡郡正倉跡の公有地化を進め、北谷遺跡では史跡の内容確認のための発掘調査を行った。保渡田古墳群においては八幡塚古墳の保存修理工事に着手した。

(1) 史跡日高遺跡

- | | |
|---------|---|
| ① 期 間 | 令和6年4月～令和7年3月 |
| ② 事業の内容 | 保存整備工事（環濠復元工事、植栽等工事、壺棺レプリカ製作・設置、解説板作成・設置）
史跡地管理（除草・トイレ清掃等） |
| ③ 事業費 | 30,578 千円（うち、前年度繰越 10,274 千円） |

(2) 史跡箕輪城跡

- ① 期 間 令和6年4月～令和7年3月
- ② 事業の内容 保存整備工事（本丸西虎口門復元工事）
史跡地管理（樹木剪定・除草・トイレ清掃等）
- ③ 事業費 66,841 千円

(3) 史跡上野国多胡郡正倉跡

- ① 期 間 令和6年4月～令和7年3月
- ② 事業の内容 史跡公有地化、史跡地管理（除草等）
- ③ 事業費 41,558 千円

(4) 史跡北谷遺跡

- ① 期 間 令和6年4月～令和7年3月
- ② 事業の内容 発掘調査、史跡地管理（除草等）
- ③ 事業費 5,565 千円

(5) 史跡保渡田古墳群

- ① 期 間 令和6年4月～令和7年3月
- ② 事業の内容 保存修理工事（八幡塚古墳葺石保存修理工事）
- ③ 事業費 30,518 千円

7 上野三碑「世界の記憶」普及推進

平成29年10月31日にユネスコ「世界の記憶」に登録された上野三碑について以下の事業を実施した。

- (1) 上野三碑めぐりバスの運行
- (2) 多胡碑記念館入館料の無料化
- (3) 小中学生向け副教材の配布
- (4) 三碑レプリカの高崎駅構内での展示、貸出
- (5) 高崎駅ペDESTリアンデッキに看板設置
- (6) 上野三碑普及推進会議の負担金支出と運営
第3回上野三碑かるた大会、上信電鉄上野三碑ラッピング車両の運行
- (7) 関係団体への補助
上野三碑ボランティア会、山上碑・金井沢碑を愛する会、上野三碑をつなぐ会
- (8) ロゴマークの普及・使用許可
- (9) 一般公開、特別公開
- (10) 環境整備
ボランティア団体と共同美化活動
- (11) 金井沢碑建立1300年記念事業
標語「記憶、その先へ 金井沢碑 1300年」、のぼり旗、記念デザインの作成

歴 史 民 俗 資 料 館

歴史民俗資料館は高崎地域の歴史・民俗資料の収集・保存・調査研究を行うとともにこれらを展示・活用し、市民の学習活動を支援する場として昭和 53 年 10 月 1 日に開館した。昭和 30 年代の木造の役場庁舎建築の様式を今に残し、建築上また歴史的にも貴重な建物として、令和 2 年 8 月 17 日、国登録有形文化財（建造物）に登録された。

1 事業の概要

（1）常設展示

- ・ 収蔵資料をテーマごとに再現・展示している。

＜主な展示コーナー＞

はたおりの部屋、だがし屋、いろりの部屋、音楽のある街高崎コーナー、記憶の部屋、昔の教室、履物の部屋、商いの部屋、暮らしの部屋、高崎城薨の間

（2）企画展示

- ・ 渋沢栄一新一万円札発行記念「青い目の人形を抱いた高崎の子どもたち」

令和 6 年 4 月 27 日～7 月 7 日

- ・ 高崎てぬぐい繁盛記 3 「絹でつながる商都高崎」

令和 6 年 10 月 12 日～令和 7 年 2 月 24 日

（3）その他

- ・ 小学生社会科見学（展示見学、生活体験）

2 関係団体等

機織りボランティア

機織り技術の保存・継承に努めている。

3 入館者状況（令和 6 年度）

（単位：人）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
203	411	399	261	216	142	1,063	839	152	333	593	208	4,820

観 音 塚 考 古 資 料 館

観音塚考古資料館は、国指定重要文化財である上野国八幡観音塚古墳出土品の公開展示と史跡観音塚古墳および高崎市内の遺跡についての資料提供を行い、市民の文化財に対する理解を深めることを目的として、昭和 63 年 11 月 29 日に開館した。

1 事業の概要

(1) 常設展示

- ・ 「観音塚古墳の世界」

観音塚古墳の出土品である国指定重要文化財の展示

(2) 企画・特別展示

- ・ 「八幡台地の遺跡」 令和 6 年 4 月 1 日～9 月 29 日
- ・ 第 36 回企画展「地方から見た律令国家成立前夜」 令和 6 年 10 月 5 日～12 月 1 日

(3) その他

講演会、歴史ウォーク、小学生社会科見学（歴史学習）受入れ、インターンシップ（市内高校）受入れ、団体施設見学受入れ

2 入館者状況（令和 6 年度）

（単位：人）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
400	807	449	340	506	351	802	1,434	371	259	242	398	6,359

かみつけの里博物館

かみつけの里博物館は、国指定史跡「保渡田古墳群」に近接して立地している。周辺地域に広がる古墳時代の遺跡から出土した資料の収集、保存及び調査研究を行うとともに、各種展覧会の開催や教育普及活動を実施する場として、平成 10 年 3 月 1 日に開館した。また、博物館周辺は「上毛野はにわの里公園」として整備されており、保渡田古墳群のうち八幡塚古墳が築造当時の姿に復元され、二子山古墳も修景整備が行われている。

1 事業の概要

(1) 常設展示

榛名山東南麓の古墳時代（5 世紀）の様子について、遺跡からの出土品や復元模型等を展示して分かりやすく紹介している。

(2) 企画展・特別展

- ・ 「わくわく！はにわ体験' 24」 令和 6 年 5 月 25 日～9 月 1 日
- ・ 「古鏡を考える」 令和 6 年 9 月 14 日～11 月 2 日
- ・ 「子持勾玉」 令和 6 年 12 月 7 日～令和 7 年 3 月 2 日

(3) その他

定期歴史講座「かみつけ塾」、特別展に伴う講座、博物館実習、小中学生の校外歴史学習の受入れ、小学校の総合的学習の時間への対応

2 関係団体

(1) 博物館ボランティア会

古墳ガイド、埴輪づくり、勾玉づくり指導、研修会

(2) 博物館友の会

会報の発行、研修会

(3) 王の儀式再現の会

古墳祭りでの「王の儀式」再現劇の上演、劇の道具類の制作、研修会

3 入館者状況（令和 6 年度）

（単位：人）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
2,321	4,147	3,962	3,168	8,925	2,758	6,428	3,838	2,471	1,930	3,345	3,712	47,005

榛名歴史民俗資料館

榛名歴史民俗資料館は、榛名神社の文化財や講社（宿坊）の資料、榛名地域の歴史民俗資料などを保管展示し、文化財に対する理解を深めることを目的に昭和 60 年 10 月 19 日に開館した。

1 事業の概要

(1) 常設展示

- ・ テーマ展示「榛名山に祈る」 榛名山信仰の起源から現在に至るまでを榛名神社や講社(坊)の資料で展示
- ・ 民俗資料展示 榛名地域から集められた民俗資料を展示

(2) 企画展示

- ・ 「むかしの暮らし展」 令和 6 年 4 月 1 日～6 月 30 日
- ・ 「むかしの暮らし展～初公開編」 令和 6 年 7 月 3 日～10 月 27 日
- ・ 「榛名神社に奉納された変わり種の逸品」 令和 6 年 11 月 2 日～令和 7 年 3 月 30 日

(3) その他

- 講演会として「榛名地域の歴史を知る講演会」 令和 6 年 11 月 21 日
- 体験学習として「榛名神社史跡めぐり」 令和 6 年 10 月 24 日
- 榛名林間学校（榛名湖荘）を利用する児童の受入れ 2 校
- 学校関係、教育・研修見学の受入れ 5 件

2 入館者状況（令和 6 年度）

（単位：人）

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
366	501	406	365	381	331	354	539	382	130	141	243	4,139

吉井郷土資料館

吉井郷土資料館は、吉井地域の歴史・民俗資料の保存及び郷土資料の収集、調査研究、教育普及等の活動を通じて郷土愛を育む場として、昭和47年11月3日に開館した。現在使用されている資料館専用建物としては県内最古級のものとして、令和6年9月10日、群馬県登録有形文化財（建造物）に登録された。県内における資料館建物の先駆的なデザインを示す建物である。

1 事業の概要

（1）常設展示

展示は、通史的展示とテーマ展示からなる。

- ・ 通史的展示 原始古代から現代までの豊富な考古資料や民俗資料を展示することで、吉井地域の歴史を体系的に展示
- ・ テーマ展示 吉井藩主関係資料、火打金関係資料及び馬庭念流関係資料
さらに、別館として民俗資料室があり、主に戦前から戦後にかけての農具、工具、生活用具を展示

（2）企画展示

- ・ ミニ企画展 「植物画家・新井巴」 令和6年6月8日～6月30日
「県登録有形文化財決定記念展」 令和6年11月16日～12月8日
- ・ 第50回企画展 「牧野富太郎への手紙とその背景」 令和7年2月8日～3月9日

（3）その他

- ・ 講演会及び見学会 「県登録有形文化財決定記念」 令和6年9月15日
- ・ 講演会 「新井巴：植物採集の理由とその背景」 令和7年3月1日
- ・ 団体見学受入れ

2 入館者状況（令和6年度）

（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
123	121	177	118	141	150	136	234	84	104	181	143	1,712

多 胡 碑 記 念 館

多胡碑記念館は、「多胡碑」をはじめ郷土の歴史・文化の研究や情報発信の場として、また市民の生涯学習、学術及び文化の振興に寄与することを目的に、平成8年4月27日に開館した。現在は特別史跡「多胡碑」のほか、山上碑、金井沢碑、国指定史跡上野国多胡郡正倉跡の関連資料や、文字に関する資料等を展示している。また、敷地は市民が憩う「吉井いしぶみの里公園」として整備されている。

1 事業の概要

(1) 常設展示

- ・国指定特別史跡多胡碑、山上碑及び古墳、金井沢碑（上野三碑）や日本三古碑などのレプリカ、石碑・石塔に関する資料、古代多胡郡の出土遺物、中国の古代から中世の石刻などの拓本を展示

(2) 企画展示

- ・未来に託す多胡の古碑－平成・令和の保存修理写真展－

令和6年4月27日～7月7日

- ・こどものためのコウズケサンピーたごひのヒ・ミ・ツ？－

令和6年7月20日～9月23日

- ・第46回企画展 高句麗広開土王碑「多胡碑記念館本」をみる

令和6年10月26日～12月8日

- ・第28回多胡碑記念館吉井こども書道展

令和7年1月18日～2月9日

(3) その他

- ・「上野三碑特別公開」

令和6年10月27日

- ・「上野三碑一般公開」

令和7年3月9日

- ・学校教育施設などの学習活動の支援、職場体験等の受入れ

- ・市や民間団体主催事業における多胡碑や施設見学の対応等

2 関係団体

上野三碑ボランティア会

活動内容は、上野三碑に関する案内・解説・監視への協力、環境整備への協力、イベント等事業への協力、研修会等の開催

3 入館者状況（令和6年度）

（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
459	1,312	706	559	497	536	948	1,011	309	509	417	1,109	8,372

学 校 教 育

令和 7 年度高崎市の学校教育

学校・幼稚園の教育目標

令和 7 年度児童数・生徒数・教職員数・学級数一覧表

教育センター

高崎市立高崎経済大学附属高等学校

たくましく、すすんで
未来を切り開く
子どもを育てる高崎市

令和7年度 高崎市の 学校教育

豊かな人間性の育成

確かな学力の向上

心身の健康と体力の向上

カリキュラム・マネジメントの充実

- ・実態把握と教科等横断的な視点
- ・教育課程の評価・改善
- ・人的または物的体制の確保と改善

社会に開かれた教育課程

家庭や地域社会との目標の共有及び連携・協働

学校

子ども

福祉

家庭

地域



英語の授業(小学校)



イングリッシュセミナーアドバンスト(高等学校)



タブレットを活用した授業(中学校)



遊びを通じた教育(幼稚園)



いじめ防止こども会議



中学生休日学習相談ステーション

“すべては子どもたちのために”

~EVERY CHILD MATTERS~

高崎市教育委員会

たくましく、すすんで未来を切り開く子どもを育てる高崎市

確かな学力の向上

子ども一人一人の自己実現に向けて、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進を図るとともに、組織としての力を生かした取組を充実させることにより、確かな学力の向上に努めます。

特色のある取組

- 英語教育
 - 全小・中・高等学校へのALTの配置
 - 教育課程特例校として、全ての小学校で1年生から英語教育を実施
 - ALTを活用した英語体験学習
 - ・「イングリッシュフェスタ」の実施
(小学5・6年生を対象としたALTとの異文化体験)
 - ・「イングリッシュマーズクール」の実施
(中学生を対象としたALTとの英語研修)
 - ・「イングリッシュバスツアー」の実施
(中学生を対象としたALTとの市内めぐり)
- 学力向上
 - 「高崎市学力アップ大作戦」の実施
(地域運営委員会の計画に基づいた、放課後や土・日曜日を使った学習会)
 - 「中学生休日学習相談ステーション」の実施
(市内各地域において、数学と英語の学習に関する質問や相談等に対応する学習会)
 - 「チャレンジ・ザ・日本ジュニア数学オリンピック」の実施
(数学の奥深さやおもしろさを味わう講座)
- 図書館教育
 - 全小・中・特別支援学校への学校図書館指導員の配置
 - 教職員と連携した授業実践と読書活動(ブックトーク・朗読会・ビブリオバトル等)の推進
- 学力調査の活用
 - 全国学力・学習状況調査の結果からの課題を学習指導に活用



イングリッシュフェスタ



ジュニア数学オリンピック講座

豊かな人間性の育成

温かい人間関係づくりを基盤に据え、自らを認め、律しつつ、他者と協調し、自他のかけがえのない命を大切にすると他者を思いやる心、感動する心を育成します。

特色のある取組

- 心を豊かにする活動
 - 「かけがえのない命の大切さ」を重点目標とした道徳教育の推進
 - 「高崎市養名林間学校」の実施
(小学5年生を対象とした自然体験活動)
 - 「やるベンチャーウィーク」の実施
(中学2年生を対象とした職場体験学習)
 - キャリア教育に系統的に取り組む、充実させるためのキャリア・パスポート「未来 今 足跡」の活用
- いじめ防止
 - 「いじめ防止推進本部(校長室)」と校務分掌として「いじめ防止担当教諭」の設置
 - 「学校におけるいじめ防止プログラム」の活用と「いじめ防止基本方針」に基づく指導や支援
 - 「高崎市いじめ防止推進協議会」の開催
 - いじめ防止クリアファイルの配布と「いじめ防止ポスター展」の開催
 - いじめ防止子ども会議等の開催
 - ネット講習会・情報モラル講習会・法教育等の実施における関係機関、関係団体との連携
 - 不登校支援
 - 「不登校対策アクションプラン」の推進
 - 教室以外の居場所を確保する校内教育支援センターの活用
 - 社会的目利に向けた学びの場としての教育支援センターやフリースクール等民間施設との連携
 - 「社会資源とのつながり(保護者向け・学校向け)」の活用
 - SSWの活用による家庭支援



養名林間学校



いじめ防止クリアファイル

心身の健康と体力の向上

自分の健康に関心をもち、自らすすんで健康な体をつくる子どもを育成するため、学校と家庭・地域が連携し、保健・体育・食育を相互に関連付けた三位一体の健康教育「元気アップ高崎」を推進します。

特色のある取組

- 学校保健活動
 - 学校三師会(医師会・歯科医師会・薬剤師会)・家庭・地域と連携した「学校保健委員会」や中学校区ごとの「地域合同学校保健委員会」
 - 目標の健康課題解決に向けた取組を発表する高崎市学校保健研究委員会や健康教育フェア
 - 今日的な健康課題への取組(助産師による命の授業・薬物乱用防止講演会・がん教育・エイズ教育)
- 外部人材の派遣
 - 「柔道授業指導者派遣事業」を活用したTT授業
 - 部活動における外部人材の活用
 - (部活動)指導員・運動部活動外部指導者の派遣
 - 市中体連大会を安全に運営するための救護ボランティアの活用
- 食育
 - 栄養教諭または、栄養士を全給食施設に配置
 - 生産者や農作物への理解と郷土愛を育む地場産食材を活用した献立の工夫
 - 郷土食や行事食を継承し、伝統的な食文化についての理解を深める給食の提供



健康教育フェア



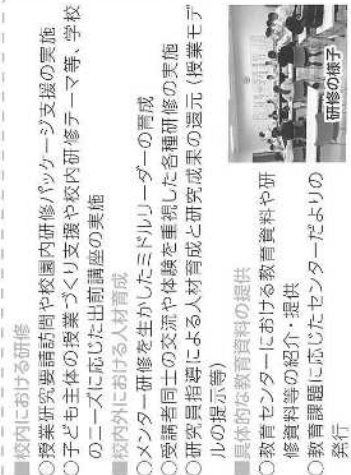
部活動指導員の派遣



元氣アップ高崎 体育 食育 保健

その他の主な特色ある取組

- 音楽教育や環境教育
 - 移動音楽教室(群馬交響楽団による)、小中連合音楽祭等音楽教育の推進
 - 環境教育の推進(学校環境教育活動展)
 - 特別支援教育
 - 通級指導教室による訪問相談の活用
 - 高崎特別支援学校の特別支援教育専門アドバイザーの活用
 - こども発達支援センターによる学校訪問や研修会の活用
 - 臨時職員
 - 学校支援員・ゆうあい助手・介助手・医療的ケア助手・教科指導助手の配置
- 安全教育・情報モラル教育
 - 「高崎市学校防災計画」に基づく防災教育(引は返し訓練、中学校における救急救命講習等)
 - 家庭と連携した交通安全教育(「和巴橋交通安全教室」等)
 - 非行防止教育(「小学校体験型万引き防止教室」、「情報モラル講習会(兼非行防止教室)」等)
 - ネットトラブル等の未然防止・早期発見(「ネット講習会」等)
 - 「生命(いのち)の安全教育」、「ISOSの出し方と受け止め方に関する教育」の実施
 - ヤングケアラー支援
 - 子ども一人一人の状況に合わせた支援のための、ヤングケアラーSOSによるサポーター派遣(学校教職員やヤングケアラー支援担当)
- 校内における研修
 - 授業研究要請訪問や校内研修パッケージ支援の実施
 - 子ども主体の授業づくり支援や校内研修テーマ等、学校のニーズに応じた出前講座の実施
 - 校内外における人材育成
 - メンター研修を生かしたミドルリーダーの育成
 - 受講者同士の交流や体験を重視した各種研修の実施
 - 研究員指導による人材育成と研究成果の還元(授業モデルの提示等)
 - 具体的な教育資料の提供
 - 教育センターにおける教育資料や研修資料等の紹介・提供
 - 教育課題に応じたセンターだよりの発行
- 幼稚園教育・校種間の連携
 - 幼稚園における異年齢交流や小中學生との交流
 - 小中学校教員が幼稚園教育を理解するための保育参観
 - 幼小の円滑な接続を図るための幼稚園・小学校・保育所(園)・認定こども園・小中学校協議会【幼稚園・保育所(園)・認定こども園・小学校】
 - 幼児の健全な育成と幼児教育の振興を図るための幼児問題協議会【幼稚園・保育所(園)・認定こども園】
 - 幼児期から中学校卒業までを貫通した諸問題解決のための幼小中連絡協議会【中学校区ごと】
 - 高崎経済大学附属高等学校
 - 体験的な学びを重視した教育プログラムIT SUBASAプロジェクト
 - 国際理解教育の推進とグローバル人材の育成



研修の様子



国際交流

高崎市立学校・幼稚園

校園種	幼稚園	小学校	中学校	特別支援学校	高等学校
校園数	8 園	58 校	25 校	1 校	1 校
園児児童生徒数	185 人	17,909 人	8,953 人	143 人	831 人

園児児童生徒数は令和6年5月1日現在

たかさきこども憲章

わたしたち高崎の子どもは、自分たちの育った愛するこのまちで、緑いっぱいの環境や伝統的な文化を守り、夢や希望にあふれる未来をつくるための道しるべとして、市制110周年を記念し、この「たかさきこども憲章」を定めます。

わたしたちは、一人ひとりの気持ちを考え、笑顔いっぱいの平和なまちにしていきます。

わたしたちは、自然を大切にし、緑あふれるきれいなまちをつくっていきます。

わたしたちは、地域の伝統を守り、高崎の新しい文化をつくっていきます。

わたしたちは、思いやりや感謝の気持ちを忘れず、人と人とのつながりを大切にしていきます。

わたしたちは、夢をかなえるために自分を信じ、努力と挑戦をしていきます。 平成22年2月13日制定

特別な支援にかかわる相談機関

○通級指導教室

ことば、きこえ、こころなどの支援を必要とする子どもへの指導。保護者や担任への相談活動。

- ・中央教室 027-325-7218
- ・中居教室 027-353-2112
- ・城山教室 027-325-3155
- ・金古教室 027-372-2342
- ・堤ヶ岡教室 027-381-5017
- ・下室田教室 027-374-1711
- 高崎特別支援学校 027-352-2928
- こども発達支援センター 027-321-1351

その他の相談機関

○教育センター

- ・教育相談 027-329-7111
(来所相談もあり)
- ・いじめSNS電話相談 027-321-1359
- 防犯・青少年課
- ・青少年悩みごと相談 027-322-2559
- 教育委員会
- ・ヤングケアラーSOS 027-321-1170
yc1170@city.takasaki.gunma.jp
- ・SNSに関わる相談メール sns-soudan@city.takasaki.gunma.jp
- こども救援センター
- ・家庭に関わる相談 027-321-1315

不登校にかかわる相談・支援機関

- 教育センター 027-329-7111
- 教育支援センター
- ・アクティブ並榎 027-323-6088
- ・パブリック末広 027-370-8834
- ・ユース台新田 027-346-7166
- ・さわやか箕郷 027-371-5560
- ・フレッシュ群馬 027-329-7113
- ・すこやか新町 0274-42-1383
- ・ふれあい榛名 027-374-1881
- ・うしづせの家吉井 027-387-3527

■高崎市教育委員会

〒370-8501

群馬県高崎市高松町 35-1

- 教育総務課 027-321-1291
- 社会教育課 027-321-1295
- 文化財保護課 027-321-1292
- 教職員課 027-321-1298
- 学校教育課 027-321-1293
- 健康教育課 027-321-1294

〒370-3531

群馬県高崎市足門町 1678-1

教育センター 027-329-7111

学 校・幼 稚 園 の 教 育 目 標

学校・幼稚園名 学校（園）長名	教 育 目 標
中央小学校 三木 和彦	未来に生きるたくましい生活力と豊かな人間性を養い、知・徳・体の調和のとれた健康な人間を育成する ○よく考える子 ○よく働く子 ○なかよくできる子
北小学校 中村 敦	かしこく やさしく たくましい子どもの育成 ○かしこい子 ○やさしい子 ○たくましい子
南小学校 関 喜史	自立 共生 創造 学びに向かい 豊かな心で 未来を拓く 南の子どもを育成する ○考えて学習する子 ○思いやりがある子 ○なかよく助け合える子 ○がんばりぬく子
東小学校 鈴木 徹	豊かな心と健康な体をもって 生涯にわたって学び たくましく生きる児童の育成 ○思いやりがある子 ○体をきたえる子 ○自ら学ぶ子
西小学校 長岡 誠	夢や目標をもち、その実現に向かって互いに学び合い、努力し、心身共にたくましく生きていく子どもを育成する ○学ぶ子 ○豊かな子 ○元気な子
塚沢小学校 清水さとみ	生き生きとした心豊かでたくましい児童の育成 ○自分で考え進んで実行できる子 ○思いやりのある温かい心の子 ○健康でたくましい子
片岡小学校 鈴木 健一	夢をはぐくみ、自ら学び、心豊かでたくましい児童の育成 ○かしこい子 ○たくましい子 ○おもいやりのある子 ○かがやく子
寺尾小学校 大澤 克教	高い知性と豊かな情操をもち、健康でたくましい、実践力のある児童の育成 ○学習にはげむ子 ○助け合う子 ○心と体をきたえる子
佐野小学校 小林 千恵	21世紀をたくましく生き抜く心豊かな児童の育成 ○たしかな知恵をもつ子 ○ゆたかな心をもつ子 ○たくましい体をもつ子
六郷小学校 上原 伸吾	様々な課題解決に向け、知をつなぎ共に考え、よりよい未来を創ろうと行動する子どもの育成 ○よく考え共に学び合う子 ○心豊かで思いやりのある子 ○健康でたくましい子
城南小学校 市村 敏男	健康で明るく、高い知性、豊かな情操、強い意志を身に付けた子どもを育成する ○進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○たくましい子
城東小学校 荒木由紀子	豊かな知性と情操を備え、心身共に健康で、強い意志と実践力に富む児童の育成を目指す ○本気で学ぶ子 ○思いやりのある子 ○元気でがんばる子
新高尾小学校 山崎裕美子	高い知性と豊かな人間性を備えた心身ともに健康で、たくましい子どもを育てる ○しんぼう強い子 ○たくましく元気な子 ○かながえる子 ○おもいやりのある子
中川小学校 横谷 隆	知・徳・体の調和のとれた 人間性豊かな たくましい児童の育成 「なかよく かがえ がんばる わたしたち」
八幡小学校 宮一 美樹	「生きる力」を身につけ、心豊かで活力に満ちた児童を育成する ○仲よくする子 ○健康な子 ○学びあう子 ○地道に努力する子
豊岡小学校 岡田 直久	心身ともに健康で自主的に学び 思いやりのある子の育成 ○勉強する子 ○じょうぶな子 ○思いやりのある子
長野小学校 毒島 敏尋	主体的に取り組み 心豊かでたくましい児童の育成 ○自分で考えすすんで学ぶ子 ○思いやりの心を持ち互いに認め合える子 ○健康づくりにすすんで取り組む子
大類小学校 齋藤 靖敏	人間尊重の精神に徹し、高い知性と豊かな情操をもち、心身ともに健康で自主性に満ちた児童の育成に努める ○よく考える子 ○思いやりのある子 ○元気な子
南八幡小学校 反町 和史	徳・知・体の調和のとれた人間性豊かなたくましい児童を育てる ○素直な子 ○進んで学ぶ子 ○健康でたくましい子 ○自然を愛する子
倉賀野小学校 小川 利佳	豊かな人間性と健康な体をもち、生活を切り拓く実践力のある子どもの育成 ○進んで学ぶ子 ○やさしく心豊かな子 ○健康でたくましい子 ○生き生きと活動する子
岩鼻小学校 鈴木 尚明	一人一人の主体性を高め、未来に向けてたくましく生きる児童を育成する ○よく考え工夫する子 ○仲良く助け合う子 ○強く元気な子
京ヶ島小学校 高橋かおり	キラキラ輝く凜とした子を育てる ○進んで考え表現し 互いに学びを深める子 ○人の気持ちを思いやり 仲よく力合わせる子 ○夢に向かって逞しく 歩みを重ね伸びゆく子
滝川小学校 上村 英之	かしこく 心豊かで たくましい児童の育成 ○よく学ぶ子 ○思いやりのある子 ○体をきたえる子
東部小学校 武井 郁也	豊かな徳性、高い知性、たくましい体力を備え、夢や希望をもち、すすんで未来を切り開く児童を育成する ○思いやりのある子 ○自ら学ぶ子 ○たくましい子

学校・幼稚園名 学校（園）長名	教 育 目 標
中居小学校 築野奈津美	児童一人一人の価値を大事にし、自主性・創造性を備えた心身ともに健全な児童を育成する ○親切で明るい子 ○進んで学ぶ子 ○責任感のある子 ○健康でたくましい子
北部小学校 下田 裕康	自ら考え、心豊かにたくましく生きる児童の育成 ○よく考える子 ○互いに助け合う子 ○進んで運動する子
西部小学校 高橋 和夫	心豊かでたくましい 地域とともに伸びる 西部小の子の育成 ○進んで学習し よく考える子 ○仲良く助け合う子 ○健康でたくましい子 ○ねばり強くやりぬく子
乗附小学校 白井 輝	自ら考え、正しく判断できる力をもち、健康で、心豊かに生きる児童の育成 ○のびのびと学び合える子 ○つよい体にきたえる子 ○けだかい心で接する子
浜尻小学校 今泉 貴博	一人ひとりを大切にし、自ら学び心豊かにたくましく生きる児童の育成 ○進んで学ぶ子 ○心豊かな子 ○たくましい子
矢中小学校 田口 明正	確かな学力を身に付け 心豊かでたくましく生きる児童の育成 ○進んで学ぶ子 ○助け合う子 ○健康な子
城山小学校 新井奈緒子	確かな学力を身に付け、心豊かで 心身ともに健康な児童の育成 ○よく考える子 ○互いに助け合う子 ○進んで運動する子
鼻高小学校 石井 孝幸	地域を愛し、自ら考え、正しく行動できる豊かな人間性を持った児童の育成 ○は・話が聞ける子、話せる子 ○な・何にでも挑戦する子、頑張る子 ○だ・誰とでも仲良くする子、優しい子 ○か・体を鍛える丈夫な子
倉渕小学校 阿部 夏美	確かな学力を身に付け 思いやりのある、健康でたくましい倉渕小の児童を育成する ○よく考え進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○元気でじょうぶな子 ○自然を大切にする子
箕輪小学校 高橋 智美	思いやりと確かな学力を身に付け、困難に打ち克ち、たくましく生きる児童の育成 ○なかよく助け合う子 ○すすんで学ぶ子 ○最後までやりぬく子 ○体をきたえる子
車郷小学校 上林 千秋	思いやりと確かな学力を身に付け、困難に打ち克ち、たくましく生きる児童の育成 ○やさしい子 ○よく考える子 ○元気な子 ○やる気のある子
箕郷東小学校 手島 泰子	豊かな人間性とたくましい身体をもち、自ら考え自ら学ぶことのできる児童の育成を目指す ○ひとにやさしくできる子 ○がまんづよくやりぬく子 ○しっかりとかんがえる子 ○じょうぶなからだの子
金古小学校 白井 朱美	豊かな人間性と知性を備えた、心身ともに健やかでたくましい子どもの育成 ○か・考え学び合う子 ○ね・ねばり強くたくましい子 ○こ・心やさしく認め合える子
国府小学校 中嶋 良子	確かな学力と豊かな心、創造力のあるたくましい国府っ子の育成 ○よく学ぶ子 ○やさしい子 ○元気な子 ○やりぬく子
堤ヶ岡小学校 町田 浩一	心も体も健やかで、進んで学ぶ堤っ子の育成 ○すすんで勉強する子 ○ねばり強くやりぬく子 ○なかよく助け合う子 ○体をきたえる子
上郊小学校 青柳 政典	自ら学び、進んで未来を切り開き、心豊かでたくましく、心身ともに健康で、活力に満ちた児童の育成を図る ○「か」考える子 ○「み」身も心も丈夫な子 ○「さ」最後までがんばる子 ○「と」友だちとなかよくする子
金古南小学校 木村 稔	学び合い 助け合い 鍛え合う ○自ら学び考える子 ○最後までやり抜く子 ○命を大切にする子 ○仲良く助け合う子
桜山小学校 岩崎 貴子	豊かな知性と感性をもち、健康でたくましく生きぬく児童を育成する ○本気で勉強に取り組む子 ○考えて行動する子 ○心身ともにじょうぶな子 ○思いやりのある子
新町第一小学校 大澤 貴子	確かな知恵と思いやりの心に溢れた、心豊かでたくましい一っ子を育成する ○考え学ぶ子ども ○心豊かな子ども ○たくましい子ども
新町第二小学校 荻原 昌子	地域に貢献できる 賢く 優しく 逞しい子の育成 ○自ら学び、考え、粘り強く学習を続ける子 ○思いやりの心を持ち、相手を尊重できる子 ○命の大切さを知り、心身を鍛える子
下室田小学校 横山 明子	豊かな心と 自ら学び続ける力をもつ たくましい児童の育成 ○進んで学習する子 ○思いやりのある子 ○ねばり強く元気な子
中室田小学校 木内 笛子	心身ともに健康で 自ら学ぶ意欲と実践力のある たくましい児童の育成 ○くふうしてまなぶ子 ○すすんではたらく子 ○のびのびと運動する子 ○気持ちよく生活する子
上室田小学校 赤尾 稔	心豊かで自ら学ぶ意欲を持った心身ともに健康な児童の育成 ○思いやりのあるやさしい子 ○本気で考えがんばる子 ○元気に遊びじょうぶな子
里見小学校 飯島 好行	高い知性と豊かな情操、たくましい意志をもち 心身ともに健康で規律ある児童の育成 ＜気づく 考える 行う＞
久留馬小学校 土屋 真美	よく学ぶ 心豊かな たくましい児童の育成 ○互いに学び合う子 ○仲良く助け合う子 ○進んで体をきたえる子

学校・幼稚園名 学校（園）長名	教 育 目 標
下里見小学校 青木 美恵	心豊かで、自ら学ぶ意欲と実践力のあるたくましい児童の育成 ○自ら学び、わかるまでがんばる子 ○仲良く助け合う子 ○進んでからだをきたえる子
宮沢小学校 松井 勝	豊かな心を持ち、自ら学ぶたくましい児童の育成 ○本気で勉強する子 ○思いやりのある子 ○心と体をきたえる子 ○進んではたらく子
吉井小学校 木村 達也	高い知性、豊かな徳性、たくましい体力を備え、夢や希望をもち、進んで未来を切り開く児童を育成する ○自ら学ぶ子 ○思いやりのある子 ○たくましい子
吉井西小学校 前田 泰伸	豊かな感性とたくましい心と体をもち、次代の社会を担うために必要な資質・能力を備えた吉井西小っ子の育成 ○健康でたくましい子 ○思いやりの心をもち、美しいものに感動する子 ○考えて行動する子
多胡小学校 江城佐和子	主体的に学び、知・徳・体の調和のとれた 心身ともに健康で心豊かな児童の育成 ○やさしい子 ○つよい子 ○かしこい子
入野小学校 高橋 努	確かな学力と豊かな感性とたくましい心と体をもち、主体的に力強く生きていく入野小っ子を育成する ○よく考える子 ○美しい心をもつ子 ○たくましい子
馬庭小学校 茂木 昭	進んで考え学び合い、心身ともにたくましく、心豊かな馬庭っ子の育成 ○よく学ぶ子 ○やさしい子 ○たくましい子
南陽台小学校 福山 昭弘	自ら学び、豊かな心をもち、たくましい子の育成 ○自ら学ぶ子 ○心豊かな子 ○たくましい子
岩平小学校 阿久津京子	郷土への誇りと人への優しさをもち、自主的に学び、心身ともに健康な児童の育成 ○よく考え、進んで学ぶ子 ○思いやりのある、やさしい子 ○健康に気を付け、元気に遊ぶ子
第一中学校 岡田 朝夫	自立と共生を重んじ、社会に貢献する 創造性豊かなたくましい人間を育てる ○思いやりの心をもとう ○自ら学ぼう ○身体を鍛えよう ○自分に克とう
高松中学校 大澤 好則	高い知性、豊かな情操と徳性、並びに創造性と国際性を備え、心身ともに健康でたくましく生きぬく生徒の育成 ○自ら学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○たくましい生徒
並榎中学校 山崎 幹夫	克己・共生・尊重の精神 ◇徳性を養う ◇知力を高める ◇体力をつける ○なにごとにも粘り強く取り組む生徒 ○みんなで助け合える生徒 ○えがおで人に接する生徒 ○ちゅう学生らしい生活ができる生徒 ○うんどうと勉強を両立できる生徒
豊岡中学校 清水 典克	創造的で 国際感覚を持ち、知性と体力をそなえ、自ら正しく判断できる人間性豊かな生徒を育成する ○自主：自ら考え正しく行動できる生徒 ○規律：規律正しい生活が送れる生徒 ○健康：心身ともに健康な生徒 ○友情：思いやりをもち協力できる生徒
中尾中学校 児島 秀貴	自主 自律 共生 ○自ら学ぶ生徒 ○思いやりのある生徒 ○たくましい生徒
長野郷中学校 川部 敏和	何事にも主体的に取り組む人間性豊かでたくましい生徒の育成 ○基礎基本を身に付け活用して、主体的・計画的に学習し表現できる生徒 ○互いを尊重し思いやりのある、心身共に健康でたくましい生徒 ○地域を愛し誇りに思い、地域の一員として自覚を持ち行動に移せる生徒 ○変化する社会に柔軟に対応し持続可能な社会の作り手として、一人一人のエージェンシーを発揮できる生徒
大類中学校 山口 敏行	本校に学ぶ誇りと自覚をもち、人間性豊かな、心身ともに健康でたくましい生徒を育成する ○進んで発言をし、互いに高め合うことができる生徒 ○高い人権意識をもち、思いやりのある言動ができる生徒 ○自分の健康に関心をもち、進んで体を動かす生徒 ○場に応じた言葉遣いや挨拶ができる生徒 ○夢や希望をもち、それに向かって努力できる生徒
塚沢中学校 丸山 尚子	自律・共生・創造 ○自分で考え、表現し、行動する人 ○自他のよさを認め、互いに高め合う人 ○夢や理想の実現に向けて、果敢に挑戦する人
片岡中学校 伊藤 尚毅	気づき 考え 行動する ○自ら学び、考え、粘り強く学習を続ける生徒 ○思いやりの気持ちをもち、相手を尊重できる生徒 ○命の大切さを知り、自ら鍛える生徒
佐野中学校 櫻井 正	心身ともに健康で 豊かな人間性をもつ生徒の育成 ○進んで学ぶ生徒 ○思いやりがあり、協力できる生徒 ○何事も強い意志でやりぬく生徒
南八幡中学校 荒木 義文	〔自律〕 基礎基本の確実な習得と課題解決のための手立てを持つ生徒の育成 〔共感〕 対話を基盤とした真に民主的な関係を築ける集団の育成 〔自制〕 メタ認知能力を身につけ心身の自己管理ができる生徒の育成 ○自ら課題を見つけ主体的に解決できる生徒 ○対話を基盤とした協力・協働ができる生徒 ○心身の状態を把握し自己管理ができる生徒

学校・幼稚園名 学校（園）長名	教 育 目 標
倉賀野中学校 高橋 健一	心身ともに健康で心豊かに学び合う学校 ○自ら学び行動する（将来を見据え、自ら学び、行動する生徒） ○自他を大切にする（自他を尊重し、思いやりのある生徒） ○心身を鍛え合う（体力の向上を図り、健康的な生活を送る生徒）
高南中学校 上原 裕道	強い意志と優れた創造力で、理想に向かって努力する、心豊かな生徒の育成 ○主体的に目標を設定し振り返りながら責任ある行動をとる生徒 ○自分や仲間を大切に、尊重し合い共に伸びようとする生徒 ○誰もが幸せを感じられる学校（社会）を創り出そうとする生徒
寺尾中学校 橋爪 幸雄	自立・貢献 自ら考え課題を解決し、心豊かで社会に貢献できる生徒 ○意欲を持ち自ら学ぶ生徒 ○自ら判断し解決に向けて行動する生徒 ○社会に貢献できる生徒
八幡中学校 笹澤 典行	気づき 考え 創造する力 ○共生：思いやりの気持ちを持ち、仲間と共に生きる生徒 ○個性：自他の良さを認め、自分らしさを大切にできる生徒 ○自己教育：自己の課題に向き合い、自ら学び自ら考える生徒 ○実践力：夢を抱き、その実現に向けて努力し続ける生徒
矢中中学校 熊井 美和	社会の変化に自ら対応できる心豊かで活力に満ちた生徒の育成 ○人間愛：他人の気持ちを理解し、だれとでも仲良くできる生徒 ○自主：自ら課題を見つけ解決できる生徒 ○自律：責任ある行動がとれ協力できる生徒 ○健康：心身ともにたくましく、規律正しい生活のできる生徒
倉渕中学校 高橋 祐樹	人間尊重の精神に基づき、心ゆたかに自己実現をめざす生徒の育成 ○探究：自ら学び、知的好奇心を持った生徒 ○信頼：自他を大切に、共に生きようとする生徒 ○健康：身体を鍛え、心を磨く生徒
箕郷中学校 金子 敏也	自己実現に努め、社会に役立つ、心豊かでたくましい生徒の育成 ○自主：自ら学ぶ生徒 ○協調：思いやりのある生徒 ○努力：頑張り通す生徒
群馬中央中学校 大塚 浩文	生徒の主体的な活動を支援し、夢や目標を持ち、生涯にわたってたくましく生きる力を持った生徒を育成する ○高い知性 ○豊かな心 ○たくましい身体
群馬南中学校 村松 昭秀	社会の変化に主体的に対応できる、心豊かでたくましく、心身ともに健康で規律ある生徒の育成 ○自主：自ら学び、正しく判断し、実践できる生徒 ○勤勉：勤労を重んじ、責任を自覚し、最後までやりぬく生徒 ○友愛：人間や自然を愛し、他人を思いやり、協力・奉仕のできる生徒 ○健康：健康で体力・気力のある、たくましい生徒
新町中学校 新井 雅之	未来を拓き、あたたかく、たくましい生徒の育成 ○未来の自分を見据え、自立（自律）して行動できる生徒 ○柔軟な発想でさまざまな意見を取り入れようとする生徒 ○責任感を持ち、粘り強く取り組む主体性のある生徒
榛名中学校 中島 剛	豊かな心を持ち、ねばり強く最善をつくす生徒の育成 ○目標を立て、進んで学習や自己課題解決に取り組む生徒 ○相手の立場を考え、お互いに尊重しあう生徒 ○健康・安全を心がけ、ねばり強く、心身を鍛える生徒
吉井中央中学校 茂木 恵史	自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる力を培い、夢や志を持ち、生涯にわたってたくましく「生きる力」をもった生徒の育成 ○自らを律するとともに、志をもって前に進もうとする生徒 ○社会や世界に関心をもち自分の生き方を考える生徒 ○学習や部活動、係活動等の自分の役割に真剣に取り組む生徒 ○健康や安全を意識して運動や生活ができる生徒
吉井西中学校 濱田 優代	自立・尊重・創造 自己実現に向けて自ら学び、考え、意欲に満ちた生徒の育成 ○自ら主体的に学び、粘り強く努力できる生徒 ○自他の生命を尊重し、心身ともに健康で思いやりのある生徒 ○自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す生徒
入野中学校 門倉 健	自ら考え学習する 正しく判断し実践する 進んで心身を鍛練する 喜んで奉仕する ○主体的に学習し、自分の意見や思いを表現できる生徒 ○気づき、考え、正しく行動できる生徒 ○健康を意識して、運動や生活ができる生徒 ○自分のできる仕事を見つけ取り組み、互いに感謝できる生徒
高崎特別支援学校 前島 朗	児童生徒一人一人の教育的ニーズに応え、その個性や能力の伸長を図る教育を推進して、調和のとれた全人的な成長と豊かに社会参加できる子の育成をめざす ○自立・社会参加を目指し、学習や生活に活用できる子 ○良さや可能性を伸ばし、自分を存分に発揮できる子 ○人とのかかわり、積極的に社会に参加できる子 ○夢を抱き、目標に向かって努力し、へこたれない子
高経大学附属高校 小林 旭	社会に、そして自立的に生きるために必要な力を持った生徒を育成する

学校・幼稚園名 学校（園）長名	教 育 目 標
高崎幼稚園 佐藤 明彦	心豊かでたくましく、思いやりのある子を育てる ○たくさん遊ぶ子 ○考える子 ○よさを認め合う子 ○運動が好きな子
南八幡幼稚園 神保 直美	心豊かで、たくましい幼児の育成 ○げんきな子 ○やさしい子 ○かんだる子 ○がんばる子
倉賀野幼稚園 阿久澤一広	心身ともに健康で心豊かでたくましい幼児を育成する ○元気な子 ○やさしい子 ○考える子
塚沢幼稚園 高橋 秀武	「心豊かでたくましく、思いやりのある塚沢っ子」の育成 ○見て、聞いて、触れて、自分で考える子 ○色々なものを見たり、触れたりして心を動かす子 ○健康で粘り強く、自分のことを自分でする子 ○相手の気持ちに気づき、思いやりをもって仲良く遊ぶ子
倉渕幼稚園 村田 光宏	心身ともに健康で、豊かな心情と創造力・自立心をもつたくましい子どもを育てる ○元気な明るい子 ○心豊かな子 ○進んで友達と遊ぶ子
吉井幼稚園 齋藤 幸夫	楽しく遊ぶ子どもを育成する ○元気な子 ○心豊かな子 ○自然に親しむ子 ○気持ちを伝える子
吉井西幼稚園 中島 宣子	心豊かで たくましい 吉井西幼っ子の育成 ○げんきな子 ○やさしい子 ○かんだる子
かぶら幼稚園 永田 雅美	元気に友達と仲良く遊ぶ園児を育成する ○元気に遊ぶ子 ○やさしい子 ○楽しんで表現する子

令和7年度 児童数・生徒数・教職員数・学級数一覧表

(令和7年5月1日現在)

小学校

	学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1	中央小	34	2	33	2	53	2	39	2	43	2	48	2
2	北小	37	2	39	2	42	2	45	2	39	2	46	2
3	南小	36	2	31	2	38	2	36	2	39	2	48	2
4	東小	44	2	40	2	45	2	57	2	48	2	58	2
5	西小	45	2	58	2	60	2	43	2	68	2	60	2
6	塚沢小	62	3	71	3	62	2	65	2	77	3	83	3
7	片岡小	56	2	37	2	66	2	56	2	64	2	45	2
8	寺尾小	41	2	34	2	51	2	41	2	48	2	51	2
9	佐野小	144	5	158	6	151	5	146	5	154	5	131	4
10	六郷小	71	3	72	3	73	3	73	3	92	3	72	3
11	城南小	14	1	24	1	15	1	23	1	12	1	21	1
12	城東小	86	3	108	4	97	3	105	3	107	4	108	4
13	新高尾小	75	3	61	3	66	2	62	2	66	2	75	3
14	中川小	61	2	55	2	60	2	68	2	67	2	63	2
15	八幡小	60	2	69	3	64	2	62	2	93	3	61	2
16	豊岡小	49	2	72	3	68	2	83	3	77	3	63	2
17	長野小	64	3	54	2	64	2	73	3	66	2	73	3
18	大類小	39	2	58	2	41	2	47	2	46	2	32	1
19	南八幡小	55	2	44	2	44	2	52	2	56	2	52	2
20	倉賀野小	91	4	73	3	79	3	88	3	66	2	94	3
21	岩鼻小	52	2	51	2	46	2	63	2	61	2	72	3
22	京ヶ島小	72	3	66	3	82	3	71	3	66	2	72	3
23	滝川小	40	2	47	2	44	2	47	2	42	2	38	2
24	東部小	108	4	94	4	108	4	115	4	101	3	123	4
25	中居小	60	2	70	3	78	3	71	2	91	3	73	3
26	北部小	44	2	43	2	35	1	39	2	39	2	52	2
27	西部小	43	2	37	2	30	1	42	2	46	2	41	2
28	乗附小	32	2	52	2	43	2	41	2	44	2	25	1
29	浜尻小	49	2	55	2	43	2	50	2	62	2	60	2
30	矢中小	45	2	45	2	41	2	48	2	57	2	64	2
31	城山小	5	1	4	1	10	0	4	1	10	0	6	1
32	鼻高小	8	1	7	0	8	1	8	1	6	1	15	1
33	倉渕小	12	1	9	0	7	1	12	1	13	1	16	1
34	箕輪小	51	2	66	3	54	2	64	2	69	2	88	3
35	車郷小	15	1	10	1	13	1	15	1	17	1	10	1
36	箕郷東小	75	3	73	3	86	3	70	2	84	3	82	3
37	金古小	65	3	54	2	62	2	45	2	71	3	57	2
38	国府小	65	3	76	3	74	3	67	2	68	2	73	3
39	堤ヶ岡小	64	3	76	3	94	3	100	3	76	3	101	3
40	上郊小	38	2	45	2	47	2	44	2	46	2	54	2
41	金古南小	65	3	69	3	73	3	68	2	56	2	65	2
42	桜山小	111	4	124	5	122	4	133	4	124	4	110	4
43	新町第一小	38	2	46	2	37	2	46	2	61	2	47	2
44	新町第二小	35	2	34	2	33	1	34	1	31	1	39	2
45	下室田小	12	1	6	0	9	1	10	1	13	1	15	1
46	中室田小	1	0	3	1	1	0	6	1	6	1	4	1
47	上室田小	0	0	2	1	2	0	1	1	2	0	3	1
48	里見小	14	1	24	1	26	1	25	1	34	1	19	1
49	久留馬小	21	1	25	1	32	1	27	1	31	1	35	1
50	下里見小	23	1	28	1	20	1	22	1	36	2	20	1
51	宮沢小	4	0	1	1	5	1	7	1	5	1	4	1
52	吉井小	55	2	64	3	46	2	51	2	43	2	65	2
53	吉井西小	35	2	36	2	26	1	42	2	34	1	40	2
54	多胡小	7	1	3	1	5	0	5	1	9	1	8	1
55	入野小	17	1	18	1	20	1	16	1	14	1	11	1
56	馬庭小	11	1	13	1	18	1	9	1	17	1	15	1
57	南陽台小	14	1	10	1	22	1	20	1	11	1	20	1
58	岩平小	7	1	7	1	5	0	8	1	7	1	5	1
合計		2,577	116	2,684	121	2,746	106	2,810	112	2,931	112	2,931	117
特別支援(小)		26	5	24	5	17	3	15	3	17	4	17	4
総合計		2,603	121	2,708	126	2,763	109	2,825	115	2,948	116	2,948	121

特別支援学級		合計		県費教職員数						
児童数	学級数	児童数	学級数	校長 教頭	教諭	養護 教諭	栄養 教諭	栄養 職員	事務 職員	計
10	3	260	15	2	28	1			1	32
10	3	258	15	2	17	1			1	21
6	2	234	14	2	15	1			1	19
12	2	304	14	2	16	1			1	20
13	3	347	15	2	17	1			1	21
23	4	443	20	2	25	1	1		1	30
12	2	336	14	2	17	1			1	21
20	3	286	15	2	17	1			1	21
36	7	920	37	3	41	2	1		2	49
12	2	465	20	2	23	1		1	1	28
2	1	111	7	2	8	1			1	12
19	4	630	25	2	30	1	1		1	35
22	6	427	21	2	24	1			1	28
16	3	390	15	2	19	1			1	23
29	6	438	20	2	23	1		1	1	28
16	3	428	18	2	22	1	1		1	27
12	3	406	18	2	20	1			1	24
4	2	267	13	2	15	1			1	19
19	3	322	15	2	17	1			1	21
30	4	521	22	2	26	1	1		1	31
14	3	359	16	2	19	1			1	23
16	3	445	20	2	23	1			1	27
9	2	267	14	2	18	1			1	22
29	5	678	28	2	33	1		1	2	39
15	3	458	19	2	29	1		1	1	34
4	1	256	12	2	14	1			1	18
8	2	247	13	2	15	1			1	19
8	2	245	13	2	14	1			1	18
11	2	330	14	2	16	1			1	20
14	5	314	17	2	19	1			1	23
12	3	51	7	2	12	1			1	16
1	1	53	6	2	7	1			1	11
0	0	69	5	2	6	1			1	10
17	4	409	18	2	20	1			1	24
1	1	81	7	2	9	1			1	13
17	3	487	20	2	23	1	1		1	28
16	3	370	17	2	24	1			1	28
13	2	436	18	2	22	1			1	26
14	3	525	21	2	28	1			1	32
14	3	288	15	2	18	1			1	22
28	5	424	20	2	23	1			1	27
41	7	765	32	2	36	1	1		2	42
18	3	293	15	2	17	1			1	21
10	2	216	11	2	12	1			1	16
2	1	67	6	2	10	1	1		1	15
1	1	22	5	2	5	1			1	9
1	1	11	4	2	4	1			1	8
8	2	150	8	2	9	1			1	13
11	3	182	9	2	11	1		1	1	16
9	2	158	9	2	10	1		1	1	15
0	0	26	5	2	5	1			1	9
12	2	336	15	2	17	1	1		1	22
11	4	224	14	2	15	1			1	19
1	1	38	6	2	7	1			1	11
7	2	103	8	2	9	1			1	13
2	2	85	8	2	9	1			1	13
4	2	101	8	2	9	1			1	13
2	1	41	6	2	7	1			1	11
724	158	17,403	842	117	1,004	59	9	6	61	1,256
-	-	116	24	中学校欄に記載						
724	158	17,519	866	117	1,004	59	9	6	61	1,256

中学校

	学校名	1年		2年		3年		特別支援学級		合計	
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1	第一中	72	3	79	3	72	3	9	2	232	11
2	高松中	145	5	146	5	157	5	15	3	463	18
3	並榎中	95	3	100	3	98	3	11	3	304	12
4	豊岡中	115	3	82	3	92	3	7	3	296	12
5	中尾中	178	6	177	6	128	4	23	4	506	20
6	長野郷中	108	4	115	4	102	3	7	2	332	13
7	大類中	143	5	122	4	151	5	10	3	426	17
8	塚沢中	187	6	199	6	208	6	10	2	604	20
9	片岡中	118	4	82	3	100	3	16	3	316	13
10	佐野中	187	6	187	6	187	6	14	3	575	21
11	南八幡中	60	2	63	2	55	2	5	2	183	8
12	倉賀野中	79	3	88	3	106	4	10	3	283	13
13	高南中	135	4	134	4	140	4	16	4	425	16
14	寺尾中	46	2	56	2	45	2	8	3	155	9
15	八幡中	137	4	97	3	126	4	11	3	371	14
16	矢中中	81	3	94	3	95	3	10	2	280	11
17	倉渚中	25	1	17	1	18	1	3	1	63	4
18	箕郷中	178	6	160	5	168	5	17	3	523	19
19	群馬中央中	209	6	183	6	223	7	26	5	641	24
20	群馬南中	240	7	254	8	232	7	27	6	753	28
21	新町中	74	3	76	3	100	3	12	2	262	11
22	榛名中	114	4	99	3	109	4	21	3	343	14
23	吉井中央中	57	2	85	3	86	3	10	2	238	10
24	吉井西中	32	1	47	2	38	2	9	3	126	8
25	入野中	32	1	43	2	33	1	2	1	110	5
合計		2,847	94	2,785	93	2,869	93	309	71	8,810	351
特別支援(中)		14	3	8	3	17	4	—	—	39	10
総合計		2,861	97	2,793	96	2,886	97	309	71	8,849	361

幼稚園

	幼稚園名	3歳児		4歳児		5歳児		合計		教職員数	
		園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	教員	栄養職員
1	高崎	3	1	2	1	5	1	10	3	8	1
2	南八幡	5	1	7	1	6	1	18	3	5	1
3	倉賀野	10	1	9	1	15	1	34	3	5	1
4	塚沢	12	1	16	1	19	1	47	3	7	1
5	くらぶち	1	1	1	1	1	1	3	3	7	0
6	吉井	10	1	8	1	6	1	24	3	5	0
7	吉井西	8	1	4	1	7	1	19	3	5	0
8	かぶら	1	1	4	1	5	1	10	3	5	0
合計		50	8	51	8	64	8	165	24	47	4

高等学校

	学校名	1年		2年		3年		合計		教職員数	
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	校長教頭	教諭
1	附属高校	280	8	275	8	273	8	828	24	2	53

県費教職員数						
校長 教頭	教諭	養護 教諭	栄養 教諭	栄養 職員	事務 職員	合計
2	24	1			1	28
2	29	1	1		1	34
2	18	1			1	22
2	20	1			1	24
2	32	1	1		1	37
2	21	1			1	25
2	27	1			1	31
2	34	1		1	1	39
2	21	1			1	25
2	34	1	1		2	40
2	14	1			1	18
2	19	1			1	23
2	24	1			1	28
2	14	1			1	18
2	20	1			1	24
2	18	1			1	22
2	7	1		1	1	12
2	30	1		1	2	36
3	38	1	1		2	45
3	43	1	2		2	51
2	17	1			1	21
2	23	1			1	27
2	16	1			1	20
2	13	1			1	17
2	8	1			1	12
52	564	25	6	3	29	679
2	53	2		1	2	60
54	617	27	6	4	31	739

合計
9
6
6
8
7
5
5
5
51

養護教諭	事務職員	合計
1	9	65

教 育 セ ン タ ー

1 教育センターの概要

名 称	高崎市教育センター	平成 20 年 4 月 1 日より
設 立	高崎市教育研究所	昭和 33 年 6 月 1 日
所 在 地	高崎市足門町 1678 番地 1	
施 設	15 室 1,109 m ²	
	事務室 136 m ² 面接室 4 室 52 m ² フレッシュ群馬教室 106 m ² 体育館 91 m ²	
	図書資料室 121 m ² 会議室 37 m ² 研修室 5 室 481 m ² 情報管理室 85 m ²	
職 員 数	所 員 40 人	
	所 長 1 次 長 1	
	指導主事 8 主 査 1	
	研究指導員 1 (常勤的嘱託 1)	
	教育相談員 5 (常勤的嘱託 2、非常勤的嘱託 3)	
	情報管理 3 (常勤的嘱託 3)	
	適応指導 20 (常勤的嘱託 17、非常勤的嘱託 2、臨時職員 1)	
	研 究 員 13 人	

2 主な事業とその内容

(1) 教育に関する専門的事項の調査・研究

名 称	形態	人員	研究日数	内 容
長期研修 研究員	個人 研究	3 人	1 年間	○群馬県や高崎市の教育課題の解決に向けた研究を行う。 ○学校経営に関する研修、実践的な指導助言等の研修を行う。
特別研修 研究員	個人 研究	4 人	26 日	○高崎市及び自校の教育課題の解決に向けた研究を行う。 ○学校・学年経営や授業づくり等に関する研修、ワークショップ等の演習を行う。
	課題 研究	2 人	26 日	○教育センターが定める課題「特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり・環境づくり」についての研究を行う。
授業実践研修 研究員	授業 研究	4 人	12 日	○自己の授業課題解決に向け、授業研究を中心に実践的な研究を行う。
総 計		13 人		

(2) 教育関係職員の研修

平成 23 年度から中核市として県から権限移譲を受け、法定研修（初任者研修・中堅教諭資質向上研修）を行っている。また、市独自で多くの研修を企画し実施している。主な研修は以下のとおりである。

内 容	回 数	内 容	回 数
小・中初任者研修	年間 16 回	教科指導助手研修	年間 1 回
小・中 2 年目研修	年間 5 回	新任学校図書館指導員研修	年間 1 回
小・中 3 年目研修	年間 3 回	学校図書館指導員研修	年間 1 回
小・中 4 年目・5 年目研修	年間 5 回	学校図書館担当教員研修	年間 1 回
小・中中堅教諭資質向上研修	年間 10 回	給食関係者研修	年間 1 回
小・中・特別支援 15 年目研修	年間 4 回	学力向上研修	年間 2 回
小・中・特別支援 20 年目研修	年間 2 回	情報管理研修 1～3	年間 3 回
転入教員研修	年間 1 回	中学校柔道実技研修	年間 1 回
新任校長研修	年間 2 回	普通救命講習	年間 1 回
新任副校長・教頭研修	年間 2 回	学校経営研修 管理職対象	年間 1 回
副校長・教頭研修	年間 1 回	学校経営研修 中堅教員対象	年間 4 回
管理職研修	年間 1 回	事務職員 C4 t h 研修	年間 1 回
新任特別支援教育コーディネーター研修	年間 4 回	養護教員研修	年間 1 回
特別支援教育コーディネーター専門研修	年間 3 回	小・中学校外国語教育研修	年間 1 回
新任ゆうあい学級担任者研修	年間 4 回	道徳教育研修	年間 1 回
新任教務主任研修	年間 2 回	授業公開による教科研修	年間 1 回
新任生徒指導主任・主事研修	年間 2 回	小学校実技研修	年間 1 回
新任道徳教育推進教師研修	年間 2 回	幼稚園実技研修	年間 1 回
新任校内研修主任研修	年間 2 回	心理検査研修	年間 1 回
新任保健主事研修	年間 1 回	高崎市史跡・博物館等活用研修	年間 1 回
学校支援員・介助手・ゆうあい	年間 1 回	教育相談初級研修	年間 13 回
助手研修		I C T 活用研修	年間 6 回
		出前講座	要請に応じて
		夏季特別研修講座	年間 6 回

(3) 教育相談事業

子どもの教育や子育ての悩みなどについて、教育相談（面接相談・電話相談）を行っている。

(4) 教育支援センター事業

市内 8 か所に教室を開室している。不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等のための相談・指導を行うことにより、その社会的自立を援助している。

(5) 授業支援センター

学習指導案や教材・教具、書籍、研修動画、研究報告書、教育論文等を収集し、提供する。

高崎市立高崎経済大学附属高等学校

1 教育目標

社会に、そして自立的に生きるために必要な力を持った生徒を育成する。

2 教育指導の重点

(1) 安全で安心な学校生活の確保

交通安全、環境保全を含め、生徒の学校生活の安全・健康を確保するために、計画的な取組を実施する。また、生徒の人権意識を高めるとともに、学校生活アンケート、個人面談などを通して実態把握に努め、いじめ問題等の未然防止を図る。

(2) 自主性と社会性の育成

生徒が自ら目標を設定し、計画的、継続的な取組により、その目標を達成する成功体験を重視しながら、生徒の自主性と自律的な生活態度を育成するとともに、多様な他者との協働体験により、社会の一員としての自覚と社会性を育成する。

(3) 地域コンソーシアム連携事業の充実

高崎経済大学及び他大学との連携を強化し、高崎市、地元産業界等の協力を得て実施している連携事業について、その目標達成に向けて不断の改善を図りつつ、全校的な取組として充実を図る。

(4) 学力向上と学校行事・部活動等の特別活動の充実

徹底した基礎・基本の定着と、学校行事における協働と多様な才能の発揮、そして、部活動等における人間性や競技力の練磨をそれぞれ充実させるとともに、ICT教育等を推進することで生徒の向上心を徹底的に喚起しながら、保護者の期待に応えうる学力・技能の向上と、個別最適な進路実現を図る。

(5) グローバル教育の推進と英語力の向上

生徒が自らの文化的背景についての理解を深めることを推奨するとともに、多様な異文化理解の機会を設ける。また、英語学習の成果を確認するために各種英語能力運用試験を活用し、英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。

3 生徒在籍数

(令和7年5月1日現在)

学年	学科等	普 通		芸 術		合 計	
		学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1 年		7	245	1	35	8	280
2 年		7	244	1	31	8	275
3 年		7	243	1	30	8	273
合 計		21	732	3	96	24	828

健 康 教 育

学 校 保 健

学 校 体 育

学 校 給 食

学 校 保 健

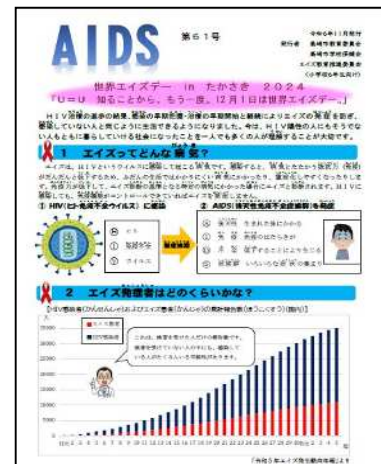
1 学校保健事業の特色

本市の学校保健は、高崎市学校保健会が核となり、学校（園）、家庭や地域の関係諸機関との連携を図りながら推進している。各学校で年間 3～4 回程度開催されている学校保健委員会では、児童生徒が、定期健康診断等の結果や自校の健康課題を基に、その解決に向けて調査や実践を行ってきたことを発表したり、学校三師の先生方に指導を受けたりしながら自分たちの問題として課題解決に向け取り組んでいる。

また、本市は、平成 5～7 年度に文部省「エイズ（性）教育推進地域事業」の指定及び平成 8、9 年度に日本体育・学校健康センター「健康教育推進地域事業」の指定を受けていた。このことを契機に全市的に地域や関係機関との連携を図った保健指導を展開するとともに、平成 6 年度から広報紙「AIDS」を作成し、平成 9 年度からは地域との連携による「世界エイズデー i n たかさき」を開催している。

さらに、性教育や薬物乱用防止教育、心の健康問題など、今日的課題に対応するために、心の健康相談医や学校婦人科医を配置し、薬物乱用防止講演会や性教育講演会、助産師による出前授業等を実施している。

平成 20 年度には、AED（自動体外式除細動器）を市立の全幼稚園・小・中・高等学校に設置し、平成 21 年度には体育館にも設置した。平成 20 年度より 3 か年計画で救命講習会を実施し、その使用方法について周知を図った。その後も、各校園で講習会を実施している。



広報紙「AIDS」

2 学校保健指導の重点

「健康は、自分でつくり、自分で守る」という考えの下、児童生徒の心と体の健康づくりを家庭・地域社会との連携を図りながら推進する。

（1）保健に関する指導・管理体制の改善・充実

- ① 全教職員の共通理解の下に、日常観察や健康診断、教育相談などを通して、児童生徒の心身の状況を把握し、個に応じた保健指導を計画的・継続的にチーム支援していく。
- ② 学校保健委員会の活動においては、児童生徒の主体性を生かした保健活動を進めるとともに学校間で連携したり、家庭や地域に公開したりするなど、学校・家庭・地域が一体となり、健康づくりを推進する。
- ③ 関係機関の協力を得ながら衛生管理対策に万全を期すとともに、「学校保健・学校給食総合点検集約表」に基づく適切な点検を実施し、必要に応じて計画の見直しや施設・設備の改善に努める。
- ④ 望ましい学校環境の確保のために「学校環境衛生基準」に基づいた環境衛生検査を実施する。

(2) 保健・安全・給食指導に関する年間指導計画の改善・充実

- ① 保健・安全・給食の常時指導においては、一人ひとりの実態に応じた適切な指導を継続的に
行い、基本的な生活習慣の定着を図る。
- ② 健康教育全体構想、健康教育年間指導計画に基づき、各教科等と関連を図った保健指導に努める。
- ③ 保健・安全・給食の指導は、身近な事例・資料を教材とし、実験や実習により実感を伴って理解
できるよう指導法の工夫を図り実践力の育成に努める。
- ④ 児童生徒の発達の段階を踏まえた性に関する指導計画を作成し、家庭と連携を図りながら人間と
しての生き方や命を大切にする性教育を推進する。

3 日本スポーツ振興センター給付状況

年 度	合 計	件 数
令和5年度	21,789,725 円	2,842 件
令和6年度	20,915,870 円	2,588 件

4 学校保健年間主要行事

月	行 事 名
4～6 月	高崎市学校保健会総会 定期健康診断 児童・生徒教職員尿検査 貧血検査・・・中学2年生全員、高経大附属高2年生 総コレステロール検査・・・中学2年生全員 教職員B型肝炎予防接種（～2月） 教職員健康診断（～10月） 教職員胸部エックス線検査 「歯と口の健康週間」・・・よい歯のコンクール、図画ポスター標語展 プール管理講習会 学校給食室第1回衛生検査 心臓検診・・・小学1年生・4年生、中学1年生、高経大附属高1年生
7 月	学校プール第1回衛生検査 学校環境及び教室環境調査（～9月）
8 月	学校プール第2回衛生検査 教職員胃検診（～12月）
9 月	就学時健康診断説明会
10 月	就学時健康診断（～11月） 学校給食室第2回衛生検査
11～12 月	高崎市学校保健会 学校保健大会・学校保健研究発表会 健康教育フェア エイズデー i n たかさき
1～3 月	学校給食室第3回衛生検査 学校環境及び教室環境調査

5 学校保健会活動事業

本市学校保健会は、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教職員、PTA、教育委員会等が一体となって児童生徒の保健管理の徹底と保健教育の推進のため昭和29年に発足した。現在では、小学校58校、中学校25校、中等部1校、高等学校11校、中等教育学校1校、特別支援学校5校、幼稚園13園、保育所（園）50所、認定こども園62園が加入しており、幼児児童生徒数は、約49,025人となっている。

昭和55年、本市学校保健会の組織活動が顕著であると認められ、文部大臣表彰を受賞した。また、平成6年には、長年にわたる地域に根ざした保健活動の実績が全国的に認められ、「保健文化賞」を受賞した。そのときの賞金を基に平成18年度より「保健文化賞賞金助成事業」を立ち上げ、健康教育の推進充実を図りたい学校等を募集し、毎年約10校に補助金を交付した（5か年事業）。

本会は、昭和62年から3年間、日本学校保健会・群馬県学校保健会の指定による「地域学校保健推進事業」に取り組むとともに、本市が文部省による「エイズ(性)教育推進地域事業」の指定(平成5～7年度)を受けた際や、日本体育健康センターによる「健康教育推進地域事業」の指定(平成8、9年度)を受けた際の推進母体となった。

主な事業としては、総会・学校保健大会・学校保健研究発表会があり、11月に開催している研究発表会では、小学校・中学校・高等学校の代表校（毎年7校程度）が、自校の健康課題解決に向けた取組発表を行っている。

(1) 組織

総 会 ・三師会 ・学校関係者 ・教育委員会 ・PTA代表 ・保健所 ・事務局（市教委健康教育課）	理事会	
	部 会	学校医部会
		学校歯科医部会
		学校薬剤師部会
		保健主事部会 養護教諭部会 性教育主任部会 安全主任部会 体育主任部会 給食部会
		PTA部会
		幼稚園・保育園部会



健康教育フェア（パネル展示）

(2) 主な事業

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ① 総会 | ⑧ 学校環境衛生管理の指導 |
| ② 学校保健大会・学校保健研究発表会の開催 | ⑨ 地域保健との連携 |
| ③ 学校保健委員会推進のための指導助言 | ⑩ 部会活動の推進 |
| ④ 性教育・薬物乱用防止教育の推進 | ⑪ 理事会の充実 |
| ⑤ 健康管理対策事業の推進 | ⑫ 機関誌「あゆみ」発行 |
| ⑥ 各種感染症予防対策 | ⑬ 広報紙「AIDS」の発行 |
| ⑦ 歯周疾患の予防指導 | ⑭ 「世界エイズデー in たかさき」の開催 |
| | ⑮ 「健康教育フェア」の開催 |

学 校 体 育

1 学校体育指導の重点

- (1) 生涯スポーツや健康教育の理念に立ち、児童生徒が自ら進んで運動に親しみ組織的、計画的に体力・健康づくりに取り組めるよう、学校の全教育活動はもちろんのこと、家庭・地域のスポーツ活動を通して体力向上の推進に努める。
 - (2) 児童生徒をとりまく交通環境の変化に伴い、学校における教育活動において、自ら身を守る能力・習慣を身に付けさせるよう、警察等の関係機関と連携し交通安全教育の推進に努める。
- 学校体育における令和6年度に実施した主な事業は以下のとおりである。

2 学校体育研究の推進

- (1) 元気アップ高崎 実践推進校
中川小学校、乗附小学校
- (2) 新体力テストの実施
小中学校にて実施し、優良証を配布（小学1～6年生、中学1～3年生）
- (3) 学校体育に関する調査
小学校における学校体育の研究（小学校体育主任会）
中学校における学校体育の研究（中学校体育主任会）
- (4) 体育実技研修会
小学校体育主任体育実技研修会 7月 26日
- (5) 学校体育行事の開催
小学校水泳大会 7月 30日
小学校陸上大会 10月 16日
中学校総合体育大会 5月 25日～ 7月 6日（駅伝10月 5日）
中学校新人大会 8月 23日～ 10月 6日

3 学校関係団体の育成

高崎市中学校体育連盟

- 市内 中学校 27校（中央中等・農二中等部 含む）
- 専門部 体操・新体操部、軟式野球部、ソフトボール部、バレーボール部、
バスケットボール部、ソフトテニス部、卓球部、サッカー部、陸上競技部、
水泳部、柔道部、剣道部、相撲部、バドミントン部、スキー部、テニス部

4 交通安全指導

(1) 交通教室の推進

① 和田橋交通公園における指導

小学3年生を中心に自転車利用による交通安全指導

- ・安全走行（発進、左折、交差点ブレーキ等）及び技能走行等
- ・内輪差の実験等

② 各学校における交通教室の推進

警察官・交通安全指導員の講話、自転車交通安全教室、内輪差の実験等

(2) 交通安全指導の啓発

交通安全ポスターの配布、交通安全運動の推進

5 高崎市和田橋交通公園

(1) 目 的

和田橋交通公園は、学校教育の一環として児童生徒が変化する交通事情に適応し、生命の安全を守り、交通事故を防止することを主眼とした交通安全の態度や習慣を育成する場として、交通上の知識や技術を身に付け、交通安全の意識を高めることを目的としている。

(2) 利用状況

児童生徒への指導は、午前1校、午後1校に分けて実施

その他は、園児、高齢者、郵便局職員等を対象にした指導を実施

6 学校体育施設開放事業

(1) 目 的

スポーツを愛好する市民が自発的、自主的にスポーツ活動に親しみ、健康の増進と協調や親睦を目的として日常生活の中にスポーツの定着化を図る。

(2) 学校体育施設開放状況

	市内学校数	体育館開放	校庭開放	校庭夜間開放
小 学 校	58 校	58 校	58 校	金古・国府・堤ヶ岡・上郊・金古南・新町第二・下室田・中室田・上室田・里見・久留馬・下里見・宮沢・吉井西（14 校）
中 学 校	25 校	25 校	25 校	中尾・高南・長野郷・倉賀野・寺尾・八幡・高松・大類・矢中・並榎・新町・倉渕（12 校）
特別支援学校	1 校	1 校	0 校	0 校

(3) 夜間照明使用料

区 分	使 用 料
校 庭	使用時間 30 分につき 620 円
体 育 館	使用時間 1 時間につき 310 円

◎ 榛名林間学校

- (1) 目 的 榛名山周辺の豊かな自然の中で、集団宿泊体験や野外活動などを通して、豊かな情操や社会性を培い、心身ともに健康な子どもの育成を図る。
- (2) 場 所 吾妻郡東吾妻町大字川戸 2654 番地
高崎市榛名林間学校榛名湖荘
- (3) 開校期間 5 月 8 日～10 月 30 日 (令和 6 年度)
- (4) 入校学校 市内小学校 58 校
- (5) 入校費用 入校費用 (令和 6 年度)
食事代 1,790 円 クラフト代(スプーン)150 円 バス料金 3,500 円

学 校 給 食

本市小・中学校等の学校給食は、単独校調理施設（65 施設）及び共同調理場（3 施設）の全てに栄養教諭や栄養士を配置し、完全給食を実施しており、それぞれの学校が掲げる教育目標や給食目標の具現化を目指した特色ある学校給食を行っている。単独校調理施設は、全施設ドライ方式で、共同調理場は2施設ドライ方式、1施設ドライ運用となっている。

また、令和7年4月からは、第2子以降の給食費を無償化し、第1子についても1割を軽減することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図っている。

近年、児童生徒の疾病にも小児期からの生活習慣病様徴候が現れるなど、学校と家庭とが連携を図りながら、同じ目線に立っての基本的食習慣の確立を目指すことが急務となっている。

このような現状の中で、総合的な健康教育の推進が望まれており、次のとおり、食育のより一層の充実に努めている。

- ① 各学校では食に関する指導体制を組織化し、給食だより、献立表、ホームページ、試食会、PTA学校給食委員会等を通じて、家庭や地域に情報を発信しながら、食育の推進を図っている。
- ② 栄養教諭・栄養士が各学校の「食に関する指導の全体計画」に基づき、生活習慣病予防、地場産物、カルシウム不足を補うための強化等の月間を設定した献立の作成や、食に関するTT（ティームティーチング）授業などを行い、給食指導を充実させている。
- ③ 給食施設の衛生管理については、文部科学省の定める学校給食衛生管理基準に基づき、学校薬剤師会や保健所の指導を得て、給食関係職員の衛生意識の高揚や衛生管理に努めるとともに、給食室環境の充実に努めている。
- ④ 栄養教諭・栄養士のより専門性を高める研修をはじめ、栄養士会議も1年を見通した年間計画の基に行われ、「地産地消推進班」「広報・情報管理班」「食指導班」「栄養管理班」「衛生管理班」「個別指導班」の6つの研究班に分かれて、各研究主題に沿って研修を行い資質の向上を図っている。
- ⑤ 栄養教諭・栄養士と給食技士等が協力して、地域の特色を生かした献立や地場産物を活用した献立を実施し、児童生徒等の食指導や献立の充実に努めている。また、施設ごとに既存の料理の調理方法の見直し等を行い、きめ細かな調理技術の向上を目指している。



地場産物を活用した給食



栄養士による食に関する指導

教 育 要 覧 令和7年度版

発行年月	令和7年10月
発 行	高崎市教育委員会
編 集	高崎市教育委員会事務局
	〒370-8501
	群馬県高崎市高松町 35 番地 1
	電 話：027-321-1291（教育総務課）
	F A X：027-328-2261
	E-mail：ky-soumu@city.takasaki.gunma.jp